

東京体育館

指定管理者審査 提案書類（事業計画書）

団体名 公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-29-9日本パーティビル
公益財団法人東京都スポーツ文化事業団内

代表者名 公益財団法人東京都スポーツ文化事業団
理事長 中嶋 正宏

事業計画書様式一覧

提 案 課 題			ページ		
1 事業 計 画 書	提案課題 1	管理運営の基本方針	1		
	提案課題 2 施設の提供、運営に関する業務	1 施設の提供	(1) 施設提供の実施方針	4	
			(2) 休館日及び開場時間	6	
			(3) 利用の調整	7	
			(4) 利用料金 (別表) 利用料金表	9	
		2 施設の運営	(1) プール運営業務	11	
			(2) トレーニングルーム運営業務		
			(3) 健康体力相談業務		
		3 施設内サービス	(1) 受付案内	15	
			(2) 苦情・要望等に対する対応等	16	
		提案課題 3 スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務	1 事業の提供	(1) スポーツ振興事業 (別表) 事業実施計画	17
	(2) スポーツの日記念事業 (別表) 事業実施計画			19	
	(3) 自主事業 (別表) 事業実施計画			20	
	(4) 周辺連携事業 (別表) 事業実施計画			22	
	(5) 利用者に対するサービス提供事業 (別表) 事業実施計画			23	
	2 施設の事業を支える仕組み		(1) 広報	25	
			(2) 業務の品質管理	26	
	3 都立スポーツ施設等のネットワークを生かした取組			27	
	提案課題 4 組織及び人材		1 効果的かつ効率的な組織体制の確保 (別表) 各部門の所要人員		29
			2 明確な責任体制の構築		31
3 適切な勤務体制等			32		
4 人材育成の取組					
提案課題 5 施設の維持管理その他管理運営に関する業務	1 施設、附属設備及び物品の維持管理	(1) 施設、附属設備及び物品の維持管理	34		
		(2) 施設の修繕	36		
	2 その他管理運営に関する事項	(1) 危機管理及び災害対応	38		
		(2) 地球環境への配慮	39		
		(3) 個人情報の保護	40		
	(4) 感染拡大防止	41			
提案課題 6 収支計画		42			
	(別表) 指定管理期間中の収支計画				
	(別紙1) 収支計画の積算内訳				
	(別紙2) ⑤委託費(維持管理費等)の積算内訳				

※ 様式に記載しきれない場合は、同様の書式で別紙(A4)を作成してください。

提案課題1〔管理運営の基本方針〕

スポーツフィールド東京のフラッグシップとして、国立競技場ほか周辺施設との連携を生かし、レガシー継承と都民のスポーツ振興に寄与します

「TOKYO スポーツレガシービジョン」において、東京 2020 大会の成果を、今後どのようにスポーツの振興に生かし、都市の中で根付かせていくか、その姿が示されました。当グループは、都立スポーツ施設のフラッグシップとして、これまで3期 17 年にわたり東京体育館を管理運営してきた実績と経験を生かし、本施設の運営を通じ、「東京都スポーツ推進総合計画」で掲げられている、スポーツ都市東京を目指す「する・みる・支える」スポーツを推進し、都民のスポーツ実施率 70%の達成に貢献するとともに、東京 2020 大会で得られたソフト・ハードのレガシーを「スポーツフィールド東京」の実現につなげてまいります。



基本方針

1 都立18スポーツ施設の先導的施設として、ネットワークを強化し各施設のポテンシャルを最大化

- 当グループの代表団体（以下「代表団体A」という。）のポテンシャルを活用することで、都立 18 スポーツ施設（以下「18 施設」という。）のネットワークのフラッグシップとして情報発信、イベント、利用調整等あらゆる場面において、中心的な役割を担います。
- スポーツ案内ポータルサイトを軸として、本施設から積極的に、スポーツや都立施設の魅力、スポーツ体験を都民に伝えることで、施設全体の「発信力の強化」を図ります。
- パラスポーツの普及のため他施設との用具の共有、予約システム及び特別支援学校開放など代表団体Aが実施している事業を有機的に活用し、スポーツをしたい都民に対するコンシェルジュの役割を担うなど、「ニーズ対応力の強化」を図っていきます。
- スポーツの日記念事業では、代表団体Aが管理する 4 施設を中心に、各会場を YouTube などにより双方向放映で盛り上げるなど、施設間での「一体的取組によるスポーツ振興」を行います。



2 「施設を最大限活用するための3つの取組」を推進し、都民に届ける価値を最大化

- 東京 2020 大会のレガシー施設として、卓球事業を複数展開するとともに、大規模大会に優先して施設提供するなど、「スポーツでの更なる活用」を図ります。
- 多目的コートや園児の園庭として提供することや、5Gや映像配信システムなどの最先端技術を活用した施設利用など、「多様な活用による新たな体験の提供」を図ります。
- 国立競技場や神宮外苑地区にあるスポーツ施設に加え、地元商店街や学校、等も含めた周辺施設と密接に連携して、神宮外苑地区の賑わいのあるスポーツ空間を形成し、地域の魅力も高めていきます。また、18 施設や本施設の周辺施設に留まらず、区市町村スポーツ施設や他の政策連携団体などとも連携することで、「施設・地域との連携」を推進します。

国立競技場と代表団体Aとの協定（案）



国立競技場・神宮外苑地区との連携

3 大規模大会の積極的誘致など、都民にかけがえのない価値を提供

- これまでも世界バドミントン東京 2022 などの国際大会や車いすバスケットボール選手権大会天皇杯皇后杯など、全国レベルの大会を誘致・実施してきました。引き続き、競技団体との信頼関係を大切にし、本施設のブランド力をさらに高めていくとともに、東京都が進める国際級のスポーツイベント誘致にも積極的に協力し、東京都と連携しながら広く都民にかけがえのない価値を提供します。
- 隣接する国立競技場で陸上競技が開催される場合は、本施設の陸上競技場を練習会場として提供するとともに、大規模大会時は、本施設の広場等を物販スペース等に提供するなど、両施設の連携をより強固なものとするなど、国立競技場と本施設を一体的なスポーツフィールドとして活性化していきます。

事業者・団体名	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ
---------	------------------------

提案課題1〔管理運営の基本方針〕

運営方針

① 東京都の施策と連携・協力し、都立スポーツ施設としての役割を發揮

- ・「未来の東京」戦略、TOKYO スポーツレガシービジョン及び東京都スポーツ推進総合計画を踏まえ、東京都の政策連携団体である当グループの代表団体Aが中心となり**東京都の施策に沿った、公平な管理運営を実施**します。
- ・**18施設のフラッグシップ**として、新たな取組を積極的に展開するなど、他の都立スポーツ施設を牽引し、また連携しながら、スポーツ実施率70%の達成と、スポーツの力で人と都市が活性化する「スポーツ都市東京」の実現に寄与します。
- ・隣接する**国立競技場をはじめ神宮外苑地区との関係性**を生かし、大会時における施設の相互活用や大規模大会時の動線確保などに柔軟に対応するとともに、商店街や近隣小中学校など、これまで培ってきた地域とのつながりを生かし、近隣住民への呼びかけによる事業の参加率向上や、**地域連携事業による賑わいの創出と地域の活性化**を図ります。

② 質の高いスポーツ観戦機会等の提供

- ・**世界陸上やデフリンピック等の大規模な国際大会**については、東京都の施策に積極的に協力することで、都民にトップアスリートの活躍に触れる場やスポーツの価値を学ぶ場を提供するとともに、スポーツの賑わいを都市の活力につなげていきます。
- ・当グループ内に「**大規模大会誘致戦略チーム**」を設置し、国内外のトップスポーツの魅力ある大規模大会の誘致・開催に繋げることで、施設プレゼンスの向上に貢献します。
- ・トップレベルのバラスポーツの観戦機会を提供するとともに、**障害のある人もない人も一緒にスポーツを楽しむことが出来る機会**を創出することで、共生社会の実現に寄与します。
- ・映像配信システムの利用促進など先駆的取組の環境を整備し、**新たなスポーツ観戦の方法の創出**に協力するとともに、その結果を確実に他の施設にフィードバックしていきます。

③ スポーツを普及振興するための事業やスポーツ情報の発信を実施

- ・卓球会場となった本施設が率先し、大会競技をはじめとしたこれまでの経験を生かし、誰もが気軽にスポーツを楽しめる機会提供を行うなど、**都民の「する・みる・支える」**につなげていきます。
- ・スポーツの日記念事業では、**代表団体Aが管理運営する4施設が連携**することでイベントを盛り上げるとともに、将来的には18施設と連携し開催することで、スポーツの輪を広げます。
- ・ミライトワ・ソメイティ、大会利用時の競技備品、大会銘板等のアーカイブを積極的に活用していきます。また、当グループのホームページとスポーツ案内ポータルサイトとの連携を強化し、ポイントの相互利用を図るなど、**複合的かつ戦略的にスポーツ情報を発信**していきます。
- ・DX推進に向けキャッシュレス決済やアプリ、サイネージの活用等を実施するだけでなく、**DX専任担当を設置**し、日進月歩で進化・多様化するIT技術を効果的に事業運営に活用します。

④ 競技団体と連携し、スポーツ実践の場としての機能を最大限發揮

- ・施設の利用希望が重複した場合、**これまでのノウハウと経験、利用団体との信頼関係**を生かし、18施設の連携を最大限活用した利用調整を行うなど、都立施設が有するニーズ対応力の強化に寄与します。
- ・公平性・公益性に配慮した利用調整により、**アマチュアスポーツ**をはじめ、都民のスポーツ活動の場としても施設を提供し、スポーツの普及やきっかけづくりの場としての施設運営を行います。

⑤ 安全・安心の確保

- ・過去発生した他施設での事故事例などを教訓に、競技ルールや用具の使用形態に精通したそれぞれの専門家が、書面だけでなく**モニタリング検査**を行うなど、常に危機意識を持ち管理していきます。
- ・リモート事業の開催や施設での万全な感染症対策の実施など、「新しい日常」下で、変化に柔軟に対応し、**都民が安心して快適にスポーツを実施できる環境を整備**します。

⑥ PDCA サイクル等の実施により、効果的かつ効率的な管理運営

- ・公益財団法人として、予算の効率的執行・収益の効果的活用により、**長期的な視点に立った保全、臨時保守点検**をこれまで同様実施していきます。
- ・**PDCA、OODA サイクル**の手法を取り入れ、利用者の要望を施設運営に確実に反映するとともに、障害者利用に係る研修を定期的に受講させるなど、更なるユニバーサルな運営を実現していきます。

事業者・団体名

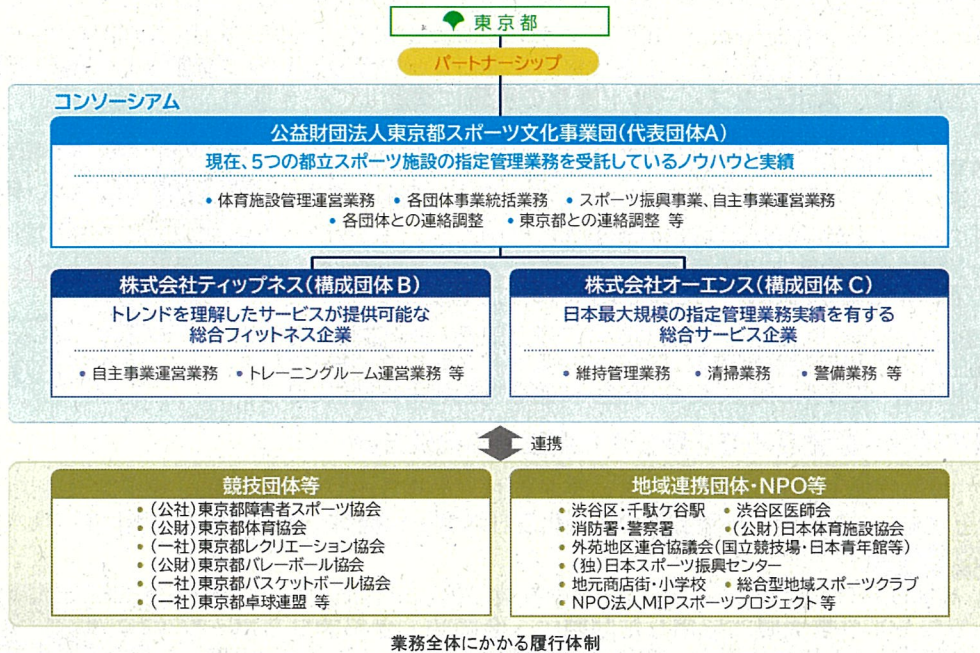
公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題1〔管理運営の基本方針〕

業務全体にかかる履行体制

スポーツ施設の運営を熟知したコンソーシアムの結成

- 当グループの代表団体Aは、**東京都の政策連携団体**であり、東京都の政策に則った先駆的な事業展開、緊急事態発生時等に東京都の方針に変更等が発生した際にも**柔軟に対応できる唯一無二の団体**です。
- 当グループは都立スポーツ施設の指定管理実績を有する代表団体Aのもと、**トレンドを理解したサービス展開が可能な企業**（以下「構成団体B」という。）及び都内スポーツ施設の指定管理実績を数多く有し、本施設の**特殊設備や老朽化対策等に熟知する企業**（以下「構成団体C」という。）の3者がコンソーシアムを結成し、高品質なサービスの提供と利用者満足度の高い施設運営を図ります。



政策連携団体である代表団体Aが中心となり18施設の連携を促進

- 東京都のスポーツ振興施策に精通し、管理運営のノウハウを有する代表団体Aが、18施設全体の連携を先導する機能を発揮します。また、各施設の施設管理者同士をつなぎ、一体的な取組に係る企画調整を行うとともに、競技団体や個人に対して、予約や施設利用に関する問い合わせ等にも対応するコンシェルジュ機能を担うことで、スポーツフィールド東京の実現に貢献します。

スポーツフィールド東京の実現に向けて

18のスポーツ施設の連携の中心を東京体育館(政策連携団体である代表団体A)が担う



事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(1) 施設提供の実施方針

施設提供を通じてスポーツフィールド東京の実現・地域活性化に貢献し、フラッグシップ施設として東京の魅力を世界に発信していきます

- 管理実績やノウハウを最大限に活用し、施設の設置目的等を踏まえ、最適な施設提供を行います
- 施設特性を生かした提供に加え、広場等のスペースをユニークメニューとして提供します
- 充実した利用サポートにより、リピート利用や国内外の大会開催意欲の向上を図ります



施設提供における基本的方針

東京都スポーツ総合推進計画や TOKYO スポーツレガシービジョン、施設の設置目的等を踏まえ、「する・みる・支える」を観点とした施設提供を通じて、**フラッグシップ施設として他の施設を牽引**していくとともに、**スポーツフィールド東京の実現に貢献**していきます。

する

団体によるスポーツ利用や健康増進を目的とした利用、各種競技の体験教室、プール・トレーニングルームの個人利用など、様々な施設提供によりスポーツ実施の裾野拡大を図り、機会向上に貢献します。

— 当グループによる施設提供 —

する 裾野拡大・機会向上

みる

国内外のトップスポーツ大会を誘致・開催することにより、上質なスポーツ観戦機会の拡大や開催実績による都市プレゼンスの向上、地域の活性化に繋げ、スポーツによる東京の魅力を創出します。

みる 東京の魅力創出

支える 安心・安全・快適

支える

「大会を成功に導くサポート」「施設や設備の適正管理・安全確認」「災害や事故発生時の危機管理体制整備」「清潔感を保つ行き届いた清掃」など、全ての利用者・来場者に対し、**安心・安全・快適な施設利用**を提供します。

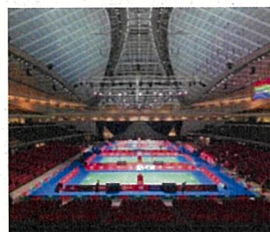
**スポーツフィールド
東京の実現**

各施設の特性や設置目的等を踏まえた施設別の提供方針

3期 17年の管理実績で培った経験や各競技団体とのネットワーク等から、利用者にとって最良の施設提供を実施し、**東京都の各種施策の具現化及びスポーツ振興、都民の健康増進に寄与**します。

①メインアリーナ

- ・好立地・高機能設備や多様な備品保有、都内有数の観客収容能力など、**施設のポテンシャルを最大限に活用した国際的・全国的・全都的なスポーツ大会等を開催し、上質なスポーツ観戦機会を提供**します。また、様々な競技のトップレベル大会を開催することにより、全国の競技団体や選手等における**憧れの施設としてのブランドを確立**していきます。
- ・大会利用外では、運動会等の学校行事、障害者就職面接会など、**利用者ニーズに応えた施設提供**を行うほか、年末や空き日程に対して、プロスポーツやコンサートを開催し、**収益向上による安定的な経営基盤の確保**に努めます。



トップスポーツ大会開催時

②サブアリーナ

- ・大規模大会時のサブコートや練習会場としての利用はもとより、小規模な競技大会や都民を始めとする一般団体による多種目でのスポーツ・レクリエーション利用、パラスポーツを含めた様々なスポーツ体験教室など、**都民のスポーツ活動の普及や契機となる場としての施設提供**を行います。

③屋内プール

- ・水泳競技大会での施設提供や個人使用のほか、**利用者からの要望や人気非常高的に高いレーン貸しでの施設提供**を引き続き行います。管理実績や利用者の声から6月と9月においても、コース数を縮小するなど個人利用に配慮したレーン貸しを実施し、利用者満足度の高い施設運営を行います。
- ・その他、水泳協会と連携の上、開館前の**早朝など個人利用に影響が出ない範囲で選手の練習場所としても提供し、アスリートの競技力向上にも貢献**します。

④会議室

- ・大規模大会時の大会控室や記者会見場等のメディア利用のほか、多様な講習会・研修会による**スポーツや福祉などに関する知識習得・関心を高める場としての施設提供**も行います。
- ・その他、第一会議室の防音性能を活用し、軽体操やヨガ、舞踊など会議以外での施設提供により、**スポーツ実施の裾野拡大・契機創出**を図ります。

⑤陸上競技場

- ・陸上競技場は個人利用のほか、**国立競技場で開催される陸上競技大会時の練習会場としても施設を提供し、施設間連携のもと、一体となって大規模大会を開催するなど地域活性化に貢献**します。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題2〔施設の提供、運営に関する業務〕 1 施設の提供

- トラック内側のフィールド部分は、引き続き多目的コートとして運営します。利用者の要望に応えたソサイチ用のラインを新たに整備し、団体への貸出し・子どもを対象としたサッカー教室を実施するなど、スポーツ活動の場としてスペースを有効に活用した施設提供を行います。

⑥メインアリーナ前広場・人工地盤等の屋外スペース

- 広場や人工地盤を大会開催時に体験コーナーや売店等を設置する場所として提供し、来場者に屋内観戦以外の体験機会を創出することでスポーツへの関心・気運の更なる醸成に寄与します。

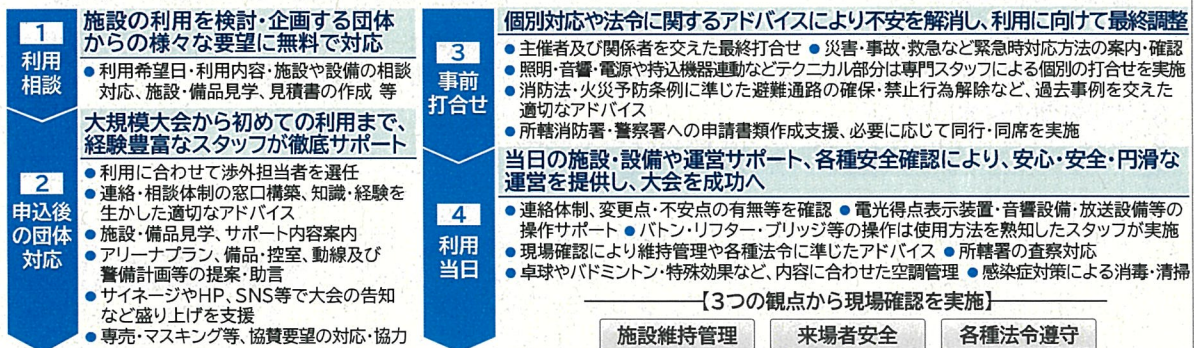
ユニークベニューとして活用

- 周辺地域団体等のスポーツイベントやマルシェなどの多様な利用に対し、ユニークベニューとしてスペースを提供し、「誰もが楽しめる」パブリックな施設運営により、地域一体の活性化・魅力発信に貢献します。

施設提供に伴う大会を成功に導く各種サポート

(1)施設利用・大会運営サポート

- 当グループは、単純に施設や備品の貸出しを行うだけではなく、施設や地域のプレゼンス向上につなげるべく、主催者と共に大会を盛り上げ、成功に導いていくため、大会関係者と1つのチームとして、グループを挙げて全力でサポートします。
- 東京2020大会を含む国内外スポーツ大会・コンサートなど様々な行事のサポート経験や他大規模アリーナ施設運営経験、利用に際して遵守すべき各種法令の知識等を有するスタッフが対応します。
- 対応にあたっては、主催者の多様な要望に応えるため、疑問や不安が解消されるまで頻繁な打合せ機会の提供、問い合わせや視察対応を実施の上、主催者と高い信頼関係を構築していきます。大会当日には緊密な連携及びコミュニケーションを図り、適切な運営サポートにより、安心・安全・快適・円滑な施設利用を提供します。
- 近年、大規模な国際大会においては、選手入場やコートのライトアップなど大会を彩る演出も多様化し、大会グレードを決定する重要な要素となり、持込みによる吊り物や重量物の設置が増えています。当グループでは建設時の設計事務所や構造計算事務所と連携し、吊り物・耐荷重など構造に関する独自のマニュアルを整備しており、主催者の様々な要望に適切な対応が可能です。
- 施設の魅力はもちろん、利用団体に寄り添った経験豊富なスタッフの徹底サポートにより、リピート利用や国際大会の誘致・開催に貢献します。



事前相談から利用当日までの流れ

(2)特殊な案件への対応や各種アドバイスなど

年々増加しているパラスポーツ利用や大規模大会時のVIP対応、周辺施設との連携など、様々な案件や状況に対し、経験やノウハウを通じて、適切な助言・対応を行い、快適な利用を提供します。

パラスポーツ・障害者利用	VIP(皇室・政府関係者等)対応	近隣施設との行事重複時対応
<ul style="list-style-type: none"> ● パラスポーツ大会のサポート経験を生かし、過去事例を交えた適切なアドバイスの実施 ● FM補聴システム、音声案内等の設備案内や貸出し ● EV、スロープなど車いす利用者動線計画の提案や車いすスペース周辺の電源供給及び固定方法、対応更衣室の案内等の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 動線や警備計画の提案、警察とのシミュレーション等を実施 ● 主催者・東京都・各関係機関と緊密な連携を図り、万全の体制を構築 ● 要望に応じて館長が案内やアテンドを実施 <p>警察とのVIP対応シミュレーション</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設間連携による大会情報把握及び警備・連絡体制の構築 ● 各施設主催者及び所轄警察署を交えた交通対策会議の実施 ● 近隣住民に配慮した動線計画の提案、最寄り駅とも連携 <p>国立と行事が重複した時の混雑状況</p>

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(2) 休館日及び開場時間

施設の効率的な活用及び利用者ニーズを的確に捉えた柔軟な休館日・開場時間を設定します

- 条例を原則としながらも、大規模大会や利用者の要望を踏まえて、柔軟かつ効率的に休館日を設定します
- 多様化する利用に伴う、専用使用施設における使用時間の繰上・延長や年末年始などの要望に対し、フレキシブルに対応します
- 利用者のライフスタイルに合わせ、個人使用施設の開場時間の拡大を継続します



1 休館日及び開場時間の基本的な考え方

- ・ 休館日及び開場時間は、東京都体育施設条例施行規則を原則としつつ、利用者のライフスタイルや大規模大会の使用希望、曜日のバランス等を総合的に勘案し、**利用者ニーズに対応した休館日の設定や開場時間の拡大を実施**します。
- ・ 施設の安全管理上必要な法定点検等は、利用状況を踏まえた年間スケジュールを計画の上、確実に実施し、簡易なメンテナンス作業を開場時間外に行うなど、**利用者の安全・安心を担保しつつ、施設の効率的な活用を考慮した日に設定**します。

2 休館日の設定について

利用者ニーズを踏まえた休館日の設定

【専用使用施設】

- ・ 優先受付による大規模大会やイベント等の使用希望を考慮し、**弾力的かつ柔軟に休館日を設定**します。
- ・ ウインターカップや全国高校バレー等の大規模大会、興行的イベントなど、年末年始期間も施設を提供することで、**指定管理料の削減**を図るとともに、**多様な施設活用を推進**します。

【個人使用施設】

- ・ 代表団体Aが管理する他の都立スポーツ施設と連携し、休館日の重複を避けることで、都民の**スポーツ機会拡大や双方の施設の利用促進**につなげます。
- ・ 長年の管理実績から年末年始の休館日を最小限に設定し、利用日を拡大することで、**幅広い利用者ニーズに対応**します。
- ・ 休館日の案内は、館内のみならず、**デジタルサイネージやホームページ、Twitter 等を活用**するほか、**最寄り駅と連携し、構内にも表示**を行うなど、**効率的・効果的に実施**します。

年末年始の休館日設定

- 専用使用施設
12月31日～1月2日
大規模大会やイベント等の要望に応じて、柔軟に対応
- 個人使用施設
12月31日～1月2日

3 開場時間の設定について

多様化する利用に柔軟に対応する開場時間の設定

【専用使用施設】

- ・ 大規模大会開催時の試合数や開始・終了時間等に応じた早朝、夜間における繰上・延長、イベント時の撤去に伴う深夜作業など、多様化する利用に伴う**時間延長の要望に対して、フレキシブルに対応**します。
- ・ 早朝や深夜の利用時は、屋外作業による騒音や拡声器を用いた案内等を伴う場合、周辺地域に配慮するよう主催者に促すとともに、**交通機関・所轄警察署・地元自治体に情報提供の上、協力を依頼**します。

【個人使用施設】

- ・ 施設の立地特性から、引き続き**平日・土曜日の開場時間を拡大**することにより、仕事帰りでの利用を促進し、利用者数の増加及び利便性の向上につなげます。
- ・ 屋外施設である陸上競技場や多目的コートでは、**午後8時以降を「サイレントタイム」とし**、スタッフによる声掛け等を行い、周辺地域の方々へ配慮します。
- ・ 屋内プールでは、コストパフォーマンスや安全対策等について競技団体と綿密に協議した上で、時期を限定し、選手の強化練習等を目的とした**競技団体への早朝貸出を実施し、競技力向上に寄与**します。

開場時間の設定

- 専用使用施設
午前9時～午後9時
※利用団体の要望に柔軟に応じて、繰上げや延長利用にも対応
- 個人使用施設
【平日】午前9時～午後11時
【土曜】午前9時～午後10時
【日祝】午前9時～午後9時

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(3) 利用の調整

利用団体や他施設とのネットワーク・蓄積されたノウハウ等を最大限に活用し、公平性・公益性・効率性に配慮したハイクオリティな調整を行います

- 5つのレスに対応した使用申請や利用受付など、承認プロセスのデジタル化により、DX 推進を図ります
- 団体・大会・施設等の様々なネットワークや経験を最大限に活用した利用調整により、魅力ある大会の開催・スポーツ活動拠点の拡大に貢献します
- 先々を見据え、戦略的に国内外のトップスポーツ大会等を誘致するチームを設置します



5つのレスに対応した施設別・受付別の承認プロセスにより利用者の利便性を向上

- ・本施設では、5つのレスに対応した使用申請・承認や利用受付を実施します。特に、施設貸出しの重要項目であり、複雑な事務処理や経験が必要となる優先受付の使用申請を適切な形でシステム化する検討を行い、利用者の利便性向上及びデジタルガバメントの実現に努めます。
- ・DX 推進や利用者の多様なニーズに対応した申請や承認により、快適でストレスフリーな申請手続き・入退場環境を提供します。

①優先受付（メインアリーナ・サブアリーナ・屋内プール・会議室）

- ・申込みに対する事前相談対応を含め、対象となる施設及び事業、各期限などを条例や管理基準等に準じ、各利用団体へ適切に案内し、実績に基づく現実的な受付スケジュールを組み、優先受付を遅滞なく確実に実施します。

事前相談 随時対応	事業計画書受付 前々年度の3月31日まで	団体調整・交渉 前年度の4月～6月下旬まで	結果通知 前年度の7月上旬まで	使用仮承認 前年度の7月31日まで
・利用団体へ受付対象可否や開催時期などの各種相談対応	・実施概要、規模、特殊事情等を把握 ・タッチ、ハンコ、ペーパー、FAXレス対応で事業計画書を受付	・基本方針等を踏まえ、管理基準の他、実績や経験などに基づく調整 ・団体や他施設ネットワークを駆使した調整、交渉 ・グループ内で選定委員会を立ち上げ、公平性、公益性、効率性等から判断し、承認	・使用申込書及び減免申請書の受付、内容確認後、適切に処理	・管理基準に従い予約システムで受付処理、仮承認を実施

②一般受付（メインアリーナ・サブアリーナ・屋内プール・会議室・陸上競技場）

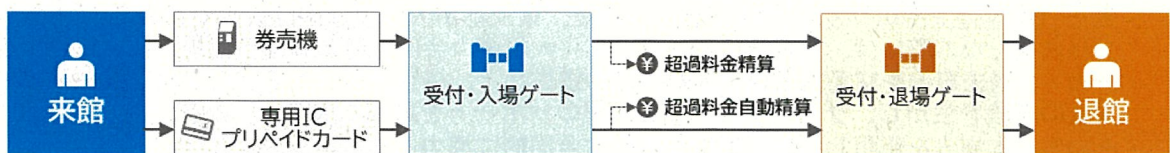
- ・アリーナ及び屋内プールレーン貸しの一般受付は、今期より行っているリモート形式での申込みや予約システムによる機械抽選を引き続き実施します。
- ・プールのレーン貸しは需要が非常に高く、提供可能なレーン数が限られていることから、毎月1日の集合型で実施していた受付では、新規団体が利用しにくい状況等があったため、機械抽選を導入し、曜日や時間に捉われず、誰もがどこでも申請することが可能となり、利用者の利便性向上を図りました。
- ・また、機械抽選を導入することで高い公平性を担保するとともに、利用に偏りが発生しないよう1回の抽選における申込数の制限や短期間での2回抽選など様々な利用者の声を反映させたシステムを開発者と連携して構築しています。

対象日程の公開	申込書受付	調整	使用仮承認	先着順受付
・優先受付後、対象の日程を決定し、HP等で一般に公開	・使用内容、規模等を確認 ・タッチ、ハンコ、ペーパー、FAXレス対応で申込書を受付	・基本方針や管理基準等を踏まえた調整 ・使用内容、使用規模が同じで希望が重複した場合は抽選で決定	・調整結果に基づいた使用申込書及び減免申請書の受付 ・予約システムで受付処理、仮承認を実施	・翌日以降、空き日程を対象に先着順にて受付

● 屋内プールのレーン貸しは、引き続き予約システムでの機械抽選を実施し、利用者への利便性向上のため、先着順は現行日程での受付を継続

③個人使用（屋内プール・トレーニングルーム・陸上競技場・健康体力相談室）

- ・代表団体Aが管理運営する他施設でも利用可能な専用のICプリペイドカードを中心とした利用受付とすることで、簡便かつスムーズな入退場環境を提供します。
- ・都度利用など、入場券による入退場も可能とし、現金のほか、QRコード、電子マネー、クレジットカード等のキャッシュレスにも対応した多彩な決済手段により、利用者の利便性向上につなげます。
- ・条例に基づく利用料金の免除対象者を含め、個別の対応が必要な利用者には、受付スタッフが適切に対応します。



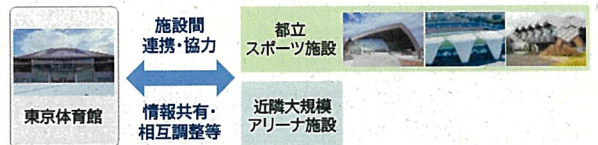
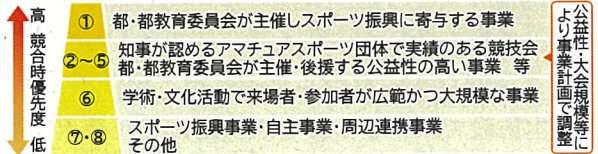
事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

施設のプレゼンス向上や地域活性化につながる利用調整

①優先受付

- 代表団体Aは、3期17年にわたり本施設の利用調整を行っており、現在の平常時における**100%に近い高稼働率**の礎を築いてまいりました。また、本施設以外の都立施設の運営実績、東京都や利用団体との様々な調整経験から、体育施設条例や管理基準、減額免除の適用有無など、**本施設の利用調整に伴う必要不可欠な事項を十分に理解**しており、円滑で適切な利用調整が可能です。
- 蓄積されたノウハウや経験、利用団体とのネットワーク及び信頼関係を生かし、**本施設のポテンシャルを最大限に活用した、公平性・公益性かつ効率的な利用調整を実施**します。
- 希望重複時は、管理基準で定められた決定方法による公益性や大会規模を前提とした上で、競技種目のバランスや右図にある経験や実績に基づく**最良の利用調整を実施し、東京都の施策実現や施設の魅力向上、地域の活性化**などにつなげます。
- 加えて、他都立施設や近郊の大規模アリーナ施設とのネットワークにより、重複した行事の相互融通や利用調整の連携・協力体制を構築し、**スポーツフィールド東京における中心施設として他の施設を牽引する役割を果たします。**
- 今期においては、その調整能力を発揮し、**ひと月に4種目の国際スポーツ大会の開催を調整、日本史上初開催となる世界バドミントン選手権を誘致**するなど、確かな実績を残しています。



	H28	H29	H30-R3	R4	主な行事
国際規模	8	8	6	5	国際卓球選手権、世界新体操クラブ選手権、グランドスラム柔道、体操ワールドカップ、ポッチャ東京カップ、ハンドボール JAPAN CUP、世界バドミントン選手権 等
全国規模	37	45	25	33	全国高校バスケットボール選手権、春の高校バレー、全日本総合卓球選手権、体操個人総合選手権、全国高校ダンス選手権、テニス日本リーグ、3×3 バスケットボール全国大会 等
パラ行事	10	11	4	13	全日本車いすバスケットボール選手権、障害者ダンス大会、障害者就職面接会、車いすバスケットボールワールドチャレンジカップ、ポッチャ東京カップ 等

②一般受付

- 学校教育活動におけるスポーツの場としての提供を考慮し、**体育祭や部活動等の学校利用を優先**とした調整を行った後、スポーツ実践・拠点拡大の観点からスポーツでの利用を調整します。
- 利用競争時は、**施設運営の効率性から日数や使用施設などの利用規模による調整**を行い、同規模の場合は、公平性に配慮した抽選にて決定します。

大規模大会誘致戦略チームの設置

- グループ内に国内外トップスポーツの**大規模大会等を戦略的に誘致するチームを設置**します。
- スポーツ団体等との定期的な連絡会、国際スケジュールや都内開催希望の先行確認、他管理施設及び近隣大規模アリーナ施設とのネットワークを駆使した施設別利用状況の把握など、右図のとおり、代表団体Aは、**独自の利用調整に関する様々な情報収集を実施**しています。
- 各種情報を取りまとめ、競技団体への施設情報やアドバイス提供、大会規模や重複する定例大会等の状況によっては、他管理施設との相互調整を実施するなど、**戦略的な大会誘致計画の展開により、魅力ある大規模大会の誘致・開催につなげ、施設プレゼンスの向上に貢献**します。
- スポーツ団体のほか、戦略チームが有するイベントプロモーターを含めた様々な業種とのネットワークにより、**ユニークメニューとしてスポーツ以外での利用を調整**するなど、空き日程を有効に利用し、**多様な幅広い施設活用による地域活性化に寄与**します。
- また、世界陸上やデフリンピックなど、今後、東京都が大規模な国際大会を誘致し、本施設が会場候補となる際には、資料作成や施設見学、大規模大会開催時における使用方法や動線・警備計画等、**過去事例を交えた各種アドバイスの提供**など、**パラスポーツを含む豊富な国際スポーツ大会の経験を生かし、グループ全体で最大限のサポートを実施**します。
- その他、本施設を使用した**東京都の施策等に全面的に協力**します。

利用団体情報
施設提供等を通じて高い信頼関係を構築している利用団体の要望や今後の展望 等

スポーツ大会情報
本施設の管理実績から年間の定例大会や周期持ち回り大会、次年度以降の大規模大会要望 等

アリーナ施設情報
都内及び近郊の大規模アリーナ施設での開催状況や各施設の注力コンテンツ 等

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題2〔施設の提供、運営に関する業務〕 1 施設の提供

(4) 利用料金



事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題2〔施設の提供、運営に関する業務〕 1 施設の提供

--	--

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

万全の安全管理体制の下、誰もが運動を楽しめる環境を創出し、豊富な経験に基づく決め細やかなサービスにより、多様なニーズに対応します

- 全国でプール・ジムの運営実績を有する構成団体Bがノウハウを生かした運営を行います
- 利用者のレベルや目的に合わせたコース設定で、誰もが楽しめるプール運営を行います
- 万全の安全管理体制と死角のない監視体制で利用者の安全を確保します
- 誰もが安心・安全・快適にトレーニングできる場を提供します
- 周辺施設との一体的な運営で利用者の拡大を図ります



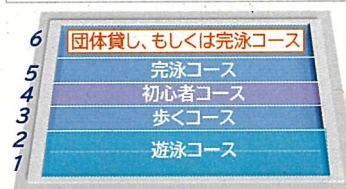
(1) プール運営業務

コース運営の創意工夫

①50mプールの運用方法

- ・50mプールは都内でも数少ない貴重な施設であることから、利用者の更なる利用促進を図ります。
- ・通常時は、原則としてどのレーンも自由に利用できる設定とします。構成団体Bが**施設の構造を踏まえて特注した水深調整台**を用いて、水深を1mに調整したコースを常設(計2レーン)し、水中ウォーキングや泳力に自信のない方、障害者にも開放的な50mプールを楽しめるよう設定します。
- ・本施設のプールは高齢者・障害者の利用割合が高く、その中でも特に肢体不自由の方は、プールサイドに膝をつき入退水することから、膝の痛みを緩和し怪我を防止するためにプール床面に敷くマットを用意するなど、**利用者の特性に合わせたきめ細やかな運営**をしております。
- ・団体へのレーン貸利用は、1レーンまでとし、その他のレーンは泳速を考慮したコース、初心者コース、ウォーキングコースにより柔軟に運用し、**誰もが水泳を楽しめる環境**としていきます。

- 自主事業実施時は最大3コース使用
- 団体貸しは2コースまで



現在の25mプールコース設定

- 団体貸しは1コースまで



現在の50mプールコース設定

②25mプールの運用方法

- ・50mプールと同様、原則としてどのレーンも自由に利用できる設定とします。
- ・親子利用の要望が多いことから、**遊泳スペース**を設け、誰もが楽しく利用しやすいコース設定とします。
- ・団体へのレーン貸利用は、2レーンまでとし、その他のレーンは個人利用及びアクアプログラムや水泳教室など、利用者ニーズに即したプログラム(自主事業)により柔軟に運用します。

プール運営における多様なサービス

①泳力認定により、子どもたちの50mプール利用を促進

- ・水深の深い50mプールは、安全確保のため、原則として中学生以上の利用としていますが、泳力認定に合格することで、小学生以下の方でも利用できるようにしています。

②手ぶらで来場できる、レンタル・物販サービスの充実

- ・「スポーツ実践の場」として、本施設を気軽に利用していただけるように、タオル等のレンタルや、水着などの販売を実施します。
- ・プールサイドでは、無料で利用できる**消毒済ビート板**などを用意し、利用者サービスの充実を図ります。また、小さなお子様の腕に着用する浮き具の無料貸し出しも好評で、**使用前後の消毒を徹底**することで安心してご利用いただいています。

③無料で参加できるアクアプログラムの提供

- ・高校生相当以上(16才以上)の利用者であれば誰でも参加できる「アクアプログラム」(30分/回、1日2本程度)を実施します。
- ・特に、運動初心者の方を対象とし、楽しく参加できるプログラム構成を心がけ、**継続的な運動習慣**へつなげます。

④障害者にも安心なカームダウンスペースの確保

- ・障害者が気持ちを落ち着かせるために有効な**カームダウンスペース**をプール・トレーニングルームエリアに常設することで、誰もが安心して利用できる環境を整備します。

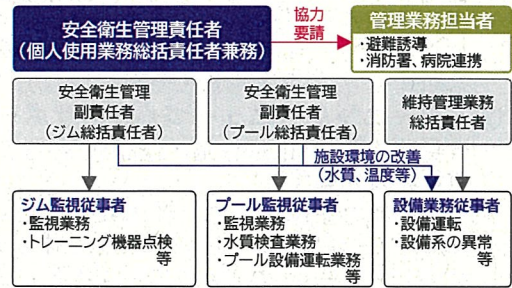
事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

利用者の安全を確保するための管理体制

①利用者に安心していただける万全な安全管理体制を継続

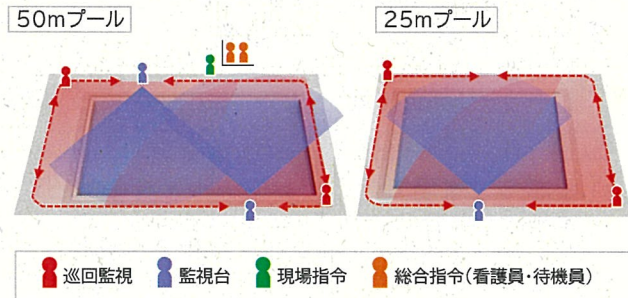
- ・プール、トレーニングルームの体制については、管理運営基準に基づきスタッフを配置し、全てのスタッフが国際的な応急救護プログラムである MEDIC FIRST AID または普通救命講習を受講します。プール運営においては、本施設独自の「安全衛生管理マニュアル」をスタッフ全員に配付し、定期的に教育、研修を行うことで**安全衛生意識の徹底**を図ります。
- ・事故の未然防止、早期発見をするため、スタッフによる定期的な入水安全確認に加え、パトロール等により全コースの水中・水底確認を徹底します。
- ・スリップ事故が発生しやすいプールサイドや更衣室前では、60分毎の清掃を徹底し、足の汗や油汚れを落とすだけでなく、**ノンスリップ加エタイルを採用**するなど、スリップ事故を未然に防止します。
- ・誰もが安心して運動できる場である公共スポーツ施設として、ペースメーカー植え込み者にも安心してご利用いただけるよう、電子機器の持込については、循環器系医師の協力の下、慎重に検討します。



安全管理体制

②利用者の安全性を確保する監視体制の工夫

- ・現場指令（コントロール）、監視台（タワー）、巡回監視（パトロール）、総合指令・監視室待機の4ポジションを設定し、それぞれの役割分担を明確にすることで、死角のない効果的な監視体制を構築します。
- ・50mプールは窓から入る西日がプール水面に反射することで、水面を監視しづらい時間があります。そのため、**西日の影響を受けにくい監視台の高さを分析し、高さ4mの監視台を特注**することで、施設構造に応じた万全な安全管理体制を実現しています。
- ・30分単位でローテーション配置を行うことにより、監視員の集中力を維持します。



監視体制

自己管理基準による、快適な水質を維持

- ・独自のノウハウに基づく、自己管理基準により、多くの利用者から好評いただいている**透明度の高い水質管理**を維持します。
- ・安全衛生管理マニュアルに従い、水質検査を機械とスタッフの両軸から行うことで、異常値の早期発見と早期対応に努め、衛生的な施設を提供していきます。

(2) トレーニングルーム運営業務

ゾーニングによる、あらゆるユーザーが快適に利用できる配置

①快適なトレーニング空間の提供

- ・引き続き誰もが使いやすいエリアとハードトレーニング系エリアに区分けをすることで、**初心者にとってもより使いやすい施設**とします。
- ・機能が担保されたコンパクトな最新のトレーニング機器に入れ替えたことで、レイアウトを自在に変更でき、車いす利用者動線の確保や感染症状況に応じた柔軟な対応が可能。障害の有無を問わない**安心・安全・快適に利用できる環境を整備**しました。
- ・トレーニングルーム内に機器類清掃用無料貸出タオルと除菌液等を常備するほか、利用されていない機器等の清掃を適宜実施するとともに、工業用扇風機を設置し常に換気を行うなどにより、**衛生的で快適な空間を提供**します。
- ・トレーニング初心者やビルダー系利用者などの様々な目的を持った利用者がいるため、利用者ニーズを的確に捉え、ウェイトの種類を充実させるとともに、フリーウェイトやケーブルマシンなどの上級トレーニングアイテムを準備することによって、**利用者の目的に即した多様なトレーニングを実施**できるようにしています。

トレーニングをサポートする多様なサービス展開

①初めての方や高齢者へのフォロー体制

・初めての方や高齢者には『はじトレ』と題し、基本的なトレーニングメニューの紹介と筋肉が増えるメカニズム、脂肪が燃えるメカニズムをプリントで紹介します。誰もが持ち帰ることができ、ご希望の方にはスタッフが詳しくご案内します。

②トレーニングメニューづくりのサポート

・自身の体成分(推定骨量・体脂肪等)を知ることができる「体成分測定」を行います。

・実技指導の一環として、利用者の目的・レベルに合ったトレーニング方法についてのアドバイスや、「体成分測定」結果を踏まえたトレーニングメニューの提供サービスを行うとともに、**健康体力相談室と連携**することによって、より丁寧なサポートを実施します。

③無料で参加できるフィットネスプログラムの提供

・高校生相当以上(16才以上)の利用者であれば初心者や高齢者、障害者など、誰でも参加できる「ショートプログラム」(15~30分/1回)を利用者動向に合わせてスタジオで実施します。

・特に、運動初心者の方を対象とし、楽しく参加できるプログラム構成を心がけ、継続的な運動習慣へつなげます。

④パーソナルトレーナーの設置

・利用者一人ひとりの多様なニーズに対応するため、「**パーソナルトレーナー(有資格者)**」サービス(有料)を実施します。

様々なニーズに応じたサービスの提供

①手ぶらで来場できる、レンタル・物販サービスの充実

・本施設を気軽に訪れていただけるよう、シューズやウェア、タオル等のレンタルと、各種スポーツ用具を販売します。また、私服のまま台の上に乗るだけで身体の調整を行うことができる超音波を用いた最新のフィットネスマシンを設置することで、**レンタル無しでも気軽にフィットネスできる環境を提供**します。

②撮影ルールの緩和

・利用者のプライバシー保護等の観点から撮影を禁止していましたが、YouTube や SNS の流行、多くの利用者からの要望やインフルエンサー等による広報効果を踏まえ、撮影時の混雑状況等を勘案し、スタッフが同席することを条件に許可するなど、**ルールを緩和し、時代に即したサービスの提供**に努めます。

③フリーWi-Fiの設置

・**フリーWi-Fiを設置**し、利用者がより快適にトレーニングできるサービスを提供していきます。

④障害者への対応

・手が欠損している方がケーブルマシンを使用しづらい等、障害の種類によって、トレーニング機器の使いづらさが異なることから、長年運営してきたノウハウを活かし、対応を熟知したスタッフを配置することで合理的配慮の下、**障害者の運動をきめ細やかにサポート**します。

⑤外国人利用者への対応

・掲示する案内は、日本語と英語を併記し、受付等で翻訳が必要な場合には、モバイル端末によるリアルタイム翻訳機能を用いて、外国人利用者にとって分かりやすい対応を目指します。

個人使用施設の利用者数回復に向けた取組

・本施設は、東京2020大会に向けた工事等で2018年7月から2021年12月の約3年半の期間、都民にご利用いただけない期間があったことや、感染症が拡大したことにより、長期休館前よりも大幅に利用者が減少したことから、利用者数の回復に向け、取組を進めます。

・周辺スポーツ・文化施設や商店街、ホテルにレンタルタオル無料特典付きのトレーニングルーム・プールの名刺大QRコード等を設置し、**地域一帯で利用の推進**を図るよう、各所と調整を進めています。

・SNS等を用いて広報していくとともに、Instagramをフォローしていただいた方も**特典が受けられるキャンペーンを実施**します。

主なレンタル品(有料)
<ul style="list-style-type: none"> ● タオル(大・小) ● シューズ ● ウェア
主な販売品
<ul style="list-style-type: none"> ● ウェア ● スポーツドリンク ● 各種小物類

レンタル・販売サービス内容



個人使用施設Instagram

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(3) 健康体力相談業務

①(一社)渋谷区医師会との連携による幅広い都民ニーズに即した運営

- 健康体力相談室は**診療所として保健所に登録**し、常に渋谷区医師会の医師や看護師等が在駐して、各種メディカルチェックや持久力・筋力測定などを行っています。また、薬事法に則り緊急時対応用の医薬品を保管するなど、**利用者が安全・安心な環境で測定できるよう運営**していきます。
- 令和2年度に新規導入した測定機器・測定データ処理システムでは、**利用者の過去と現在の測定データとの比較が可能**となったことから、個人の健康状態や体力増進傾向に合ったトレーニングメニューをアドバイスしていきます。

<p>全身持久力測定</p> <p>筋力測定</p> <ul style="list-style-type: none"> 専門的な測定機器による測定を実施 専門員による測定データに基づくトレーニングメニューの提供 	<p>栄養相談</p>  <ul style="list-style-type: none"> 管理栄養士によるスポーツ栄養学に基づくカウンセリングの実施 	<p>【対象】 15歳以上(中学生を除く)</p> <p>*栄養相談はトレーニングルームの利用料のみで利用可能</p> <p>【開設時間】 火・水・木 午後5時～午後9時 土曜 午後1時～午後5時</p> <p>【申込方法】 予約制</p> <p>*栄養相談は予約不要 (電話または来館により希望日の1ヶ月前から受付)</p>
---	---	---

健康体力相談室 各種測定内容

- 渋谷区医師会や従事スタッフと定期的に会議を実施し、健康体力相談事業の現状や課題と対応策、学会発表内容の共有など、**専門的知見からの検討・情報共有を密に行い**、利用者に対し、**より良いカウンセリングやトレーニングメニューを提供**していきます。

②測定データの蓄積と活用

- 健康体力相談事業で測定したデータは、個人情報保護に十分留意した上で、従事医師やスタッフによる研究のもと、学会等で研究や論文として発表し、**スポーツ医学等の発展にも寄与**していきます。また、蓄積したデータを、個人が特定できない形で活用する**オープンデータ**としていくことを東京都と協議していきます。

③トレーニングルーム等個人使用エリアや他の都立スポーツ施設との連携

- 利用者が自分自身の健康状態や体力増進傾向を把握したうえでトレーニングを実施することで、より高い効果が生まれます。トレーニングルーム等の利用者に対し、一定期間毎の各種トレーニングを促し、測定データに基づくメニュー等をご提案することで、測定とトレーニングの効果的なサイクルを創出していきます。
- さらに、利用者が自宅や勤務先に近い**他の都立スポーツ施設等でも、トレーニングを継続することにより、都立スポーツ施設全体の活用を促進**するとともに、より自由で効果的な健康体力づくりに貢献していきます。

④感染症対策を万全に講じた運営

- 利用者が安全に、安心して健康体力相談を受けられるよう、渋谷区医師会と連携するとともに、**渋谷区保健所や感染症専門医のアドバイスを受けながら**、運用面での感染症対策を講じていきます。
- 感染対策として、健康体力相談室の大きさや室内収容人数に対応した**全熱交換器(令和3年度設置)による換気システムを導入**するだけでなく、医療機器メーカーとも連携し、**測定機器の的確な消毒を実施**するなど、環境を整えて**安全・安心な測定**を実施していきます。

(4) 陸上競技場

①陸上競技場の施設提供について

- 管理運営基準に基づき、スポーツの専門的な知識を有するスタッフを配置するとともに、短距離走やジョギングなど様々なスピードで走る利用を考慮し、使用コースの設定やスタッフの巡回による指導を行うことで、利用者の安全を確保します。

②ランニングステーションとしての活用

- 都民のランニングやウォーキングの人気スポットである神宮外苑地区のランナー等が「**ランニングステーション**」として使用できるよう陸上競技場、トレーニングルームの更衣室を開放します。
- 伴走伴歩クラブ(バンバンクラブ)にSNS等によって周知していただいたことにより、**視覚に障害のある方もボランティアと共に本施設をランニングステーションとして利用**し、神宮外苑地区のランニングを楽しんでいただいています。
- さらにホームページやSNSを通じて発信するなど、広報強化を行うことで、利用の促進を図っていきます。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(1) 受付案内

誰もが安心して快適に利用できる受付・案内サービスの充実を図ります

- 施設全体をワンストップで案内できる動線を設定し、各種問い合わせに対し、柔軟に対応します
- 「未来の東京」戦略に掲げられている「段差のない社会」を実現するため、あらゆる利用者の視点に立ち、インクルーシブな施設を提供します
- アーカイブ展示により、東京 2020 大会のレガシーを後世に継承します



1 利用者が快適に施設を利用できる受付システム

総合受付の設置によるスムーズな利用者対応

- ・ 専用使用希望者から個人使用希望者まで、幅広い利用者に**ワンストップ**で対応できるよう、エントランスにカウンターを設置し、「**総合受付**」の機能を持たせ、各施設の受付へスムーズにご案内します。
- ・ 各施設を快適かつスムーズに利用できるよう、動線を考慮した最適な位置に受付カウンターを設置します。



総合受付と各受付の配置図

2 高品質なサービスを提供する受付案内

インクルーシブな施設提供による多様なニーズへの対応

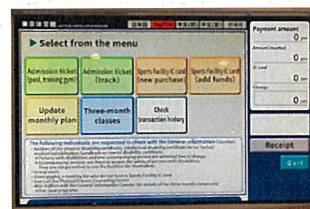
- ・ 都立スポーツ施設の**業務経験が豊富なスタッフ**を配置することで、利用者ニーズに対し最適かつ柔軟な対応を行い、全ての利用者が安心、快適に施設を利用できる環境を作ります。

① 障害のある方・高齢者等への対応

- ・ エレベーター、オストメイト、おむつ替え台の設置など**ハード面の整備**はもちろん、駐車場からスムーズに移動できる動線のご案内など、利用者目線に立った適切な対応を行い、**ソフト面からも誰もが利用しやすい施設づくり**を行います。
- ・ 車いすの無料貸し出しや筆談器の設置等、障害のある方が安心して施設を利用できるよう**フレキシブルな対応**に努めます。

② 外国人等の来館を想定した対応

- ・ 施設内の主要な案内表示には日本語以外に英語・中国語・韓国語の表示を行っています。また、外国人を含め誰もが見て分かりやすい表示として、館内にはピクトグラムを引き続き設置し、**ユニバーサルデザイン環境**を整備します。
- ・ ホームページ・施設内の券売機の**多言語対応**や、**多言語翻訳アプリケーションソフトウェア**の導入を通して言語のバリアフリーを図ります。



多言語対応の券売機

インフォメーション機能の強化による充実した施設情報の提供

- ・ 施設内に設置されている**デジタルサイネージ**では大会や施設の情報を発信し、利用の促進を図ります。また、災害や事故発生時には、関連情報を利用者へリアルタイムに提供します。
- ・ 近隣の飲食店等の情報についても、デジタルサイネージに表示し、**周辺一帯の賑わい**につなげます。



デジタルサイネージ

スポーツ関連資料・レガシーの展示と継承

- ・ ロビーに、スポーツ情報コーナーとして「スマイルスポーツギャラリー」を設置します。また、その奥には、東京 2020 大会で卓球の試合会場となったことを記念し、東京 2020 大会マスコットのミライトワ・ソメイティを展示します。
- ・ 加えて、競技団体と深いつながりを持つ代表団体Aだからこそ所有する**独自のアーカイブ**として、東京 2020 大会の卓球日本代表選手団からいただいたサイン入りのユニフォームを展示します。また、メインアリーナ入口に東京 2020 大会の試合会場や選手の写真を展示し、大会時の記憶・記録をレガシーとして後世に継承します。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(2) 苦情・要望等に対する対応等

利用者の声をサービス向上のための貴重な財産として捉え、より良い施設運営に反映します

- 当グループは利用者の声を貴重な情報として積極的に収集します
- 収集した意見等は分析の上、当グループが管理する他施設にも共有し、グループ全体でのサービス水準の向上につなげます
- 適切な対応とその公表により、都立スポーツ施設として説明責任を果たし、より良い施設運営を実現します

1 苦情・要望への具体的な対応方法

利用者の意見反映によるサービスレベルの向上

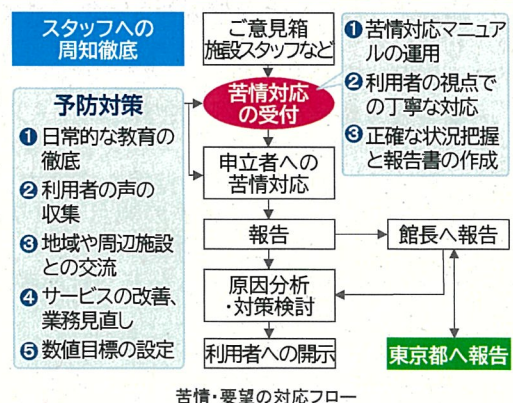
- ・ 感染症対策など遵守事項が増えるに伴って、利用者から様々なご意見をいただく機会が増えています。対応するスタッフの**正しい知識とコミュニケーション能力**を高めることにより、利用者の声をくみとり、利用者と共に新しい施設運営のあり方を築きあげていきます。
- ・ 複数の都立スポーツ施設を管理運営していることから、**各施設でのトラブルや対応状況**を各施設長等を集めた経営会議などで**共有**し、サービス向上とともに、トラブルの未然防止を図ります。
- ・ 職員やスタッフは接客研修の受講を必須とするとともに、現在では、ホテル勤務経験者を窓口対応に配置し、他の職員への**OJTを充実**するなど、**サービスレベルの向上**につなげています。

利用者の声の収集方法

収集方法	頻度	対象	内容
ホームページによる受付	毎日	団体利用者 個人利用者	休館日・営業時間外でも本施設ホームページから苦情・要望を受付ける体制をとります。
館内 QR コードによる受付	毎日		ホームページの苦情・要望受付ページにアクセスできる QR コードを館内に設置し、ご意見を受け付けます。
利用者満足度調査の実施	1回/年	団体利用者	運営の指標として利用者の満足度を調査するため、施設・設備・運営に関するアンケートを実施します。
利用団体等へのヒアリング (専用使用施設)	随時		利用団体との打合せの際などに、大会・イベント主催者の視点から見た意見・要望を収集します。
利用者懇談会の開催	1回/年		利用者から直接意見を伺う利用者懇談会を実施し、運営方法などについて共に検討します。
大規模な WEB アンケートの実施	随時	事業参加者	新規事業では、より良いサービスを提供するため、必要に応じて事前アンケートを実施します。新規情報サイト立上げでは、大規模 WEB アンケートを実施しました。
事業実施後のアンケート	随時		事業参加者に対してアンケートを実施し、事業内容の改善や新規事業の考案に繋がります。
周辺施設との意見交換会の開催	3回/年 随時	地域施設 責任者	国立競技場、神宮外苑、千駄ヶ谷地区にある施設、商店街との意見交換会を実施します。

意見等の反映・改善の仕組み

- ・ 当グループが管理する他施設も含めた意見・要望・対応事例をデータベース化し、PDCA サイクルにより改善を図ることで、**グループ全体のサービス水準の向上**につなげます。例えば、「体調管理チェックシートの記入が大変」というご意見をいただいた際は、**代表団体Aが管理する全ての施設**で、WEB 上で体調管理チェックシートの入力ができるシステムを導入しました。同システムは、2回目以降の利用の際に、氏名等の基本情報の入力を省略することができ、好評をいただいています。
- ・ 対応策については、東京都をはじめ施設内各所と情報共有するとともに、利用者に対しては、苦情・要望の内容及び改善策を施設内掲示などで公表し、**都立スポーツ施設としての説明責任**を果たします。
- ・ 代表団体Aが管理する都立スポーツ施設の施設長が集まる経営会議及び東京都で実施するパートナーシップ会議で事例を共有することで、本施設を含めた**18施設全体の対応スキルの水準向上**を図ります。



(1) スポーツ振興事業

「スポーツ都市東京」の実現に向け、誰もが参加できる効果的な事業を展開します

- スポーツを「する、みる、支える」場として、あらゆる世代、個性の都民が参加できる事業を展開します
- 健康増進、競技力向上を図る事業により、都民のQOL向上に寄与します
- 東京2020大会レガシーを生かしながら、多様な事業を展開し、東京都の施策を確実に推進します



1 事業実施における基本方針

- ・「東京都スポーツ推進総合計画」、「TOKYO スポーツレガシービジョン」など東京都の施策を踏まえ、スポーツ実施率70%達成による「スポーツ都市東京」の実現に向け、事業を展開します。
- ・「する・みる・支える」の視点を踏まえ、レクリエーションやウォーキングなど気軽に始められるスポーツ教室や、競技力向上とアスリート育成、スポーツを通じた共生社会の実現、スポーツ習慣化プログラムなど、多様なコンテンツを提供することで、**都民のQOL向上**に寄与していきます。
- ・**デジタル媒体を活用した情報発信を充実**させ、都民のスポーツをしたいという気持ちに訴求するとともに、**事業申込・参加手続のDX化**を進めます。

スポーツ都市東京の実現に貢献

スポーツ実施率70%への寄与

東京都スポーツ施策の効果的な推進

健康づくりの推進 **する・みる・支える**の視点を踏まえた展開 競技力向上の推進

デジタル媒体の活用 多様なスポーツとの関わりを推進

- ▶ 優れた指導者・アスリート
- ▶ 施設の特長、大規模な設備
- ▶ 経験・ノウハウ、関係団体とのネットワーク

スポーツ振興事業の展開

2 スポーツ振興事業

施策に合致した多様な事業を展開

- ・「スポーツの力で東京の未来を創る」という基本理念のもと、都民のスポーツ実施率70%達成を目指すため、これまで実施してきた全事業について、継続して実施すべきもの、対象や定員を拡大するもの、新たに実施するものを整理し、より効果的で多様なスポーツ事業を展開します。

① 「する」スポーツ

【 幼児・子供を対象 】

- ・**学校帰りの子供達が気軽に参加できる**「こどもスポーツチャレンジ」や、新たなオリパラ種目として注目度が上昇しているダンスを取り入れた「親子で楽しむリズムスポーツ」を新設します。
- ・さらに、ジュニア選手が、栄養学や競技力向上、身体づくり等、**スポーツを様々な側面から学ぶ**ことができる「スポーツ学びチャレンジ」を新設します。

【 女性を対象 】

- ・**駒沢オリンピック公園総合運動場、東京武道館と連携して開催している**「女性バレーボール交流会ファイナル」は、生涯スポーツ振興の一環として引き続き実施していきます。
- ・**働き盛り世代の女性**に気軽にスポーツを楽しむ機会を提供する「女性のためのレクリエーションスポーツ」を新設します。
- ・スポーツを通じて女性の健康を応援できるよう、体幹トレーニングやアンチエイジングの観点を取り入れた「女性のためのボディメイキング」も新設します。
- ・撮影ポイントを案内するなど、参加者が**Instagram等のSNSで発信**できるようにすることで、情報の拡散も図ります。

【 働き盛り世代を対象 】

- ・スポーツ実施率が低い働き盛り世代に、**スポーツの習慣をつけてもらえるよう**「今日から筋トレ」や、**気楽に始められる**「ウォーキングセミナー」を新設します。
- ・初心者向けだけではなく、**競技志向のスポーツ実施者向け**には「フィジカルトレーニングセミナー」など、スポーツ競技全般における身体づくり等を指導する事業を新設します。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題3〔スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務〕 1 事業の提供

- ・これまでも実施してきた「メンタルトレーニング入門セミナー」と「メンタルトレーニングスキルアップセミナー」は、2つの事業を連携させ内容を充実させるなどの工夫を図りながら、引き続き実施します。

【シニア世代を対象】

- ・身体の柔軟性や日常生活に欠かせない筋力などの**基礎体力の向上**を目的とした「シニアのための毎日エクササイズ教室」や、個々の健康や体力の状況を把握しスポーツの習慣化を促す「シニアのための健康体力作り講座」を新設します。
- ・**元卓球日本代表監督等を講師**にすることで例年人気がある「シニアのためのスポーツクリニック」は定員を増やして実施する他、「シニアスポーツ指導者講習会」も引き続き実施します。

【障害者を対象】

- ・障害者スポーツ事業以外の「メンタルトレーニング入門セミナー」や「スポーツボランティア入門講座」など、これまでも**障害のある方が全ての事業に参加できる体制**を整え（内容によっては介助者が必要）、実際に障害のある方に参加いただいています。今後も全ての事業について、ユニバーサルな対応により、誰もが安心して参加できるよう工夫をしていきます。
- ・さらに、パラスポーツの普及のため、「パラスポーツ体験講座」の他、**障害区分に応じて参加できる「パラスポーツ交流会」**を新設します。

【指導者を対象】

- ・新たに、**指導者資格の取得**が可能となる「スポーツ指導者養成講習会」を
と連携して開設します。今後は、
の指導者資格も取得対象とすることを検討します。
- ・ジュニア選手の健全育成を目的に実施する「ジュニアスポーツ指導者育成セミナー」「ジュニア選手のメンタルトレーニング」や、「シニアスポーツ指導者講習会」は、引き続き実施します。

②「みる」スポーツ

- ・全国や国際レベルのスポーツ大会を観戦する「**トップレベルスポーツ観戦事業**」では、スポーツがもたらすワクワク感を提供します。また、「観戦を楽しむための『みるスポ』講座」では、観戦だけでなく競技の歴史やルールなどを学び、競技体験を行うことで、**スポーツへの興味と関心**を深めるとともに、日常的なスポーツ意欲の向上に寄与します。

③「支える」スポーツ

- ・「スポーツボランティア入門講座」は、引き続き実施していきます。
- ・この他、代表団体Aが持つネットワークを活用して、**東京ボランティアレガシーネットワーク**やとも連携し、より実践的な内容を学ぶ「スポーツボランティアスキルアップ講座」を新設し、「支える」人材を養成します。



東京ボランティアレガシーネットワーク
(東京ボランティアレガシーネットワークホームページより引用)

3 効果的な事業としていくための取組

デジタルポイント付与により都民のスポーツ習慣化をサポート

- ・代表団体Aは「スポーツ気運継承事業」として、18施設を始め、都内や市区町村等で開催されるスポーツイベントに参加した方に**デジタルポイントを付与**し、景品と交換できるスタンプラリーを実施します。
- ・年度終わりには、各イベント参加者とも交流が持てるよう「スポーツ交流フェスタ(仮称)」を実施し、ポイント獲得者に景品を贈呈するなど今後のイベントへの参加を促すとともに、都民のスポーツへの興味・関心を高めます。本施設はフラッグシップ施設として、こうした都民のスポーツ習慣を根付かせる活動に積極的に取り組みます。



スタンプラリーの実施イメージ

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題3-1(1)別表 スポーツ振興事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	対象層	時期		1事業当たり		収支計画			
			回数	1回あたり	定員	参加料/人	支出合計	委託費	材料費	その他※保険料
1	【ジュニアスポーツ成功体験プログラム】 ジュニア世代を対象に、スポーツを体験する機会を提供し、運動の楽しさや達成感を体感することで、スポーツへの興味関心を高め、ジュニア世代のスポーツ活動のきっかけづくりや継続に寄与する。	幼児・子供	第2四半期	1回 1日	80		支出合計	委託費	材料費	その他※保険料
			収入合計				参加料	協賛金	その他※	
2	【こどもスポーツチャレンジ】 ジュニア世代を対象に、スポーツを通じた学びの環境を提供し、スポーツに親しむ習慣や意欲を育み、心身の健全な育成とスポーツ活動の継続に寄与する。	幼児・子供	第1四半期	1回 1日	80		支出合計	委託費	材料費	その他※保険料
			収入合計				参加料	協賛金	その他※	
3	【ジュニア選手のメンタルトレーニング】 ジュニア世代のスポーツ選手を対象に、著名なメンタルトレーナーの指導者を講師に招き、競技者に必要な「メンタルトレーニング法」を学ぶ機会を提供し、ジュニア選手の競技力向上に寄与する。	幼児・子供	第2四半期	1回 1日	60		支出合計	講師費用	材料費	その他※
			収入合計				参加料	協賛金	その他※	
4	【スポーツ学びチャレンジ】 ジュニア世代のスポーツ選手やその保護者、指導者を対象に、著名なスポーツ指導者や専門家等を講師に招き、競技者に必要な知識を学ぶ機会を提供し、ジュニア選手の競技力向上に寄与する。	幼児・子供	第3・4四半期	1回 1日	80		支出合計	委託費	材料費	その他※保険料
			収入合計				参加料	協賛金	その他※	
5	【親子で楽しむリズムスポーツ】 小学生と保護者を対象に、リミックやヒップホップ、コンテンポラリー・ダンス等について基本技術を学ぶ。音楽とおしてスポーツの楽しさを体験し、親子でスポーツの魅力を知り、関心を深めることにより、スポーツ実施率の向上に寄与する。	幼児・子供 働き盛り世代 女性	第1四半期	1回 1日	80 (40組)		支出合計	委託費	材料費	その他※保険料
			収入合計				参加料	協賛金	その他※	
							支出合計①			
							収入合計②			

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- ※「その他」については、具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 「6 収支計画(1)及び(2)」の金額と一致すること。

提案課題3-1(1)別表 スポーツ振興事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	対象層	時期回数	1事業当たり		収支計画				
				定員	参加料/人	支出合計	委託費	材料費	材料費	委託費
6	【親子で楽しむレクリエーションパーク】 働き盛り・子育て世代の親子を対象に、体操、遊び、ニュースポーツなどの講習会や体験をとおして、親子の絆を深めるとともに、基本的な身体の動かし方の習得やスポーツへの興味・関心を喚起すること、親子での運動・スポーツ実施の促進に寄与する。	幼児・子供 働き盛り世 代	第2四半期	80 (40 組)		支出合計		材料費		その他※保険料
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金	その他※	
7	【女性のためのレクリエーションスポーツ】 働き盛り世代の女性を対象に、日常生活を通して無理なく気軽に実践できる多様なトレーニング法やスポーツを紹介しライフスタイルに応じたスポーツの習慣化の促進に寄与する。	女性 働き盛り世 代	第3四半期	60		支出合計		材料費		その他※保険料
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金	その他※	
8	【女性のためのボディメイキングセミナー】 女性を対象に健康的な美しさやアンチエイジングをテーマに日常的に取り入れられるスポーツやエクササイズを紹介し、健康増進に寄与する。	女性 働き盛り世 代	第1四半期	80		支出合計		材料費		その他※保険料
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金	その他※	
9	【女性バレーボール交流会ファイナル】 9人制女性バレーボールチームを対象に、駒沢オリンピック公園総合運動場と東京武道館で開催する各交流会の代表チームによる対抗試合を、東京体育館メインアリーナで実施し、地域で活動する働き盛り・子育て世代の広域的な交流に寄与する。	女性 働き盛り世 代 高齢者	第4四半期	24 チーム (360 人)		支出合計		材料費		その他※保険料
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金	その他※	
10	【今日から筋トレ】 スポーツ実施率の低い働き盛り世代を対象に、「筋力トレーニング」や「ストレッチング」など、生活習慣病や生活機能低下の予防や改善に繋がる運動法を紹介するセミナーを開催し、体力向上や健康づくり、スポーツ活動の促進に寄与する。	働き盛り世 代	第3四半期	80		支出合計		材料費		その他※保険料
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金	その他※	
						支出合計①				
						収入合計②				
		総合計		実施回数	参加人数					
				-	-					

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- ※「その他」については、具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 「f6 収支計画(1)及び(2)」の金額と一致すること。

提案課題3-1(1)別表 スポーツ振興事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	対象層	時期		1事業当たり		収支計画							
			回数	回数	定員	参加料/人	支出合計	委託費	材料費	材料費	その他※保険料			
11	【格闘技スポーツ体験教室】 都民を対象に、ボクシング、キックボクシング、総合格闘技など、観戦スポーツで人気の高い格闘技の体験プログラムを提供し、スポーツを「みる」から「する」への移行を促進することで、新たなスポーツ人口の拡大に寄与する。	働き盛り世代	第3四半期		100		支出合計							
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金		その他※				
12	【フィジカルトレーニングセミナー】 競技志向のスポーツ実施者を対象に、トップレベルのチームで活躍する著名な指導者などを講師に招き、スポーツ競技全般におけるトレーニング法や競技者に求められるフィジカル面の強化法を指導し、競技力向上に寄与する。	働き盛り世代	第4四半期		80		支出合計	委託費	材料費					
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金		その他※				
13	【メンタルトレーニング入門セミナー】 スポーツ実施率の低い働き盛り・子育て世代を対象に、スポーツ活動をはじめ、職場や子育てなどで幅広く活用できるメンタルトレーニングを学ぶセミナーを実施することにより、心と身体のパフォーマンスを高めたスポーツ活動を支援し、スポーツ実施率の向上に寄与する。	働き盛り世代	第1四半期		60		支出合計	講師費用	材料費					
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金		その他※				
14	【メンタルトレーニングスキルアップセミナー】 働き盛り・子育て世代における競技志向のスポーツ実践者を対象に、トップレベルのチームなどで活躍する著名な指導者を講師に招き、スポーツ競技全般におけるメンタルトレーニング法や競技者に求められるメンタル面の強化法を指導し、競技力向上に寄与する。	働き盛り世代	第2四半期		60		支出合計	講師費用	材料費					
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金		その他※				
15	【スポーツボランティア入門講座】 東京2020大会のレガシー継承の一環として、都民を対象にスポーツボランティアについて学び、各種スポーツイベントや競技大会のボランティアの養成を支援し、スポーツ振興に必要な「支える」人材の育成に寄与する。	働き盛り世代 女性 高齢者	第1四半期		80		支出合計	講師費用	材料費					
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金		その他※				
							支出合計①							
							収入合計②							

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- ※「その他」については、具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 「f6 収支計画(1)及び(2)」の金額と一致すること。

提案課題3-1(1)別表 スポーツ振興事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	対象層	1 事業当たり		収支計画				
			時期回数	定員	参加料/人	支出合計	講師費用	材料費	その他※
16	【スポーツボランティアスキルアップ講座】 東京2020大会のレガシー継承の一環として、ボランティア経験者を対象に、スポーツボランティアに必要な知識や技能を幅広く学ぶ講座を開催し、ボランティア活動の普及・発展に寄与する。	働き盛り世代 女性 高齢者	第1四半期	80		支出合計		材料費	その他※
			1回 1日			収入合計	参加料	協賛金	その他※
17	【体力向上ウォーキングセミナー】 都民の全世代を対象に、楽しく長く続けるための正しいウォーキング法の基礎講座を実施し、ウォーキングを通じた仲間づくりやスポーツの習慣化、生涯をとおしてのスポーツ実施の促進に寄与する。	働き盛り世代 女性 高齢者	第1・2四半期	120		支出合計		材料費	その他※保険料
			2回 2日			収入合計	参加料	協賛金	その他※
18	【シニアのための毎日エクササイズ教室】 シニア世代を対象に、身体の柔軟性や日常生活に欠かせない筋力などの基礎体力を高めることを目的として、器具や道具をできるだけ使用しないエクササイズを講習し、シニア世代のスポーツの習慣化に寄与する。	高齢者	第3・4四半期	120		支出合計		材料費	その他※保険料
			2回 2日			収入合計	参加料	協賛金	その他※
19	【シニアのための健康体力づくり講座】 シニア世代を対象に、個々の健康や体力の状況を把握する講座を開催し、健康や体力の維持を目的としたスポーツの習慣化を促進する。	高齢者	第2四半期	120		支出合計		材料費	その他※保険料
			2回 2日			収入合計	参加料	協賛金	その他※
20	【シニアのためのスポーツクリニック】 競技志向のシニア世代を対象に、マスターズ大会として行われている、卓球、バドミントン、バレーボールなどを種目として取り上げ、スキルアップのためのクリニックを実施し、高齢者シニアスポーツの競技力向上に寄与する。	高齢者	第3・4四半期	120		支出合計		材料費	その他※保険料
			2回 2日			収入合計	参加料	協賛金	その他※
			実施回数	参加人数	支出合計①				
			-	-	収入合計②				
			総合計						

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- ※「その他」については、具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 「6 収支計画(1)及び(2)」の金額と一致すること。

提案課題3-1(1)別表 スポーツ振興事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	対象層	時期 回数	1事業当たり		収支計画				
				定員	参加料/人	支出合計	委託料	材料費	その他※保険料	
21	【障害者対象「パラスポーツ交流会」】 障害区分に応じた参加できる大会を実施することで、スポーツをす る楽しみや達成感を味わってもらい、スポーツ実施率の向上に寄 与する。また、本事業を支えるボランティアを募集し、参加者間及び ボランティアとのスポーツを通じた交流を図る機会を提供する。	障害者	第4半期	100						
			1回 1日							
22	【パラスポーツ体験講座】 都民及びスポーツ指導者を対象に、パラリンピアンや障害者スポー ツの現場で活躍する指導者を招き、障害者スポーツの体験、観戦、 講習、アスリートによる講演会等を通して、東京2020大会のレガ シー継承に寄与する。	働き盛り世 代 女性 高齢者 指導者	第2・4半 期	160						
			2回 2日							
23	【スポーツ指導者養成講習会】 指導者資格取得を目指し、専門的スキルを幅広く学ぶ講習会を実 施し、競技者を「支える」人材の育成に寄与する。	指導者	第3・4半 期	60						
			1回 1日							
24	【ジュニアスポーツ指導者育成セミナー】 ジュニア世代のスポーツ指導者を対象に、ジュニア期の身体的特 性と発育・発達に基づいたテーママでセミナーを開催する。	指導者	第3・4半 期	80						
			1回 1日							
25	【シニアスポーツ指導者講習会】 シニア世代のスポーツ指導者を目指す人を対象に、シニア世代の 身体的特性に考慮したスポーツ指導法を学ぶ。	指導者	第1・4半 期	60						
			1回 1日							
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。						支出合計①				
● ※「その他」については、具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。										
● 「6 収支計画(1)及び(2)」の金額と一致すること。						収入合計②				
総合計										

提案課題3-1(1)別表 スポーツ振興事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	対象層	1事業当たり		収支計画				
			時期回数	定員	参加料/人	支出合計	委託費	材料費	その他※
26	【観戦を楽しむための「みるスポ」講座】 競技の歴史やルール、選手のプロフィール、観戦の見どころ、競技体験、大会運営の舞台裏など、スポーツの見方や楽しみ方について学べる講座を開催し、実際のスポーツ観戦を組み合わせて、スポーツへの関心と意欲を高め、新たなスポーツ人口の拡大に寄与する。	働き盛り世代 女性 高齢者	第2四半期	60		支出合計		材料費	その他※
			2回 2日			収入合計		協賛金	その他※
27	【トップレベルスポーツ観戦事業】 競技団体やスポーツ大会の主催者の協力を得て、都民に対し、トップアスリートの競技を直接「みる」機会を広く提供し、スポーツへの関心と意欲を一層高めることにより、生涯スポーツの推進に寄与する。	働き盛り世代 女性 高齢者	第1~4四半期	400		支出合計		講師費用	その他※
			4回 4日			収入合計		協賛金	その他※
						支出合計		講師費用	その他※
						収入合計		協賛金	その他※
						支出合計		講師費用	その他※
						収入合計		協賛金	その他※
						支出合計		講師費用	その他※
						収入合計		協賛金	その他※
					支出合計①				
					収入合計②				
					参加人数				
総合計			実施回数	2,900					
			36						

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- ※「その他」については、具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 「6 収支計画(1)及び(2)」の金額と一致すること。

(2) スポーツの日記念事業

都の事業と連動し、グループ4施設を“つなぐ”企画を実施します

- グループ4施設の横ぐし連携企画を実施し、「スポーツ気運継承事業」を盛り上げます
- 周辺施設や地元商店街地域と連携し、地域の賑わいを創出します
- 東京2020大会のレガシーを継承するためのプログラムを実施します
- 大会ボランティアの活用のほか、ボランティア人材のマッチングコーナーも設けます



1 スポーツの日記念事業の実施方針

「スポーツ気運継承事業」の基幹事業としてグループ4施設を“つなぐ”

令和4年度のスポーツの日には、代表団体Aが管理運営に携わる4施設で開催する「スポーツの日記念イベント」では、著名人が各施設に移動して行うミニトークショーをYouTubeで同時中継するなど“4施設を横ぐし”でつなぎます。配信した動画はアーカイブ化し、YouTubeで視聴できるようにするなど、都内スポーツ施設のあらゆる場所でのスポーツ体験を参加者や視聴者に面として実感していただきます。

また、スポーツイベント等の参加者にデジタルポイントを付与し、ウオークイベント等の他事業とも連携しながら、年度末に実施する「スポーツ交流フェスタ（仮称）」へと“つなぐ”ことで、前述の「スポーツ気運継承事業」の基幹事業としていきます。

将来的には、18施設共通のコンセプトにより開催するイベントについても、そうした経験をもとに、フラッグシップ施設として積極的に取り組むことで、一体的取組によるスポーツ振興に寄与します。



2 スポーツの日記念事業の実施プログラム

地元商店街等とも協力し、地域に愛されるイベントを実施

地元商店街のブース出展の他、SNSでの相互フォロー、「せんだがや餅つき大会」へ誘引するチケットの配布など、引き続き千駄ヶ谷地域と一体となった事業とします。

とも連携し、プロを交えた将棋プログラムを実施するなど、今後も普段スポーツをしない方への参加促進を図ります。

「卓球の聖地」としてのレガシー継承のほか多彩なプログラム

- ・東京2020大会のレガシー継承として、「アスリートによる卓球教室」や「アスリートのデモンストレーション」、気軽に楽しめる「フリー卓球」など、様々な卓球プログラムを実施します。
- ・さらに、代表団体Aが信頼関係を築いてきた卓球関係企業の協力も仰ぎ、卓球選手のタペストリーの掲出など、東京2020大会時の盛り上がりを感じられる会場装飾も行います。
- ・当日参加者が気軽にスポーツを楽しめるよう、ランニングの教室や、レクリエーション、アダプテッドスポーツ、パラスポーツなどの体験コーナーを設置し、賑わいのあるイベントとしていきます。
- ・このほか、通常有料となっているトレーニングルーム・プールやヨガ、キッズダンスのほか、スタジオレッスンなどの個人使用施設を無料で開放し、スポーツに触れ合う機会を提供します。

ボランティアの活躍の場を提供

- ・ボランティア気運の高まりも東京2020大会の最大のレガシーの一つです。本事業においても、ボランティアが活躍できる場を提供し、ボランティアマインドを広げ定着させていきます。
- ・加えて、ボランティア活動の場を探している人と、ボランティアを求めている団体を“つなぐ”ボランティア人材のマッチングコーナーを設置し、ボランティアの裾野を広げる支援を行います。

事業者・団体名	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ
---------	------------------------

提案課題3-1(2)別表 スポーツの日記念事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	対象層	時期 回数	1事業当たり		収支計画							
				定員	参加料/人	支出合計	委託料	材料費等	その他※				
1	【東京体育館卓球プログラム】 アスリートによるデモンストレーションや、卓球教室、フリー卓球など、初心者から上級者まで誰もが卓球を楽しめるようなプログラムを実施する。			60									
2	【地域連携「地元商店街のポップアップストア」】 地域に愛されるイベントを育てるため、地元商店街の飲食店や企業等による展示・販売コーナーを実施する。			-									
3	【地域連携「将棋プログラム」】 楽しめるプログラムを実施する。 と連携し、初心者から上級者まで誰もが将棋を			100									
4	【レクリエーションスポーツ体験、アダプテッドスポーツ体験、パラスポーツ体験など】 誰もが気軽に楽しめるレクリエーションスポーツや、パラスポーツの体験コーナーなど、様々なスポーツプログラムを実施する。	全世代	第3四半期	200									
5	【キッズアトラクションコーナー】 園児や小学校低学年の子供でも安全に楽しめるアトラクション系のプログラムを実施する。			1,000									
6	【コンソーシアムと連携したプログラム】 トレニングジムとプールの無料開放、陸上競技場でのランニング教室等、グループ全体で連携し、スポーツの日イベントを盛り上げる。			3,000									
7	【ボランティア人材のマッチングコーナー】 ボランティア活動の場を探している人と、ボランティアを求めている団体をつなぐ”ボランティア人材のマッチングコーナー”を設置する。			-									
8	【”4施設横ぐし連携”YouTubeでの配信プログラム】 ”4施設横ぐし連携”企画として、各会場で実施するミニトークショー等をYouTubeで同時配信し、来場できない市民にも「スポーツの日」を楽しめる機会を提供する。		第3四半期	-									
			1回	-									
		総合計	実施回数	参加人数		支出合計	講師費用	材料費	その他※	支出合計①			
			1	4,360		収入合計	参加料	協賛金	その他※	収入合計②			

● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。

● ※「その他」については、具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。

● 「6 収支計画(1)及び(2)」の金額と一致すること。

(3) 自主事業

東京体育館の特性を生かして、多様な活用を進め、都民に新たな体験を提供します

- 都民がアスリートから直接学び、夢や希望を感じられる事業を開催します
- ユニークベニューの一環で、多目的コートを保育園・幼稚園の園庭としての利用を新たに開始します
- 映像配信システムを活用した新たなサービスの提供を開始します



1 自主事業の基本的な方針

- ・競技団体とのつながりや本施設を管理運営してきた当グループのノウハウを生かし、都立スポーツ施設を戦略的に活用して、東京 2020 大会をはじめ多くの大規模大会を実施してきた**本施設の特性を最大限発揮**し、都民に新たな体験を提供します。

2 施設を戦略的に活用した自主事業の実施

東京 2020 大会レガシーの継承と卓球の普及促進を実施

- ・東京 2020 大会の卓球会場であった本施設は、卓球選手にとってあこがれの地です。これまでも非常に好評であった「東京体育館杯・卓球大会」を、「**卓球の聖地**」である本施設で引き続き実施し、**大会のレガシーを継承していきます。**

都民がアスリートから直接学び、夢や希望を叶える事業を開催

- ・ジュニア世代を対象にした「アスリートによる部活動クリニック」や、働き盛り世代を対象にした「トップスポーツアスリートフォーラム」を実施し、アスリートから直接、**技術やトレーニング方法、選手としての心得などを学ぶ機会**とします。
- ・シニア向け事業では、「シニアのための健康体力測定」を引き続き開催し、**介護予防や体力維持・増進等**についての**正しい知識を普及・啓発**することで、生涯にわたる QOL の向上を目指します。

「支える」人材の活用促進

- ・イベント開催時などが集まる機会を活用し、「ボランティアを求めている組織・団体とボランティアになりたい人」や、「パラスポーツ競技団体とボランティア活動をしたい人」などの**マッチングコーナーを設置**し、スポーツを「支える」人材が活躍できる機会を増やし、「スポーツ都市東京」の実現を人材面から促進します。

ユニークベニューの一環で、保育園・幼稚園の園庭としての利用を開始

- ・ジュニア世代を対象にした「アスリートによるジュニアスポーツ未来塾」、「東京体育館ランニングクリニック」を実施し、オリンピックなどの**トップ選手との交流**により、**子供達に夢や希望を与える機会を提供**します。
- ・千駄ヶ谷地区では幼稚園・保育園児が元気に、安全に駆け回れる場所が少ないため、都立スポーツ施設の特性を生かした多様な活用「**ユニークベニュー**」の一環で、**多目的コートを幼稚園・保育園の園庭として貸し出す事業**を新たに開始します。



多目的コート

映像配信システムを活用した新たなサービスを提供

- ・「アスリートによる部活動クリニック」では、映像配信システムでクリニックの様子を撮影し、参加者が後日、所属部・クラブの仲間達と視聴できるサービスを開始します。**貴重なアスリートの指導を仲間達とも共有**することで、**競技力向上に寄与**します。
- ・さらに、「**保育園・幼稚園の園庭利用**」や「**フットサル TOTALI 倶楽部**」（後述）の**オプションサービスを開始**し、幼稚園の運動会の様子を遠方の祖父母がライブ配信で応援したい、フットサル教室の様子を後日再確認したいなどのニーズに応えます。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

NPO法人との協同による施設利用定着のための事業

【働き盛り世代のフットサル愛好者を対象とした「フットサル TOTAL 倶楽部」】

- ・多目的コートにおいて、フットサルを通じたサークル活動や地域交流会等での活用を促すことで、東京体育館を利用者にとって**親しみやすい施設として定着**させていきます。
- ・さらに、近年人気の高まっている南米発祥の7人制サッカー「ソサイチ」としての利用が可能となるよう整備を行い、より多くの利用促進を図っています。

【東京体育館ランニングクリニック】

- ・ジュニア世代ほか一般の都民を対象に、著名な指導者によるランニング教室をNPO法人協力のもと実施し、ランニングの基礎理論と技術習得のためのプログラムを、3か月（約12回）のコースプログラムとします。これにより、外苑地区におけるランニング人口の拡大や本施設のランニングステーションとしての利用の促進に寄与するとともに、**地域の魅力向上につなげます。**

個人使用施設におけるフィットネス・アクアプログラムの実施

【フィットネス・アクアプログラムの実施】

- ・総合フィットネスクラブとして豊富な運営ノウハウを有する構成団体Bがこれまで人気の高いプログラムを参考に、毎週1回から5回の継続的に参加できるレッスン・教室を展開します。
- ・健康増進や筋力アップ、シェイプアップ等をテーマ別に、初心者から上級者、幼児から高齢者まで、**利用者一人ひとりのレベルに応じた豊富なメニュー構成**とします。
- ・アクアプログラムでは、**障害のある児童も参加できる**よう、保護者や担当医師から注意事項を聞き取り、丁寧に対応していきます。

プログラムの一例

テーマ	プログラム内容の例	
健康増進	ヨガ	呼吸と独特のヨガポーズで心身のバランスを整えます
	太極拳	穏やかな円の動きと呼吸で、新陳代謝、内臓機能を高めます
シェイプアップ	各種エアロビクス	楽しく身体を動かす有酸素運動で、効果的な脂肪燃焼を目指します
筋力アップ	【MOVE BODY】POWER	専用のバーを使って、リズムに合わせて筋力トレーニングします
調整	フレックスストレッチ	コアを鍛える動作や曲線的な動きを融合した新感覚のストレッチです
リラクゼーション	アロマヒーリングストレッチ	アロマオイルの芳香浴を楽しみながら、ストレッチします
ストレス発散	【MOVE BODY】FIGHT	各種格闘技フォームを取り入れたプログラムでストレス発散に効果的です
カルチャー	バレエ教室	バーを使ったレッスンとセンターでの踊りを練習します
	ジャズダンス	ジャズダンスの基礎から振付までを楽しみます
技能の習得・向上	水泳教室(プール)	泳ぎのレベルアップを目指す方におすすめです

【検討中：eスポーツを活用した運動プログラム】

仮想空間で楽しみながら全身運動ができる新たなスポーツのあり方を探っていきます。また、こうした人気上昇中のeスポーツのイベント等での活用を検討していきます。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり			収支計画									
			観客数	参加料/人	入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他(保険料等)					
										収入合計	参加料	入場料	その他※		
1	【アスリートによる部活動クリニック(高校生・指導者対象)】 高校生年代の競技者や指導者を対象に、トップアスリートや著名指導者等による技術指導を行う。また、指導の様子を映像配信システムを活用して撮影したアーカイブ映像を後日参加者へ配信し、学んだことの振り返りを行えるサービスを提供することで、競技力向上に寄与する。	年2回	120												
2	【アスリートによるジュニアスポーツ未来塾(ジュニア世代対象)】 ジュニア世代を対象に、著名アスリート等を講師に招き、実技指導や講話などを通してその経験や知識を還元することで、スポーツに親しむ習慣や意欲を育み、心身の健全な育成とスポーツ活動の継続に寄与する。	年1回	60												
3	【東京体育館卓球大会「東京体育館杯」】 都民を対象として、東京2020オリンピック・パラリンピックで卓球競技会場となった東京体育館で、幅広い年齢層が参加できる卓球大会を実施することにより、オリンピック・パラリンピックのレガシーを継承し、スポーツ人口の裾野拡大に寄与する。	年1回	150												
4	【シニアのための健康体力測定(シニア世代対象)】 健康体力相談事業と連携し、シニア世代を対象に、個々の体力測定の結果に応じた正しい運動の実施方法などを専門家に相談する機会を提供することにより、介護予防やスポーツ活動を通じた体力維持・増進についての正しい知識を普及・啓発し、シニア世代の自発的な健康づくりの促進に寄与する。	年1回	50												
5	【トップアスリートスポーツフォーラム】 都民を対象に、元又は現役トップアスリートを講師に招き、スポーツ界のタイムリーなテーマによる講演やシンポジウムなどを通して、スポーツへの理解を深める機会を提供し、スポーツへの意欲の高揚と新たなスポーツ人口の拡大を図る。	年1回	120												
			繰入額①			収入総合計③									
			参加人数			支出総合計②(①を含む。)									
			-			差引④(③-②)									
			-												
			総合計												

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※ (参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。
- 繰入額①は、委託料算出の際に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり		収支計画					
			観客数	参加料/人 入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	
6	【スポーツビジネスセミナー(働き盛り世代対象)】 学生、社会人等を対象に、著名なスポーツビジネスの研究者等を講師に招き、スポーツビジネスへの理解を深めるセミナーを開催することにより、スポーツ事業の価値を効果的に高めることに加え、ビジネスという側面からスポーツを「支える」人材の育成及びスポーツの振興に寄与する。	年1回	50							
7	【多目的コートの保育園園庭利用(ユニークベニュー)】 多目的コートの空き時間に、園庭が無い近隣保育園・幼稚園の園庭として活用してもらうことで、心身の育成とともに、地域に愛される施設としてご利用いただく。また、オンラインサービスとして、映像配信システムを導入し、遠方の親族が視聴・応援できるサービスを提供する。	通年	-							
8	【フットサルTOTAL倶楽部(働き盛り世代対象)】 フットサル愛好者を対象に、陸上競技場の多目的コートを活用し、フットサルスクーラーや交流会を実施することで、利用者にとって親しみやすいスポーツ施設として東京体育館を定着及び発展させ、生涯スポーツの振興に寄与する。またオンラインとして、映像配信システムを活用したライブ配信またはアークライブ配信を利用できるサービスも提供する。	通年	0							
9	【東京体育館ランニングクリニック(ジュニア世代・働き盛り世代対象)】 一般都民及びジュニアのランニング愛好者を対象に、著名な指導者等によるランニングの基礎理論と技術習得のためのプログラムを提供することにより、ランニングチームの需要に応えるとともに、スポーツ人口の拡大に寄与する。	年12回	-							
10	【スポーツ人材マッチングコナー】 ボランティアやスポーツ指導者を求めている団体と、ボランティア活動やスポーツ指導に参加したい方をマッチングするコナーを設け、スポーツを「支える」人材を積極的に活用し、支援する。	年1回以上	0							
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。 ● 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。 ● 支出合計②、収入合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収入」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に繰り入れる額を記載し、16 収支計画(2)その他(G)と金額が一致すること。					支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	
					収入合計	参加料	入場料	その他※		
					繰入額①					
					収入総合計③					
					支出総合計②(①を含む。)					
					差引④(③-②)					

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり		収支計画								
			観客数	参加料/人	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	参加料	材料費	施設利用料金
11	【ジャズダンス 60】参加対象：一般 ジャズダンスの基本を練習して振付を楽しむクラス	48	1,920										
			0										
12	【はじめてバレエ 30】参加対象：一般 どなたもご参加頂けるバレエ入門クラス	96	3,840										
			0										
13	【バレエ 60】参加対象：一般 バーレーツェン、センターダンスを実施する中級クラス	96	3,840										
			0										
14	【フレックスストレッチ 30】参加対象：一般 フレックスクッションを使用して主に骨盤まわりをリラクゼーションさせるストレッチクラス	144	5,760										
			0										
15	【シェイピング 30】参加対象：一般 ダンベル、チューブ、ボディバーを使用して全身の筋力トレーニングを行うクラス	48	1,920										
			0										
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。 ● 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。 ● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。			繰入額①		収入総合計③								
			参加人数		支出総合計②(①を含む。)						差引④(③-②)		
総合計			-	-									

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり		収支計画									
			定員 観客数	参加料/人 入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※
16	【ピンヤサヨガ 60】参加対象：一般 呼吸と独特のヨガポーズで全身のトレーニングとリラクセスを行うヨガクラス	48	1,920	0										
17	【ヨガ 60】参加対象：一般 呼吸と独特のヨガポーズで全身をリラックスさせるオリエンタルヨガクラス	192	7,680	0										
18	【ヨガ 75】参加対象：一般 呼吸と独特のヨガポーズで全身をリラックスさせるオリエンタルヨガクラス	240	9,600	0										
19	【HATHA YOGA ディープブレスフロウ60】参加対象：一般 独特のヨガポーズでインナーマッスルを刺激し、また独自の呼吸法でリラックスしていくヨガクラス	48	1,920	0										
20	【マットピラティス 45】参加対象：一般 呼吸とピラティス特有の動きで腹部のインナーマッスルを刺激していくクラス	48	1,920	0										
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。 ● 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。 ● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。					繰入額①		収入総合計③							
					実施回数	参加人数	収入総合計③							
● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。					-		支出総合計②(①を含む。)							
● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。					-		差引④(③-②)							
● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。					-		-							

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり			収支計画									
			定員観客数	参加料/人	入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	参加料	入場料	その他※	
21	【はじめてHULA 30】参加対象：一般 どなたでもご参加頂けるフィットネスフラダンスの入門クラス	48	1,920												
22	【HULA HULA 45】参加対象：一般 オリジナルの曲と振付をお楽しみ頂けるフラダンスクラス	48	1,920												
23	【MOVE BODY POWER30】参加対象：一般 音楽に合わせて全身の筋力トレーニングを行うクラス	192	7,680												
24	【MOVE BODY POWER45】参加対象：一般 音楽に合わせて全身の筋力トレーニングを行うクラス	48	1,920												
25	【MOVE BODY FIGHT30】参加対象：一般 格闘技の動きを簡単なコンビネーションにして全身のシェイプアップを行うクラス	192	7,680												
		実施回数	参加人数			繰入総額①						収入総合計③			
		総合計	-			支出総合計②(①を含む。)						差引④(③-②)			

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。
- 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容	時期 回数	1事業当たり		収支計画									
			定員 観客数	参加料/人 入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	参加料	入場料	施設利用料金	その他※
26	【MOVE BODY FIGHT45】参加対象：一般 格闘技の動きを簡単なコンベションにして全身のシェイプアップを行うクラス	48	1,920											
27	【かんたんエアロ 40】参加対象：一般 筋力と持久力を鍛えるファンクショナルトレーニングクラス (新プログラム)	48	1,920											
28	【アロマヒーリングストレッチ 30】参加対象：一般 アロマの香りで全身をリラックスさせてストレッチを行うリラクゼーションクラス	48	1,920											
29	【アロマヒーリングストレッチ 60】参加対象：一般 アロマの香りで全身をリラックスさせてストレッチを行うリラクゼーションクラス	48	1,920											
30	【太極拳 60】参加対象：一般 24式太極拳のクラス	48	1,920											
		実施回数	参加人数		繰入額①					収入総合計③				
		総合計	-		支出総合計②(①を含む。)					差引④(③-②)				

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。
- 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり		収支計画									
			定員観客数	参加料/入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	参加料	入場料	施設利用料金	その他※
31	【HIPHOP 60】参加対象：一般 HIPHOPの基本動作でコンビネーションを組み振付を楽しむクラス	48	1,920											
32	【ストリートダンス 60】参加対象：一般 ストリートダンスの基本動作を練習し振付を楽しむクラス	48	1,920											
33	【バレエ 75】参加対象：一般 バレレッスン、センターダンスを実施する中上級クラス	48	1,920											
34	【エアロ2 60】参加対象：一般 回転やジャンプなどの動作を含んだコンビネーションを行うクラス 中上級クラス	48	1,920											
35	【ボディケア体操 30】参加対象：一般 筋力と持久力を鍛えるフアンクショナルトレーニングクラス (新プログラム)	96	3,840											
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。 ● 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。 ● 支出合計②、収入合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。					繰入額①		収入合計③							
					参加人数		支出合計②(①を含む。)						差引④(③-②)	
総合計														

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり			収支計画									
			観客数	参加料/人	入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	参加料	入場料	その他※	
36	【骨盤リズムダイエット 45】 参加対象：一般 骨盤リズム運動で骨盤周辺の筋肉を満遍なく刺激していくクラス	48	1,920												
37	【おとなの水泳教室】 参加対象：一般 泳法の習得を目指すスキルアップクラス	1,200	12,000												
38	【アクアダンス 30】 参加対象：一般 どなたでもご参加頂ける水中ダンスの入門クラス	240	7,200												
39	【アクアミット+F 30】 参加対象：一般 アクアミットを装着して水中で筋力トレーニングと有酸素運動を行うクラス	192	5,760												
40	【ウォーク&ジョグ 30】 参加対象：一般 アクアミットを装着して水中で筋力トレーニングと有酸素運動を行うクラス	48	1,440												
			繰入額①			収入総合計③									
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。			実施回数			参加人数									
● 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。			-			-									
● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。			-			支出総合計②(①を含む。)									
● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(①)」と金額が一致すること。			-			差引④(③-②)									
総合計															

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり		収支計画									
			定員観客数	参加料/人入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	参加料	入場料	施設利用料金	その他※
41	【ベビースイミング】参加対象：4ヵ月～2才11ヵ月 4ヵ月～2才11ヵ月を対象のプール水慣れクラス	144	2,880											
42	【キッズスイミング】参加対象：3才～6才の未就学児 3才～6才を対象の水慣れ、泳法の基礎を行うクラス	288	11,520											
43	【ジュニアIスイミング】参加対象：年長～小学生 年長～小学生を対象の水慣れ、泳法の基礎練習を行うクラス	288	11,520											
44	【ジュニアIIスイミング】参加対象：小学生 小学生を対象の泳法の基礎を学びレベルアップを図るクラス	288	5,760											
45	【ジュニアIIIスイミング】参加対象：小学生～中学生 小学生～中学生を対象の泳法の基礎を学びレベルアップを図るクラス	288	5,760											
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。 ● 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。 ● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。			繰入額①		収入総合計③									
			実施回数	参加人数	総合計									
			-	-	支出総合計②(①を含む。)						差引④(③-②)			

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容	時期 回数	1事業当たり			収支計画														
			定員 観客数	参加料/人 参加料	入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	参加料	入場料	施設利用料金	その他※					
46	【体育のミカタ】参加対象：幼児～小学生 アタマ(五感)を使ってカラダを動かす「遊び体操エクササイズ」に学校体育の内容をプラスして、運動神経アップに必要な能力を楽しむながら伸ばすクラス	432	6,480																	
47	【キッズバレエ】参加対象：幼児～小学生 基礎や基本姿勢を習得しながら、均整のとれた身体作りをし、創造力、表現力も磨かすクラス	144	2,160																	
48	【キッズダンス】参加対象：幼児～小学生 HIPHOP・ジャズダンス・ブレイクダンスなど様々なスタイルのダンススキルが身に付くクラス	144	2,160																	
49	【キッズチアリーディング】参加対象：幼児～小学生 ダンスの技術やチームワークなど、チアスピリットを習得し、基礎体力・相手を応援する心も養えるクラス	96	1,440																	
50	【マリハリABS】参加対象：一般 【ティップネスオリジナルメソッド】Beauty Techniqueを音楽に合わせてリズムカルに行うことで、効率的に理想のお腹をつくるクラス	96	1,440																	
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。 ● 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。 ● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。			繰入額①		収入総合計③															
			実施回数	参加人数	収入総合計③															
● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。			総合計		支出総合計②(①を含む。)						差引④(③-②)									

提案課題3-1(3)別表 自主事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり		収支計画					
			定員観客数	参加料/人入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	
51	【メリハリHP】参加対象：一般 【フェイスネスオリジナルメソッド】Beauty Techniqueを音楽に合わせてリズムカルに行うことで、効率的に理想のお尻をつくるクラス	96	1,440							その他※
			0			参加料	入場料			その他※
52	【下半身シェイプ】参加対象：一般 チューブ、ダンベルなどを使用して様々なバリエーションの下半身の運動を行うクラス	96	1,440							その他※
			0			参加料	入場料			その他※
53	【全身シェイプ】参加対象：一般 チューブ、ダンベルなどを使用して様々なバリエーションの全身運動を行うクラス	96	1,440							その他※
			0			参加料	入場料			その他※
54	【フレックスストレッチ】参加対象：一般 フレックスエクステンションを使用して骨盤まわりをリラックスさせるリラクゼーションクラス	96	1,440							その他※
			0			参加料	入場料			その他※
55	【パーソナルトレーニング】参加対象：一般 マンツーマンでのエクササイズ個別指導	11,562	11,562							その他※
			0			参加料	入場料			その他※
					繰入額①					収入総合計③
実施回数			参加人数							
17,968			180,172		支出総合計②(①を含む。)					差引④(③-②)

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。
- 繰入額①は、委託料算出の際に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。

(4) 周辺連携事業

スポーツによる地域の魅力向上と活性化により、地域のスポーツ振興への理解と支持を広め、施設と地域の好循環を実現します

- これまで構築してきた国立競技場、神宮外苑地区施設との連携を更に発展させ、スポーツを中心に人が集う拠点にしていきます
- 商店街や 〃とのイベント実施や防犯協力など、千駄ヶ谷地区の活性化に寄与します

国立競技場ほか神宮外苑地区スポーツ施設等との連携によるスポーツ拠点の拡大

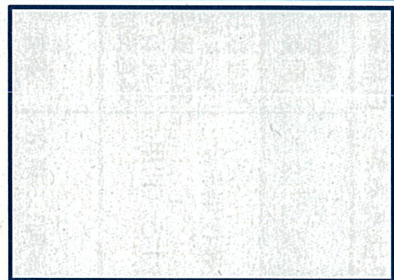
- ・ **国立競技場と本施設**は、幅広いアクセス空間で結ばれた、日本を代表する一体的なスポーツフィールドであることから、代表団体Aと 〃の2者間で地域におけるスポーツ拠点として**包括協定を締結**し、両施設を活用した一体的なイベントを開催するなど、更なる地域の魅力向上や地域活性化を図ります。



- ・ 引き続き**神宮外苑地区連絡協議会**に出席し、地区内の情報共有を図るなど、連携を強化していきます。また、 〃宿泊の修学旅行生等に対し、 〃国立競技場、 〃東京体育館を巡るツアーの紹介をし、神宮外苑地区のスポーツツーリズム促進の一端とします。
神宮外苑地区スポーツツーリズム
- ・ **近隣ホテルの宿泊者向け**に、本施設ジム・プールの案内QRコード付き名刺サイズのカードを配布し、海外からの利用者等に求められるホテルアメニティの一環としての利用を促進します。

近隣団体と共同イベントの実施

- ・ 〃が目指す都内一番の防犯のまちづくりや、地元のまつりへの協力など幅広く連携するため、**包括協定を締結**し、地域の活性化と魅力向上を図ります。
- ・ 代表団体Aは、 〃への**施設提供**と、将棋教室の開催により、スポーツにあまり興味のない方の来館を促してきました。また、「U-18将棋スタジアム」の開催や島嶼地域における将棋普及協力などを実施してきたことから、 〃より将棋の普及活動や文化振興に永年にわたり多大な貢献をした団体・個人に対し表彰される 〃**を受賞**しました。引き続き、 〃と連携しながら、地域貢献に努めます。
- ・ 商店街が開催する渋谷区交流促進イベント「渋谷おとなりサンデー」に 〃とともに参加し講演をするなど、「**スポーツ×文化**」のチカラで、千駄ヶ谷地区の魅力向上に参画します。
- ・ JR千駄ヶ谷駅を含め上記近隣施設と本施設とで、お互いのイベント情報等の広報を行います。また、 〃と**連携**し、神宮外苑地区ウォーキングイベントの立ち寄りポイントとして協賛し、参加者へのグッズ提供や休憩場所の提供などに協力します。



本施設を起点とした新たな賑わいの創出

- ・ 先述のとおり、陸上多目的コート**を地元幼稚園の園庭として開放**、また、**広場の近隣店舗を含めマルシェ会場として開放**するなど、施設の空き状況に応じた有効活用を図ることで、**近隣住民や施設、スポーツに対する支持を広めていきます**。
- ・ 商店街マップを本施設サイネージに掲出することで、スポーツで来場された方々による、 〃や近隣店舗巡り、商談のためのカフェ利用など、**新たな人流を創出**します。また、施設利用者にデジタルポイントを付与し、そのポイントを地域限定クーポンに引き換えるなど、**スポーツ利用と地域の活性化を連動**していきます。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題3-1(4)別表 周辺連携事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容 ※下線付は連携対象との調整済みではあるが、日程等の調整が必要であるため、構想中のものとする

単位：千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり		収支計画									
			定員観客数	参加料/入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	参加料	入場料	施設利用料金	その他※
1	【国立競技場大規模イベントとの連携】 国立競技場での陸上競技大会実施時、本施設の陸上競技場をサブトラックとして貸出する。(施設提供の実施方針再掲) 大規模大会時の物販エリアとして本施設の広場を貸出する。(利用者に対するサービス提供事業再掲)	国立競技場・主催者の要望に応じて適宜実施	—	—										
2	【国立競技場連携スタジアムツアー】 国立競技場が主催しているスタジアムツアーに無償で参画し、東京体育館空き状況を利用して、国立競技場と連携したスタジアムツアーを年1回以上実施する。	適宜 1回以上	—	—										
3	【国立競技場との一体的なイベントの開催】 東京体育館が実施するイベントの拡充も含めるなど、国立競技場と一体的なイベントの開催を協議する。 国立競技場側の予約受付状況等も踏まえながら調整し、実施する。	国立競技場の主催者との調整により実施	—	—										
4	【大規模災害など有事の際の連携】 国立競技場が大規模イベントを開催している時とそうでない時の避難者対応は大きく異なることが予想されることから、本施設としても、国立競技場と連絡体制を構築し、災害時の役割分担や協力体制を整理していく。	通年	—	—										
5	【神宮外苑スポーツ施設スポーツーツリズム】 宿泊の修学旅行生に対し、 立競技場、 修学旅行の時期と各施設の対応可能状況を調整し無償で実施する。	調整状況により適宜実施	ホテルや他施設との調整状況による	—										
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。 ● 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。 ● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※ (参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(c)」と金額が一致すること。					繰入額①									
					収入総合計③									
● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(c)」と金額が一致すること。					参加人数									
					支出総合計②(①を含む。)									
総合計														
差引④(③-②)														

提案課題3-1(4)別表 周辺連携事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり			収支計画								
			定員観客数	参加料/人	入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	参加料	入場料	施設利用料金
6	【神宮外苑地区連絡協議会参加施設との広報協力】 に本施設のトレーニングルーム・プールで使用できるQRコード設置し、タオルなどの無償貸出を実施する。 ヨガイベントに当館ヨガ教室の案内配布する。	通年	—	—	—									
7	【神宮外苑地区ランニングステーション活用】 ランナー向けのランニングステーションとして、個人使用施設の更衣室提供する。(トレーニングルーム運営業務再掲) ※収入については、「体育施設利用料金」に計上	通年	—	—	—									
8	【との地域魅力向上のための包括協定】 商店街主催の夏祭り等への協力、防災訓練の実施等警察・消防も含めた連携を行う。	通年	—	—	—									
9	【スポーツの日記念事業における近隣地区との連携】 スポーツの日記念事業の際に、商店街によるキッズセンター、神宮(裏原宿)地域アパレルショップの出店、教室の実施する。(スポーツの日記念事業再掲)	10月1回	—	—	—									
10	【との連携】 代表団体Aの個別事業として、島しょ地域での将棋教室、東京武道館での将棋フェスティバルを共催により実施する。	適宜	—	—	—									
● 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。 ● 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。 ● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。			繰入額①		収入総合計③									
			参加人数	収入総合計③										
● 繰入額①は、委託料算出の際に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。			—		支出総合計②(①を含む。)									
● 繰入額①は、委託料算出の際に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。			—		差引④(③-②)									

提案課題3-1(4)別表 周辺連携事業の事業実施計画[令和5年度(2023年度)]

単位：千円

◆ 内容

NO	事業名及び内容	時期回数	1事業当たり		収支計画											
			定員観客数	参加料/人 入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金	その他※	収入合計	参加料	入場料	施設利用料金	その他※		
															収入合計	講師費用
11	【渋谷区地域交流イベントへの参加】 商店街を中心に等近隣施設とともに「渋谷おとなりサ ンデー」などの企画に無償で参画する。	商店街等 の実施状 況により 適宜	商店街等の実 施内容による													
12	【渋谷区近隣地区との広報協力】 等と行事予定表の掲 示やチラシ・ポスター掲示などの相互広報協力を実施する。	適宜														
13	【利用者に対する近隣施設紹介】 本施設のデジタルサイネージに近隣地区案内マップを掲出す る。 デジタルポイントによって、地域限定クーポンを発行するなど、今 後商店街と検討する。	通年														
14	【神宮外苑地区ウオーキングイベントへの協力】 の実施するイベントにグッズの提供や休憩場所の提供を無償 で行い、施設を活用していただくとともに、東京体育館のレガ シー展示を見てもらうなど、施設に親しんでいただき、本施設の PRを実施する。	実施 の状況によ り適宜	実施 内容による													
15	【陸上競技場多目的コートの有効活用】 陸上競技場多目的コートを地元の幼稚園の園庭として活用す る。(自主事業再掲)	適宜														
					繰入額①			収入総合計③								
		実施 回数	参加人数				支出総合計②(①を含む。)			差引④(③-②)						
		—	—													
		総合計														

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画
※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の
収支」の5年度の金額と一致すること。
- 繰入額①は、委託料算出の際に繰り入れる額を記載し、
「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。

提案課題3-1(4)別表 周辺連携事業の事業実施計画 [令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位：千円

NO	事業名及び内容	時期 回数	1事業当たり			収支計画			
			観客数	定員	参加料/人 入場料	支出合計	講師費用	材料費	施設利用料金
16	【その他関係団体との連携】 と連携した指導者育成事業を実施する。 (一社)渋谷区医師会と連携した健康体力相談事業を実施する。 (健康体力相談再掲)	適宜	—	—					
						講師費用	材料費	施設利用料金	その他※
						参加料	入場料		その他※
						講師費用	材料費	施設利用料金	その他※
						参加料	入場料		その他※
						講師費用	材料費	施設利用料金	その他※
						参加料	入場料		その他※
						繰入額①			
						収入総合計③			
総合計		実施 回数		参加人数					
		—		—		支出総合計②(①を含む。)			
						差引④(③-②)			

- 内容については、目的・対象者・内容等具体的に記述すること。
- 「その他※」の具体的な内容を「事業名及び内容」に記述すること。
- 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※ (参考) 自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。
- 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2) その他(G)」と金額が一致すること。

(5) 利用者に対するサービス提供事業

『スポーツを【する】【みる】【支える】』すべての人に寄り添った
施設サービスを提供します

- 利用者ファーストを念頭に、多様化するニーズに応えた充実の利用者サービスを提供します
- 本施設の付加価値を高めるサービスの提供により、カスタマーエクスペリエンスの向上を図ります
- 環境への配慮やキャッシュレス化による DX の推進等、スマート東京・ゼロエミッション東京など「未来の東京」戦略の実現に寄与するサービス提供を実施します

1 多様化する利用・ニーズにも対応するサービス

駐車場、自転車・バイク駐輪場の運営 **共通**

- ・ 駐車場は、ゲート式・フラップ板式から AI 搭載のセンサー式システムに変更し、利用者への利便性向上を図りました。
- ・ 従来、入庫できなかった大型車両の乗り入れが可能となり、設営・撤去時間の大幅な短縮、車いすアスリート車両の乗り入れが必須なパラスポーツ大会の開催など、**施設の効率的かつ多様な活用に貢献**します。
- ・ 引き続き大規模大会等での貸切利用に対応するとともに、貸切や満車時に備え、近隣で駐車場を運営する民間事業者の協力を得て、ホームページに近隣駐車場情報を掲載するなど、利用者サービスの向上に努めます。
- ・ 駐輪場は自転車のほか、需要の高まっている**バイクも駐車が可能**となるよう整備し、多様な来館方法に対応するとともに、**東京都の駐車場施策に寄与**します。



システム変更に伴うメリット

- **入退場ゲート・フラップ板の撤去**
 - ・ チケットレスにより車種や障害の有無等に捉われることなくスムーズな入出庫が可能
 - ・ 機器の撤去や通路幅の拡大により普段あまり運転をしない方や障害者車両でも安心して利用が可能
 - ・ 搬入トラックや選手バスなどの大型車両も入出庫が可能
- **センサー式システム**
 - ・ キャッシュレスなど多様な決済方法に対応
 - ・ 管理システムで駐車状況の確認など様々な操作が遠隔で可能
 - ・ 障害者枠駐車監視システムにより速やかな対応が可能

駐車場センサー式システム

レストラン・カフェ・売店の運営 **共通**

- ・ 施設利用者や観客、子どもの送り迎えをする家族、近隣の地域住民等、様々な来館者に向けた、飲食サービスを提供します。
- ・ レストランでは、栄養価の高いスーパーフードを用いた話題性のあるメニューを取り入れるなど、本施設のブランディングにつなげ、**地域の「にぎわい」や利用者同士の「コミュニティ」の創出**に寄与します。
- ・ 誰でも自由に入場が可能なメインエントランスに設置するカフェでは、コーヒーや軽食のほか、運動後に摂取すると効果的な**プロテインメニュー、美腸アドバイザーが作る女性に人気の健康・美容をテーマにしたスムージー**等も販売し、多様化するニーズに対応した運営を行います。
- ・ メインアリーナの売店では、麺類・ホットスナック等の軽食や菓子、飲料の販売など、バラエティに富んだ飲食物等の提供により、**来場者が観戦をより快適に楽しめる環境**につなげます。
- ・ 各店舗ではリサイクル可能な原材料から作った食器や不揃い青果等の使用促進を図るなど、**サーキュラーエコノミーへの転換の推進**に努め、「未来の東京」戦略に寄与します。



メインエントランスのカフェ

スポーツセレクトショップの運営・スポーツ用品のレンタル **共通**

- ・ ショップ内では、ウェア類やシューズに加え、**サプリメント系栄養補助食品や話題性の高い商品**も取り揃え、初心者から本格的な競技志向の利用者まで幅広く満足できる豊富な商品ラインナップにより、利用者ニーズに即した運営を行います。
- ・ シューズ、タオル、ウェア類等、忘れ物をした方などにも利用いただけるよう**運動に必要な用品を低価格でレンタル**します。



スポーツセレクトショップ

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

自動販売機の設置 **共通**

- ・個人使用施設内にスポーツドリンク・エナジードリンクが充実した自動販売機を設置し、アリーナ内では、照明が暗転等の演出に支障とならないレイアウト設定にするなど、**施設の使用用途に合わせた設置により、利用者サービスの向上**を図ります。
- ・身体障害者福祉法等を踏まえ、障害者団体等が設置・運営する自動販売機は、各法律の規定に基づき、**引き続き積極的に導入**します。
- ・自動販売機は、災害時に無償提供が可能な**ライフライン型**、誰もが無理なく使える**ユニバーサルデザイン**、**キャッシュレス対応**、環境に配慮した**省エネ・ノンフロン型**などを導入します。

屋外での撮影等での受付 **屋外**

- ・屋外での映画やドラマ、CM撮影などを大会やイベントの開催状況を考慮した上で「都立施設におけるロケ撮影対応マニュアル」等に沿い、ロケーションボックスとして積極的に受け付け、**東京の魅力発信・地域の活性化に寄与**します。

2 カスタマーエクスペリエンスの向上につながる東京体育館の付加価値サービス

インターネット回線の新設 **メインアリーナ** **会議室**

- ・大規模大会やイベント、リモート会議等に使用可能な**常設のインターネット回線を新たに整備**します。
- ・利用者がインターネット回線を設置する場合、現地調査や申請処理等が発生し、回線事業者との調整がその都度発生します。当グループがインターネット回線を常設のうえ、ルーターを有料で貸し出すことにより、回線事業者を介することなくインターネット接続を可能とし、**利用者の利便性向上**を図るとともに、**新たな収入策として指定管理料の削減**につなげます。

荷物預かりロッカーの設置 **メインアリーナ**

- ・メインアリーナに**荷物預かりロッカー**を設置し、大規模大会やイベント興行時に来場者の荷物や購入した大会記念グッズなどを保管することで、**快適な観戦環境を提供**します。
- ・ロッカーは硬貨のほか、**キャッシュレスにも対応**し、利用者の利便性向上を図ります。

プライベートロッカーの設置 **トレーニングルーム** **プール** **スタジオ**

- ・トレーニングルームやプールでは、仕事帰りに利用されるリピーターも多いことから、手ぶらでもご利用いただけるよう、**私物保管用のプライベートロッカー**を設置します。

エステサロン・マッサージルームの運営 **トレーニングルーム** **プール** **スタジオ**

- ・女性利用者向けのエステサロンの運営を継続し、針の無いダーマペンやハイパーナイフなど流行のメニューを積極的に取り入れ、**運動とエステの両面から女性の健康と美をサポート**します。
- ・マッサージルームでは**東京都盲人福祉協会と協力**し、国家資格を有する視覚障害者マッサージ師の施術により、利用者に快適な癒しの時間を提供します。
- ・総合インフォメーションでの予約及び施設の出入り管理等により、**個人施設利用者以外の方でも利用することができる体制**とし、新たな来場者の獲得につなげます。

傘のシェアリングサービス「アイカサ」の設置 **共通**

- ・急な天候の変化にも対応できるよう、本施設の最寄り駅を含めた都内247駅・商業施設や都立施設など全国約1,000箇所に設置され、登録者数30万人以上の**傘のシェアリングサービス「アイカサ」**を導入します。
- ・サービスの導入により、利用者の利便性向上のほか、毎年約6,000万本の消費に対しリサイクル率が極端に低いビニール傘の削減につなげることで、**ゼロエミッション東京の実現に寄与**します。

中庭スペースの活用 **共通**

- ・カフェと連携し、**中庭スペースをテラス席として開放**するとともに、四季折々の花を植え、彩り豊かな空間とすることで、施設利用者や近隣住民の心とむくつろぎの場とします。
- ・また、近隣の**福祉施設に自主製品の販売や個展開催等のスペースとして中庭を貸出**することで、地域の活性化やコミュニティの形成を創出します。

「アイカサ」設置イメージ



中庭スペース「ふれあいパティオ」

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題3-1(5)別表 利用者に対するサービス提供事業の実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容 (目的、料金、提供方法、営業時間、運営体制等)	収支の積算根拠 (支出には、人件費及び消費税を含む。)	指定管理者の収支計画	
			支出	収入
1	<p>【駐車場の運営】 利用者の利便性向上のため、駐車場の運営を行う。 第1駐車場:42台(障害者用2台含む)、第2駐車場:35台 時間:8:00~24:00</p>			
2	<p>【スポーツ用品のレンタル】 利用者の利便性向上のため、シューズ、タオル、ウェア等のスポーツ用品のレンタルを低価格で行う。 場所:プール・トレーニングルームエリア内</p>			
3	<p>【スポーツセレクトショップの運営】 ウェアやシューズなどの各種スポーツ用品や、サプリメント系栄養補助食品、トレーニング補助具等を販売し、利用者の利便性向上を図る。また、バーゲンセールを年に数回行い、より低価格で商品を提供を行う。場所:プール・トレーニングルーム受付横</p>			
4	<p>【プライベートロッカールの設置】 プールやトレーニングルーム利用者等の利便性向上のため、私物保管用のプライベートロッカールを設置する。 台数:672台 場所:トレーニングルーム・プール更衣室横</p>			
			繰入額①	収入総合計③
			支出総合計② (①を含む。)	差引④(③-②)

- 利用者サービス事業の具体的な提案を記述すること。
- 「収支計画」は、指定管理者の年間収支を記述すること。
- 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。
- 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。

提案課題3-1(5)別表 利用者に対するサービス提供事業の実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容 (目的、料金、提供方法、営業時間、運営体制等)	収支の積算根拠 (支出には、人件費及び消費税を含む。)	指定管理者の収支計画	
			支出	収入
5	<p>【自動販売機の設置】</p> <p>水分・エネルギー補給として自動販売機で清涼飲料水等を販売する。また、災害対応自動販売機を設置し、災害時の飲料水確保にも対応する。なお、障害者団体等とは協議を密にし、事業継続と良好な関係の維持を図る。 設置場所:館内各所 台数:43台(うち障害者団体等10台)</p>			
6	<p>【レストランの運営】</p> <p>利用者に対し、「つながり」や「地域の賑わい」創出などの場の提供を行うため、業務委託によりレストランの運営を行う。また、大規模大会やイベント等では昼食会場やレセプション会場としても活用を図る。 場所:ブール棟上部 時間:7:00~23:30</p>			
7	<p>【売店の運営】</p> <p>利用者に対し、温かい食べ物、スナックなどの軽飲食、東京体育館オリジナルグッズ等の提供を行うため、業務委託により3店舗の運営を行う。 場所:メインアリーナ西側 時間:大会等に合わせた営業</p>			
8	<p>【カフェの運営】</p> <p>利用者の待ち合わせやスポーツ後の語らいのひと時に活用できるよう業務委託によりカフェの運営を行う。また、個人使用者に特化したメニューなどを販売し、多様なニーズに対応する。 場所:エントランス 時間:10:00~19:00</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者サービス事業の具体的な提案を記述すること。 ● 「収支計画」は、指定管理者の年間収支を記述すること。 ● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。 			繰入額①	収入総合計③
			支出総合計② (①を含む。)	差引④(③-②)

提案課題3-1(5)別表 利用者に対するサービス提供事業の実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容 (目的、料金、提供方法、営業時間、運営体制等)	収支の積算根拠 (支出には、人件費及び消費税を含む。)	指定管理者の収支計画	
			支出	収入
9	<p>【エステサロンの運営】 女性利用者へのサービス付加価値を高めるためエステサロンを運営する。身体全体で美しくなる為のトータルフィットネスの提案を行う。 場所:女性更衣室内 休業日:月曜日、水曜日 時間:12:00~21:00(平日) 10:00~18:00(土曜) 10:00~18:00(日曜・祝日)</p>			
10	<p>【マッサージルームの運営】 利用者に対しマッサージスペース等の提供を行う。運営は業務委託により行う。 場所:トレーニングルーム隣 時間:12時00分~21時00分(曜日にかかわらず)</p>			
11	<p>【自転車・バイク駐輪場の運営】 利用者の利便性向上のため、自転車・バイク駐輪場の運営を行う。 場所:メインアリーナ前広場南西 台数:自転車87台、バイク33台 時間:24時間</p>			
12	<p>【屋外での写真等撮影協力】 東京体育館屋外敷地において撮影を希望する団体等に映画や写真などの撮影協力をを行う。 場所:東京体育館管理区域 時間:9:00~20:00</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者サービス事業の具体的な提案を記述すること。 ● 「収支計画」は、指定管理者の年間収支を記述すること。 ● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。 			繰入額①	収入総合計③
			支出総合計② (①を含む。)	差引④(③-②)

提案課題3-1(5)別表 利用者に対するサービス提供事業の実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容 (目的、料金、提供方法、営業時間、運営体制等)	収支の積算根拠 (支出には、人件費及び消費税を含む。)	指定管理者の収支計画	
			支出	収入
13	【コインロッカーの設置】 メインアリーナ内利用者の利便性向上のためコインロッカーを設置する。遠方からの観客や選手等安全に荷物を保管できるようにする。 場所:メインアリーナ西側			
14	【インターネット回線の設置】 メインアリーナや会議室利用者の利便性向上のため、インターネット回線を設置する。利用者側で手配する手間を省き、リモート会議や簡易な配信に利用できるようにする。 場所:メインアリーナ主催者控室1、記者室、第1会議室		支出	収入
15	【傘のシェアリングサービス「アイカサ」の設置】 首都圏の急な天候変化にも対応できるよう、傘のシェアリングサービス「アイカサ」をサブアリーナエントランス入口に設置する。 施設利用者だけでなく、「アイカサ」利用者に本施設を知ってもらう機会にもつながる。 場所:エントランス入口		支出	収入
16	【中庭スペースの貸し出し】 サブアリーナエントランス内中庭スペースにおいて、福祉施設などの自主製品の物販や展示等で貸出を行う。利用料金は、基本的に安価な設定とすることにより多くの利用につなげ、福祉団体等非営利団体においては無料とし、活用の幅を広げるよう努める。 場所:サブアリーナエントランス内中庭 時間:9:00~19:30		支出	収入
			繰入額①	収入総合計③
			支出総合計② (①を含む。)	差引④(③-②)

- 利用者サービス事業の具体的な提案を記述すること。
- 「収支計画」は、指定管理者の年間収支を記述すること。
- 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。
- 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れられる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。

提案課題3-1(5)別表 利用者に対するサービス提供事業の実施計画[令和5年度(2023年度)]

◆ 内容

単位:千円

NO	事業名及び内容 (目的、料金、提供方法、営業時間、運営体制等)	収支の積算根拠 (支出には、人件費及び消費税を含む。)	指定管理者の収支計画	
			支出	収入
17	<p>【ホームページ広告掲載】</p> <p>本施設ホームページにおいて、 駐車場のバナーを掲載し、本施設駐車場が貸切利用の際のご案内 とする。 の運営について</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ● 利用者サービス事業の具体的な提案を記述すること。 ● 「収支計画」は、指定管理者の年間収支を記述すること。 ● 支出総合計②、収入総合計③及び差引④は、「6 収支計画 ※(参考)自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業の収支」の5年度の金額と一致すること。 ● 繰入額①は、委託料算出の際に収入に繰り入れる額を記載し、「6 収支計画(2)その他(G)」と金額が一致すること。 		繰入額①	収入総合計③
			支出総合計② (①を含む。)	差引④(③-②)

(1) 広報

複合的かつ戦略的な広報により効果的な情報提供を実施します

- 若年層や働き盛り世代への情報発信を強化するため、SNS やデジタル媒体を積極的に利用します
- 複合的かつ戦略的な広報を実現し、都民がスポーツに触れる機会を拡充します



グループの発信力を高めるための戦略的な広報

施設の魅力を高めるための様々な手法による広報戦略

①既存広報、ホームページ、SNS の充実

- 代表団体Aの広報誌「スマイルスポーツ」を引き続き発行するとともに、ホームページ上の「スマイルスポーツサイト」で**デジタルブック**として**配信**し、本施設の事業をはじめ、様々なスポーツ情報の発信を強化します。
- 本サイトでは、各種事業等を広く都民に訴求し、24 時間いつでも事業の申込みを可能とします。また、デジタルデバイドにも配慮し、電話窓口も設置します。
- ホームページの作成にあたっては、日本産業規格「JIS X8241-3」の適合レベルAAに準拠します。また、スマートフォン専用サイトも用意するなど利用者の高い利便性を維持します。
- Instagram、Twitter といった SNS では、**配信回数を大幅に増やします**。また、大会情報では**人気アニメとのコラボの紹介**や**来館したアスリートに協力いただくなど話題性を持たせた多様な情報を発信**し、施設の魅力向上につなげます。
- また、令和4年度に新たに登場した**マスコットキャラクターを戦略的に活用**し、**YouTube や TikTok などの SNS に登場**させ、若年層への拡散や働き盛り世代への情報発信の強化を図ります。また、イベントの盛り上げのための着ぐるみやグッズ、季節毎のデジタルフォトフレームの作成などに活用していきます。



「スマイルスポーツ」デジタルブック

東京体育館 @tokyo.gymnasium 5月9日
本日、東京体育館で都民体育大会・障害者スポーツ大会の開会式が行われ、都民の各選手モテグストで表彰されました。メインアリーナ内にある東京2020大会で金メダルを獲得した時の写真にサインをしていただきました！
水谷選手、ありがとうございます！
#東京体育館 #水谷選手 #東京2020大会



有名選手協力による SNS の発信(写真: 水谷選手)

②スポーツ案内ポータルサイトとの連携

- 代表団体Aが運営するスポーツ案内ポータルサイト「SPOPITA」では、実際にスポーツをしたいと思い立った時に**利用可能な「都内スポーツ施設」**や**各地で行われている「スポーツ教室・イベント」**を検索できます。
- 現在、「SPOPITA」を「新たな情報プラットフォームサイト」に拡充すべく検討を進めています。今後は、代表団体Aのホームページとスポーツ案内ポータルサイトとの連携を強化し相乗効果を高めます。また、都内スポーツイベントの参加で獲得できるスポーツ気運継承事業のデジタルポイントとの相互利用を図るとともに、**地元限定クーポン**なども発行しながら、地域振興にもつなげていきます。



新マスコットキャラクター



「SPOPITA」

③その他広報戦略の充実等

- 広報東京都など、引き続き東京都の広報、報道発表と連携するとともに、**スポーツ紙、雑誌、テレビなどに対し直接プレス素材を提供**することで、情報発信の幅を広げます。
- 館内各所や屋外に設置されたデジタルサイネージには、大会の情報や施設の利用案内等を掲示し、施設の利用促進を図ります。
- 本施設の概要や利用状況をまとめた要覧、代表団体Aが管理する都立スポーツ施設の利用方法をまとめた**施設利用ガイド**を毎年度発行し、各関係行政機関や利用者へ配布します。
- 課題 3-1-(4) 周辺連携事業既出のとおり、JR 千駄ヶ谷駅をはじめとした近隣施設とは広報掲出の協力体制を築いています。また、商店街を通じて依頼することにより**地元小中学校の生徒に個別にチラシを配布**することが可能です。今後もこの様なローコストで効果の高い広報展開を実施します。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(2) 業務の品質管理

利用者ニーズを捉え効果的な業務改善、ルール改正を継続的に行います

- 関係団体の協力を得て、利用者だけでなく潜在的な利用者からの声も収集します
- OODA ループ、PDCA サイクルに基づき計画的かつ継続的に業務改善を行います
- コンソーシアム各社と密に情報共有を行い、当グループ全体でサービスレベルを向上します



1 利用者ニーズや要望の把握

利用者ニーズの把握

代表団体Aは利用者満足度調査やご意見箱の設置、来場者への声かけなど、様々な方法により利用者ニーズを随時把握し、業務改善を図ることで、利用者の不安要素の払拭に努めています。

※令和3年度利用者満足度調査では「十分満足」「まあ満足」が97.1%

- ・ 課題3-2-(1)広報既出のプラットフォームサイトの開発の際には、関係団体やSNS利用者だけでなく、
 など関係団体のメーリングリストも活用した**大規模WEBアンケート**を実施し、**4千名以上の方からのご回答いただきました**。今後も**当グループが有する幅広いネットワーク**を活用して、様々な場面でデジタル媒体を活用し、既に利用されている方だけでなく**潜在的な利用者ニーズの把握**に努め、業務に反映することで、業務の品質向上を図ります。
- ・ また、近隣団体や地元商店街との意見交換、**利用者懇談会**など、直接意見を伺う場を通じ、利用者・都民の声を敏感にキャッチします。

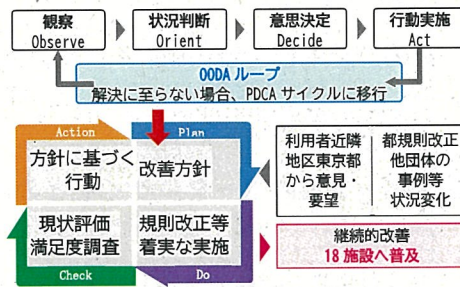


WEBアンケート

2 業務改善や情報共有の仕組み

業務改善の考え方

- ・ 現場は刻々と状況が変化することから、迅速な対応が求められることがあります。軽微な業務改善については、経験豊富な当グループの現場職員が、指示を待つことなく自らの経験と判断に基づき対応する「**OODA ループ**」の思考法により、**現場職員が迅速かつ臨機応変に対応**します。
- ・ 一方、利用時間延長など、抜本的な業務改善については、利用者や都からの要望等も踏まえ、「**PDCA サイクル**」の思考法により、**組織として問題解決**にあたります。
- ・ このようにして、OODA ループと PDCA サイクルとを組み合わせ、その相乗効果として迅速かつ着実な業務改善を実現します。
- ・ OODA ループと PDCA サイクルによる相乗効果を高めるため、マニュアルの改訂を図るなど、全スタッフで情報共有し、改善を継続します。



OODA ループと PDCA サイクルによる相乗効果

情報共有によるサービスレベルの向上

- ・ 当グループは、各業務担当責任者が参加する**実務担当者会議**、構成団体の責任者から成る**コンソーシアム会議**、代表団体Aが管理している都立スポーツ施設の代表が集まる**経営会議**など、様々な情報共有の場があります。各情報共有の場を最大限活用し、課題を定性、定量的に分析し、統一的な目的を持って改善するとともに、成功事例についても共有するなど、**当グループ全体でのサービスレベルを常に向上**させます。
- ・ また、当グループで得られた知見等については、東京都の実施する**パートナーシップ会議**のほか、予約システムの維持管理業務など**代表団体Aが実施する他施設への調整業務**を通じ、本施設以外の都立スポーツ施設と積極的な情報交換を行います。スポーツ施設共通の課題と対応策を見出し、共有することで**18施設全体の水準を向上**させます。

内容	改善策
エントランスから客席まで車いすの導線がない	東京都に伝達し、自動ドア・屋外エレベーターを設置
北側駐車場のポールがあるため納車トラックの切り返しができない	指定管理者経費でポールを撤去し、改善
大会前に宅配等で、ある程度の荷物を受け取ってほしい	大会で使用する物品を事前にお預かりできるよう運用方法を見直し

これまでの改善事例

事業者・団体名	公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ
---------	------------------------

3 都立スポーツ施設等のネットワークを生かした取組

都立18スポーツ施設のフラッグシップとして、18施設のネットワークに係る取組に積極的に参画し、施設の戦略的な活用に貢献します

- 東京都のスポーツ振興施策に精通し、管理運営のノウハウを有する代表団体Aが、18施設全体の連携を先導する機能を発揮します
- 「発信力の強化」、「ニーズ対応力の強化」、「一体的な取組によるスポーツ振興」の各取組について、フラッグシップ施設として、他施設に積極的に働きかけるなど、率先して参画・協力します
- これまでの経験やノウハウを生かし、東京都の意向及び都民のニーズを十分に踏まえながら各種取組を進めます

基本的な考え方

- 代表団体Aは、政策連携団体として、これまで培ってきたノウハウや関係団体とのつながりを活用し、18施設の連携を先導しながら、各施設のポテンシャルを最大化するため、**スポーツ振興審議会**で示された「**発信力の強化**」「**ニーズ対応力の強化**」「**一体的な取組によるスポーツ振興**」の3つの視点を軸に下記のような取組を実施します。

スポーツフィールド東京の実現に向けて
18のスポーツ施設の連携の中心を東京体育館(政策連携団体である代表団体A)が担う

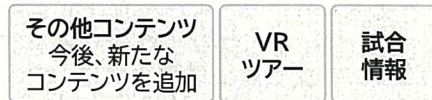
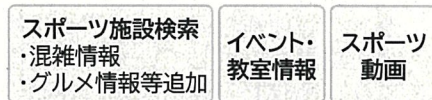


一体的かつ戦略的な広報・情報発信による「発信力の強化」

- 18施設のプロモーションや幅広いスポーツ体験機会の提供等のために行う以下の取組について、他の施設の模範となるよう、積極的に推進していきます。

① スポーツ案内ポータルサイト「SPOPITA」による情報発信

- 先述の通り、代表団体Aはスポーツ案内ポータルサイト「SPOPITA」を運営しています。今後、18施設全ての3Dビュー・VR映像を掲載するほか、各施設の混雑情報や施設近隣のグルメ情報等の施設検索機能を拡充し、**各施設の魅力等を発信**していきます。



スポーツ案内ポータルサイト「SPOPITA」の概要

- また、

など、**新たな取組**を進め、18施設のPRに寄与します。

- さらには、「SPOPITA」を、**都内のスポーツ情報を一元化した「新たな情報プラットフォームサイト」へと進化**させるため、先般、施設利用者を対象とした大規模なWEBアンケートを実施しました。今後、その結果を踏まえ、東京都とも連携しながら、システム構築を進め、更なる発信力の強化を図っていきます。

② SNSを活用したプッシュ型による情報発信

- 既に行っている「SPOPITA」でのイベント・教室情報の発信に加え、LINEやTwitterを活用し、18施設のイベント情報が利用者に継続的に届くよう、**プッシュ型の情報発信**に関する戦略的企画を各施設と連携して構築し、幅広いスポーツ体験機会の発信に寄与します。

- 都民や利用団体等の多様なニーズに応えるための以下の取組について、他施設にも積極的に働きかけるなど、率先して進めていきます。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題3〔スポーツの普及振興、利用者へのサービス向上等の事業に関する業務〕

①施設間のコミュニケーションの円滑化

- ・18施設全体の生産性を向上させるため、都立スポーツ施設が一同に集まる**パートナーシップ会議**において、**率先して各施設共通の懸案事項や利用者の声等の情報共有を働きかける**など、施設間でのコミュニケーションの円滑化を図り、18施設全体のニーズ対応力の強化に寄与します。

②

- ・また、
貸出し備品等の種類を増やすことで、よりきめ細やかな利用者ニーズへの対応を図ります。

③

- ・また、代表団体Aは東京都体育施設協会の事務局を担っていることから、都立だけでなく区市町村施設との様々な連携が可能です。

④施設利用調整

- ・代表団体Aは、本施設を始めとする複数の都立施設の運営実績や利用団体との深い信頼関係を活かし、管理施設の利用希望が重複した際、他施設と予約情報を共有しながら、利用者ニーズに合った施設を提供しています。今後はさらに、**重複した行事の相互融通や施設の利用調整**が行えるよう、施設間の連携・協力体制の構築を図り、18施設のネットワークを強化します。

18施設共通コンセプトの「一体的取組によるスポーツ振興」

- ・18施設共通の一体的取組を推進する以下の取組について、これまでの経験も踏まえながら、フラッグシップ施設として、積極的に取り組みます。

①デジタルポイントの活用

- ・代表団体Aは現在、都民のスポーツ実施率を向上させるため、「スポーツ気運継承事業」を運営しています。今秋より、対象のスポーツイベントに参加すると**デジタルポイント**がたまり、景品と交換できる**スタンプラリー**を実施します。18施設も含め、都内スポーツ施設で開催されるスポーツイベントも対象とすることで、一体的取組によるスポーツ振興に貢献します。

スポーツ交流フェスタ(仮称)イメージ

②共通コンセプトによるスポーツイベント

- ・スポーツの日記念事業では、代表団体Aが管理する4施設を中心に、YouTube等による双方向の放映で**各会場をつなぎ、スポーツの日を盛り上げます**。さらに、年度末には上記ポイントの獲得者に景品を贈呈するなど、4施設合同の「スポーツ交流フェスタ(仮称)」を開催します。
- ・将来的には、**18施設共通のコンセプトにより開催するイベント**についても、そうした**経験をもとに、フラッグシップ施設として積極的に取り組む**ことで、一体的取組によるスポーツ振興に寄与します。

③複数の施設と連携した大規模大会の開催

- ・これまでも本施設では、利用団体のニーズを踏まえ、駒沢オリンピック公園総合運動場と調整し、複数施設の同時使用が必要となるウインターカップを開催してきました。今後は、そうした実績と経験を踏まえながら、より**積極的に他施設の活用について調整**していきます。
- ・その際、必要に応じて、**映像配信システム**を使用し、主催者が試合の進行管理をしたり、また、各施設の来場者が互いの会場の試合を映像で観戦できるようにするなど、その活用も同時に進めることで、18施設の一体的な取組を推進します。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

業務ごとに専門性の高い職員を配置し効果的・効率的に施設を運営します

- 総括責任者である館長をトップに、多様化するニーズに対応できる強固な組織体制を整備します
- 各部門の責任者には、それぞれの分野における長年の経験や所定の資格を有する者を充て、適切な業務執行と危機管理を徹底します
- 関係法令を遵守し、適切な勤務ローテーションを組み、業務品質を確保します
- 人材育成方針に基づいた公共施設管理運営に必要な研修の計画的な実施と、資格取得制度により、職員・スタッフの資質・能力を向上します

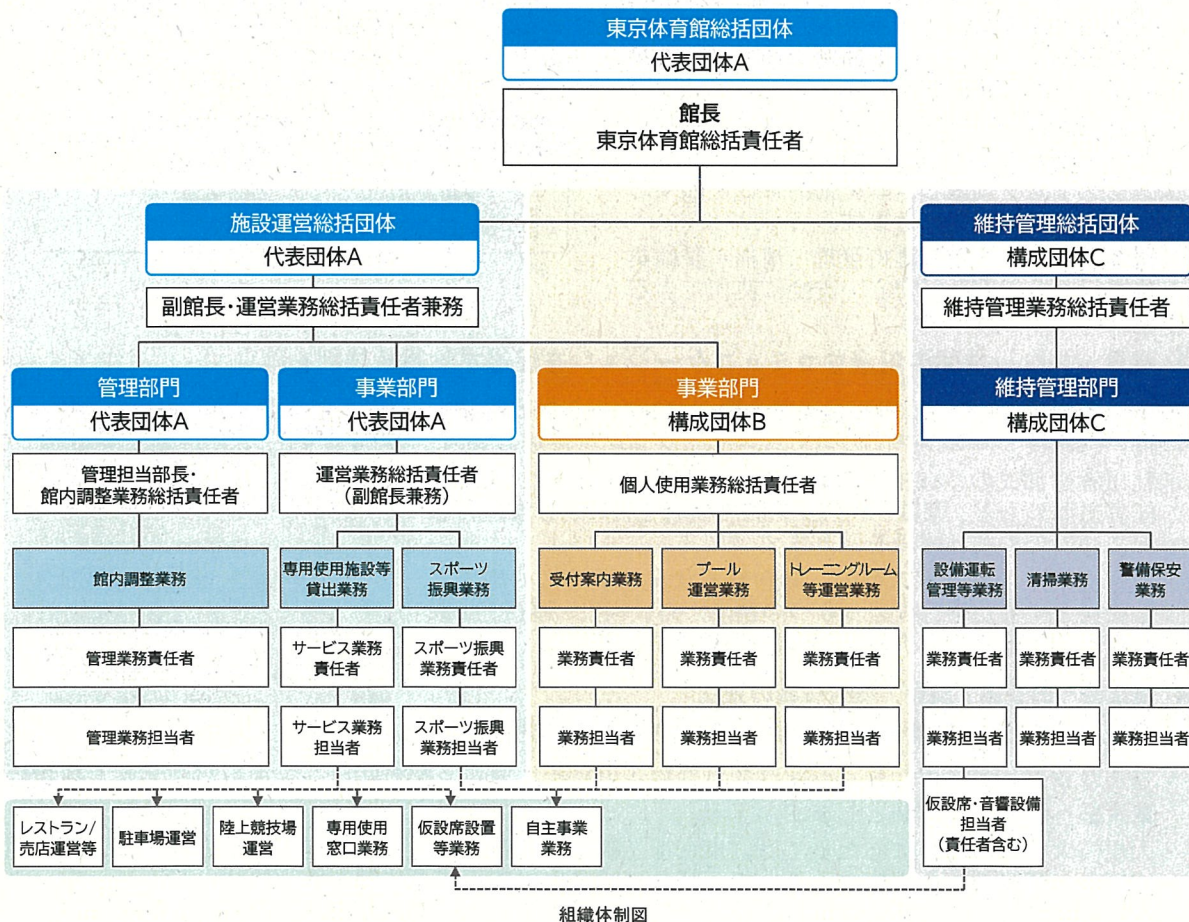


1 効果的かつ効率的な組織体制の確保

1 組織運営体制の基本的な考え方

多様化するニーズに対応できる強固な組織体制

- ・施設の総括責任者である館長をトップに、業務内容に応じ、必要な**経験・知識・技能を有する職員・スタッフを配置**することで、**多様化するニーズに対応できる強固な組織体制**を整備します。
- ・**業務ごとに総括責任者を配置**し、館長がグループ内の連携体制、委託企業に対する管理体制等の統率を行うことで、**グループ内での役割分担を明確化**し、**確実かつ効率的に業務を遂行**します。
- ・大規模大会開催時や緊急・災害時には、代表団体Aが管理する複数の都立スポーツ施設やコンソーシアム構成団体の本社スタッフの応援も含めた**バックアップ体制を構築**し、柔軟に人員体制を整え、大会運営のサポートやサービス提供の継続に努めます。
- ・東京2020大会をはじめとする**大規模スポーツ大会の運営経験**やこれまで構築した**各スポーツ関連団体との信頼関係**を生かして、大規模大会の誘致や大会時の広報を行い、本施設で開催される大会・イベントをサポートします。



事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題4〔組織及び人材〕

2 各部門の人員配置

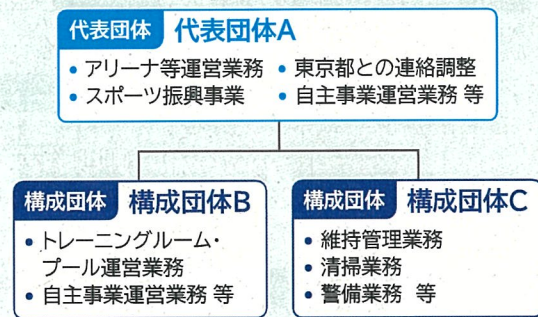
経験豊富な専門人材の配置による運営品質の向上

- 代表団体Aの職員は、複数の都立スポーツ施設の管理部門とサービス部門をジョブローテーションすることで、多くの団体と関わる機会を創出し、利用の調整や事業の実施を通して**利用団体・関係団体との高い信頼関係を構築**します。
- 豊富な接客経験により培った高いコミュニケーション力と公平・公正な施設運営により、都立スポーツ施設の指定管理者として満足度の高い施設運営を行います。
- スポーツ施設の管理運営実績に基づく利用者数予測を踏まえ、管理運営・安全確保に**必要な人数を配置**します。
- 本施設の「業務内容及び管理運営の基準」に基づき、**資格要件を満たしたスタッフを適切に配置**するとともに、資格試験受講料の補助等による上位資格の取得支援を行い、運営の品質を高めます。
- 利用者に分かりやすい情報発信ができるよう、代表団体Aの全職員にデジタルメディアの活用についての広報研修を実施します。さらに、代表団体Aの事務局に**広報担当**を配置し、グループの統一かつ戦略的な広報戦略を実施します。
- 代表団体Aでは **DX 担当職員**を配置し、リモートワークの環境整備や諸手続のデジタル化を行ってきました。今後も組織的にデジタル技術の活用を推進していくことで、業務の効率化や利用者の利便性の向上を図ります。

3 グループ内の役割分担と各構成団体間の連携

グループ内の明確な役割分担

- 当グループは、右図に示す各々の担当業務について全面的に責任を持ちます。
- 代表団体Aは、東京都との連絡調整及び構成団体内の連絡調整を行うとともに、施設運営全般を総括し、本施設の運営を通して、都民のスポーツ振興に寄与します。
- 構成団体Bはトレーニングルーム・プールなど個人使用施設の運営業務やフィットネスプログラムを実施し、体を動かすことの楽しさを都民に伝えていきます。
- 構成団体Cは施設の維持管理・清掃・警備業務を行い、利用者が安心・安全に使用できる施設づくりを行います。



グループ内の役割分担

職員・スタッフ間の円滑なコミュニケーションを促進する組織体制を確立

- 構成団体間で定期的に**実務担当者会議**や**コンソーシアム会議**を行い、職員・スタッフ間のコミュニケーションを促進します。
- 利用者や都民の多様化するニーズへの対応について、業務責任者主導のもと、職員・スタッフ間で検討を行い、管理運営状況についての共通認識を図ります。
- 情報交換をスムーズに行い、あらゆる状況に迅速に対応できる職場とするため、右図の6つの視点から、報告・連絡・相談を行うよう職員・スタッフへの教育を行います。



情報交換をスムーズに行うための6つの視点

4 東京都への連絡・調整・報告体制の確立

東京都との確実な情報交換によりあらゆる事態に対応

- 管理業務責任者が東京都への連絡窓口業務を担当するほか、緊急時は、管理担当部長から**迅速に東京都へ報告**する体制とします。
- 大規模大会の開催等にあたっては、東京都と綿密に情報交換、意思疎通を図るとともに、関係団体等との連絡調整を実施することで、緊急事態にも対応可能な体制を整えます。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題4-1 別表 各部門の所要人数

役職	担当業務内容 (具体的に記入してください。)	能力・資格 実務経験年数等	雇用形態			一週間の 勤務時間	備考
			常勤	非常勤	委託 その他		
館長							
副館長							
管理担当部長							
管理業務責任者							
管理業務担当者							
管理業務担当者							
管理業務責任者・ 担当者							
サービス業務責任者							
サービス業務担当者							
サービス業務担当者							
スポーツ振興業務 責任者							
スポーツ振興業務 担当者							
個人使用施設総括責任者							
プール業務総括責任者							
プール業務責任者							
ジム業務総括責任者							
ジム業務責任者							
受付案内業務責任者							
受付案内業務責任者(利用 者サービス業務)							

施設
配置人員

役職	担当業務内容 (具体的に記入してください。)	能力・資格 実務経験年数等	雇用形態			一週間の 勤務時間	備考
			常勤	非常勤	委託 その他		
フロント(受付)従事者							
フロント(受付)従事者							
業務従事者(利用者サービス業務)							
業務担当者							
業務担当者							
業務担当者							
業務担当者							
業務担当者							
業務担当者							
業務担当者							
業務担当者							
業務担当者							
業務担当者							
業務担当者							
業務担当者							
個人使用施設内清掃責任者							
個人使用施設内清掃従事者							
維持管理業務責任者							
設備業務責任者							
設備業務従事者							
設備業務従事者							

施設配置人員

役職	担当業務内容 (具体的に記入してください。)	能力・資格 実務経験年数等	雇用形態				一週間の 勤務時間	備考
			常勤	非常勤	委託	その他		
施設配置人員								
清掃業務責任者								
清掃業務従事者								
警備業務責任者								
警備業務従事者								
仮設席等指導・監督業務 責任者								
仮設席等指導・監督業務 従事者								
仮設席等指導・監督業務 従事者								
音響関係操作業務責任者								
音響関係操作業務従事者								
音響関係操作業務従事者								
専用使用窓口業務 従事者								
陸上競技場運営 責任者								
陸上競技場運営 従事者								
陸上競技場運営 従事者								
スタジオ								
インスタクター								
インスタクター								
パーソナルトレーナー								
業務委託								

●記入上の注意

- 職員一人ごとに記入。
- 「役職」は、体育施設を管理運営する上で必要と思われる役職(館長、警備員等)を記入。
- 「能力・資格・実務経験年数等」は、実際に配置する予定職員を想定の上、記入。
- 「雇用形態」は、該当に○を記入。
・「常勤」職員は、週40時間程度勤務し、貴団体が複数年にわたり雇用する職員とする。
・「その他」の場合は、具体的に雇用形態を記入。
- 貴団体の本社等に本施設の管理にかかわる人員を配置する場合は、「施設配置人員」欄の下部を利用して記入。
その場合は、「備考」欄にその旨を記載し、「1週間の勤務時間」は、本施設にかかわる時間のみを想定し記入。
- 「業務委託」欄には、警備・受付等の施設管理等に必要な人員を委託によって充てる場合に記入。

提案課題4 [組織及び人材]

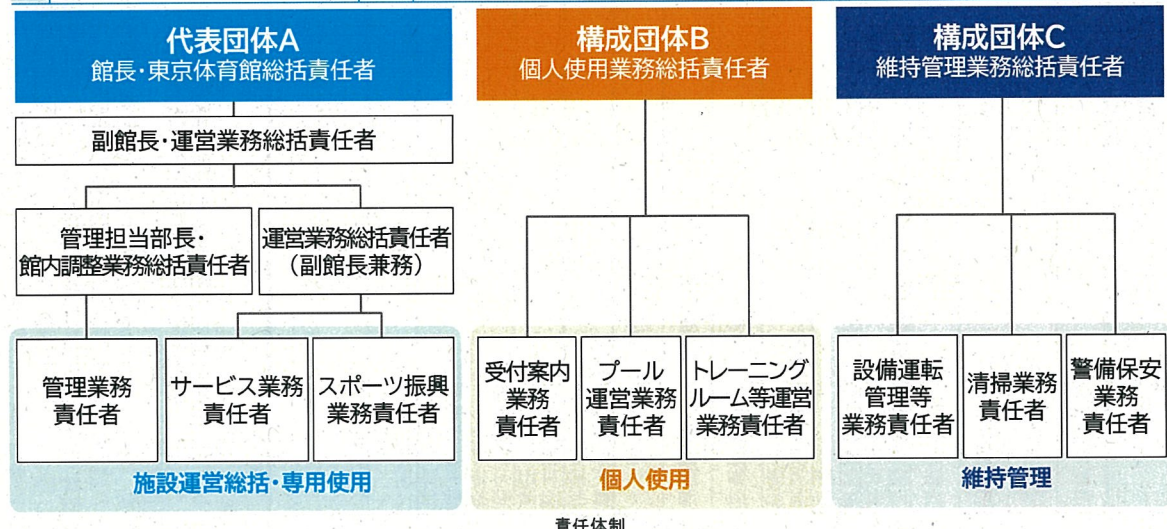
2 明確な責任体制の構築

責任者の役割

- ・業務全般を統括する責任者として、館長を配置します。
- ・館長のもとラインごとに業務権限と責任の範囲を明確にし、それぞれの総括責任者が、業務の進行管理、スタッフへの指示、各部門間の調整等を行います。

役割一覧

	役職名	所属	主な業務内容
代表団体・施設運営総括・専用使用	館長・東京体育館総括責任者	代表団体A	・東京体育館業務全般の責任者
	副館長・運営業務総括責任者		・管理部門、運営部門全般の責任者及び館長の補佐
	管理担当部長・管理業務総括責任者		・管理部門の総括責任者 ・コンソーシアム構成団体間の調整業務の責任者 ・緊急時の東京都との連絡調整等
	管理業務責任者		・管理運営業務の責任者 ・東京都との連絡調整 ・コンソーシアム構成団体間の調整業務の補佐 ・管理業務担当者への業務指示等
	サービス業務責任者		・施設及び付帯設備の使用承認の責任者 ・利用団体との連絡調整 ・サービス業務担当者への業務指示等
	スポーツ振興業務責任者		・スポーツ振興事業及び自主事業の企画及び運営の責任者 ・スポーツ振興業務担当者への業務指示等
個人使用	個人使用業務総括責任者	構成団体B	・屋内プール、トレーニングルーム、受付（フロント）、スタジオ業務の総括責任者 ・コンソーシアム構成団体間の調整業務 ・本社との連絡・相談窓口等
	受付案内業務責任者		・フロントでの受付業務及び物品の販売の責任者 ・受付案内業務担当者に対する人材育成及び業務指示等
	プール運営業務責任者		・25m及び50mプールの日常運営と、水質管理等の責任者 ・プール運営業務担当者に対する人材育成及び業務指示等
	トレーニングルーム等運営業務責任者		・トレーニングルーム日常運営の責任者 ・トレーニングルーム運営業務担当者に対する人材育成及び業務指示等
維持管理	維持管理業務総括責任者	構成団体C	・維持管理業務全般の総括責任者 ・各種点検作業等の日程調整 ・各業務の履行状況確認 ・コンソーシアム構成団体間の調整業務 ・大規模大会等における仮設席・音響(用具)担当者との連絡調整 ・本社との連絡・相談窓口等
	設備運転管理等業務責任者		・設備運転業務の責任者 ・設備担当者への業務指示 ・定期（法令・自主）点検の日程調整 ・小破修繕の実施 ・省エネルギーの推進等
	清掃業務責任者		・清掃業務の責任者 ・清掃担当者への指導・監督業務 ・夜間清掃員の出勤者数の調整 ・重点清掃箇所等の確認 ・定期作業の日程調整 ・清掃作業時の立会い及び履行確認等
	警備保安業務責任者		・警備保安業務責任者 ・警備担当者への業務指示 ・本社警備部との報告・相談窓口 ・教育訓練の日程調整等



責任体制

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題4〔組織及び人材〕

3 適切な勤務体制等

勤務体制、労働環境及び人員配置

適切な勤務体制の構築と、柔軟な人員配置による業務品質の確保

- ・勤務シフト間で引継事項を共有し、スタッフの業務品質の確保と質の高いサービスを提供します。
- ・大規模イベント開催時等には、ノウハウを生かした規模・観客者数の予測に基づき、必要に応じて当グループを挙げての応援スタッフの投入により人員を確保し、**最適な人員配置**を行います。

働きやすい労働環境の整備

- ・関係法令等を遵守し、シフト勤務制による適正な労働時間の管理、有給休暇の付与、福利厚生 の充実、ストレスチェック、産業医による健康相談、健康診断などを実施することで、**適正な労働環境を確保**します。
- ・新卒・既卒学生就職サイトを活用した職場情報の提供を行い、**若年層の雇用を促進**します。
- ・代表団体Aでは、出産・育児休業、特別休暇・時短勤務等の制度を充実させ、**女性の活躍を推進**しており、女性の雇用率は常に5割以上となっています。**男女ともに**育児や介護に係る休暇を取得しやすい運用に努め、職員全員が働きやすい職場環境をより充実させます。
- ・構成団体Bは「女性の活躍推進に関する行動計画」を策定し、柔軟な働き方の環境整備や女性管理職と女性労働者との交流機会の設定など、グループ全体で女性活躍推進に取り組んでいます。

4 人材育成の取組

人材育成の取組

目標管理制度の実施による職員の意欲・能力の向上

- ・全職員を対象に、**目標管理制度を継続的に実施**します。
- ・責任者との個別面談を実施し、自己の目標の設定サポートと業務の質の向上をリンクさせることで、職員のモチベーションアップと、専門的な技術や能力の向上を図ります。
- ・自らの強みの分野を持ちつつ、管理部門とサービス部門の双方を経験させるなど、幅広い知識・能力を高める配置管理を実施します。
- ・**昇任制度**をさらに充実させ、職員のモチベーション向上と計画的な人材育成に繋がります。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題4〔組織及び人材〕

公共施設の管理運営に必要な研修の実施・資格取得の奨励

- ・東京都政策連携団体等職員向け研修を含め、職層別研修・実践力向上研修・実務研修等、約40の研修の機会を設けます。
- ・eラーニングによる研修手法も取り入れ、年間を通じて計画的な研修を行うことでスタッフの資質向上と、効率的な業務運営を行います。
- ・スタッフの業務レベルの向上、自主的なスキルアップや資格の取得などを支援するため、外部機関が実施する研修への参加を積極的に奨励します。
- ・スポーツ施設管理士、障がい者スポーツ指導員、ITパスポート等、資格取得補助制度により、**資格の取得を奨励**し、職員のモチベーションを高めます。
- ・業務スキルの早期向上のため、先輩職員から実践形式での個別教育指導（OJT）を行います。

利用者・社会的ニーズに応じた研修の導入

①インクルーシブな施設利用に向けた研修の実施

- ・ダイバーシティ&インクルージョンへの意識向上を図るため、障害者対応や英会話、接遇等に関する研修を導入し、多様な利用者ニーズにきめ細かく応えます。

②DX推進研修の実施

- ・デジタルを活用して施設サービスを変革していくため、デジタルツール等に関する理解を深め、デジタル社会に対応します。

③広報力向上研修の実施

- ・施設の魅力や各種事業を効果的・効率的にPRするため、ホームページやSNS等の広報ツールごとの特長や活用事例に関する研修を行い、発信力を強化します。

研修一覧表

区分	研修名	研修内容	回数	専門研修 (担当業務名)
全体研修	新任研修	・職員・スタッフとしての基礎	1回/年	—
	個人情報保護研修	・個人情報保護体制、プライバシーマーク制度	2回/年	—
	コンプライアンス (法令順守)	・法令及び規則等の確認 ・コンプライアンス教育の徹底	2回/年	—
	救命講習	・応急措置法、心肺蘇生法、自動体外式除細動器(AED)技能取得	2回/年	—
	危機管理対応研修 (避難誘導訓練)	・緊急時対応(防災・防犯)	2回/年	—
	接遇研修	・接遇教育、苦情・要望対応の心構え・注意点	1回/年	—
	障害者対応研修	・障害者等対応、人権、多様性の理解等	1回/年	—
	英会話研修	・外国人対応の基礎	随時	—
	DX推進研修	・デジタルツールへの理解	随時	—
業務別研修	広報力向上研修	・広報ツールごとの特長や活用事例	随時	—
	マネジメント研修	・シフト編成、管理方法 ・採用・研修方法	随時	各業務責任者
	オペレーションスキル研修	・各種受付方法、館内利用説明方法の理解	随時	受付業務スタッフ 警備スタッフ
	体育施設管理資格研修	・体育施設管理に関する専門員養成	随時	用具業務担当者
	専門知識研修(トレーニング、プールガード等)	・トレーニング方法、マシン操作等 ・プール監視方法	随時	トレーニングルーム スタッフ
	フォローアップ研修 (トレーニング)	・業務マニュアルに沿った意思統一 ・質の向上	1回/年	トレーニングルーム スタッフ
	指定管理者講習	・指定管理者としての心構え ・施設の設置目的達成のための検討	2回/年	各業務責任者
	顧客満足度(CS)について	・マニュアルによる接遇研修 ・CS向上に向けての取組み検討	2回/年	受付業務スタッフ
環境への配慮	・ISOの展開について	2回/年	設備業務スタッフ	
その他	外部研修への派遣	・資格取得または上級資格取得のための講座・研修への参加	適時	研修内容による

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(1) 施設、附属設備及び物品の維持管理

きめ細やかな維持管理により、ライフサイクルコストの縮減と施設・物品の長寿命化を図ります

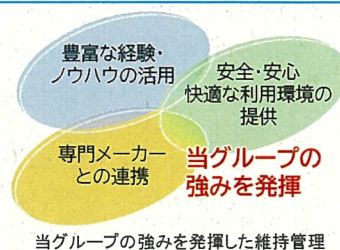
- 設備員を中心とした警備・清掃スタッフの巡回等を通じて、施設内外の安全管理を徹底します
- 運営・維持管理で情報を共有しながら予防保全を徹底し、ライフサイクルコストを縮減します
- 法令遵守のもと、ムリやムダのない作業計画を立案・実行して、施設の管理運営を行います



1 施設、附属設備及び物品の維持管理の実施方針と維持管理体制

実施方針

- ・当グループの3期17年の豊富な経験を生かして、本施設の特性に応じた**最適な維持管理体制を構築**します。
- ・日々の維持管理については、構成団体C管理のもと、作業内容や確認項目を細分化するなど丁寧に行うことで、些細な変化を見逃さないなど適切に業務を遂行し、**快適な利用環境の提供と不稼働時間の縮減、施設の長寿命化**を図ります。



当グループの強みを発揮した維持管理

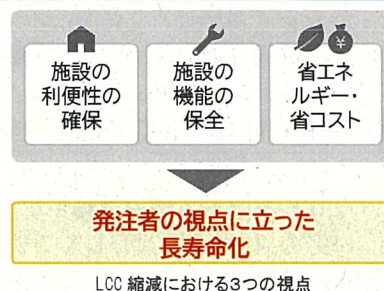
施設特性に応じた維持管理体制

- ・本施設は、世界大会、全国大会等が数多く開催されるなど、利用者数が非常に多い施設です。そこで、大会関係者、一般利用者等、全ての利用者が安心して利用できるよう、管理運営基準に定められた有資格者を含め、**本施設の運営・管理を熟知した業務責任者及び業務従事者**のもと、適切な人員を配置し、引き続き、安定かつ的確な業務を実施していきます。
- ・ISO9001 (品質マネジメントシステム) や、ISO50001 (エネルギーマネジメントシステム) の考え方にに基づき、業務の明確化・標準化及び業務手順の文書化により、**誰でも同レベルかつ質の高いサービス提供が可能**な体制を構築します。

2 保守計画及び各業務における取組

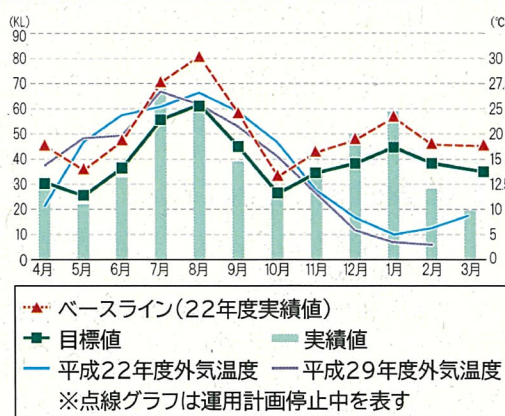
保守計画の作成

- ・当グループでは、一般的に建築物の寿命と言われる60~65年を見据え、年間保守計画を作成し確実に維持管理業務を履行するとともに、点検・修繕データ及び施設・設備の実態調査等を踏まえた中長期修繕計画を提案し、施設の長寿命化と大規模修繕費の抑制に貢献します。
- ・保守業務では、右図の3つの視点に立ち、設備員の確実な作業・点検を通じ、ライフサイクルコスト (LCC) の縮減を図ります。



施設・設備の維持管理業務

- ・構成団体Cが既に策定・運用している「EnMS マニュアル」及び運用規定を踏まえ、エネルギー管理士による指導のもと、**設置機器の効率を見極めたエネルギー使用**に努めます。
- ・機械換気設備等の外気取り入れ量等を調整して必要換気量を十分に確保し、感染予防対策を徹底するほか、冷暖房設備により、厚生労働省が推奨する室温 18℃以上、相対湿度 40~70%を維持します。
- ・毎日の巡回点検記録に基づく月間の業務結果や、定期点検の結果などは必ず報告書にまとめるとともに、スタッフ同士が情報共有し、記録として保管します。
- ・「**設備等不具合トラブル管理一覧**」を作成し、継続的に「分析・評価・改善」することで、トラブルの発生時には、速やかに対応します。



事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題5〔施設の維持管理その他管理運営に関する業務〕1 施設、附属設備及び物品の維持管理

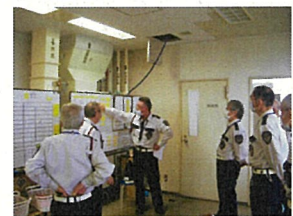
- ・ 日常の管理では利用者の支障になり易い箇所を把握し、随時対応しております。例えば、インターロッキングの敷設場所に位置する樹木の根が育つことにより、インターロッキングに凹凸が発生し、利用者の転倒リスクが想定される場合、整地や樹木のこまめな剪定を行うなど、**事故を未然に防止するため、予防措置**を講じています。

維持管理 業務計画書	<ul style="list-style-type: none"> ■ 確実な業務遂行のための作業実施計画書を作成 〔年間・月間作業計画書〕 	報告書	<ul style="list-style-type: none"> ■ 作業者名・作業場所・作業時間・作業内容・作業結果を記録した報告書 ■ 日報・月報・年報(日常・定期点検記録・各種計測記録・故障記録等) ■ 設備等不具合トラブル管理一覧
作業 マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> ■ 統一的な作業実施のための作業マニュアルを作成 〔日常巡回点検マニュアル〕 〔定期点検作業手順書〕 〔機器操作マニュアル〕 	見直し	<ul style="list-style-type: none"> ■ 点検記録・不具合記録を基にした分析評価による仕様・マニュアルの見直し
		修繕提案書	<ul style="list-style-type: none"> ■ 予防を目的とした修繕の提案書を作成

構成団体Cのノウハウを生かした維持管理業務手法的特長

マルチスキル化による保安警備業務の品質向上

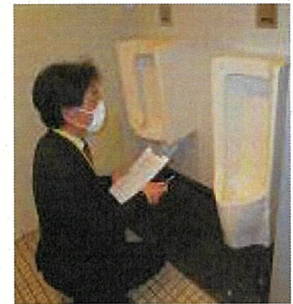
- ・ 警備業務として、不審者や迷惑行為等への厳格な対応だけでなく、本施設の機能・特性を十分に認識し、規律と節度を保持しながら、「おもてなしの心」をもって丁寧な対応を行います。警備業法に定められた研修はもちろんのこと、個人情報保護研修や接客マナー教育を年4回行い、従事者のモチベーションやスキルの向上を図り、**安定した業務品質を確保**します。
- ・ 大規模改修工事を行う期間中は、動線の変更などを伴うことから、各種案内の設置や移動支援を行います。



教育研修を通じて
質の高い警備業務を展開

清掃業務を通じた清潔・安全・快適な環境の提供

- ・ 建築物清掃管理評価資格者(インスペクター)による品質評価を実施し、必要に応じて清掃員に対して助言や改善指示等を行うことで、**最適な清掃方法と継続的な品質向上**を図ります。
- ・ 手すりやドアノブ等コンタクトポイントの重点清掃は3時間に1回の頻度で行い、**感染予防清掃の視点に立った衛生管理**を展開します。
- ・ 清掃スタッフは、制服と名札を着用し、常に清潔感のある服装と身だしなみを心掛けます。接客マナー向上の教育・研修を年4回実施することで、**洗練されたスタッフが施設の魅力を更に向上**させます。



清掃インスペクションの様子

3 物品の保守・管理

点検・記録による徹底した物品管理

- ・ 6つの視点に立ち、日常的な性能及び状態確認を行うとともに、**モニタリングによる抽出点検**を実施し、物品の破損や不具合等の早期発見に努め、利用者に安心してご利用いただけるよう、適切に管理します。
- ・ 東京都が調達した物品は、規格、数量、購入年月日、使用場所、使用状況等を適宜確認し、不具合等があった場合は、速やかに東京都に報告します。また、シールの貼付等により、当グループが調達した物品と区別して管理します。
- ・ 物品台帳を整備してデータベース化するとともに、物品の状態を踏まえ、修理や処分の計画立案を行います。

6つの視点

動作・音 正しく動作しているか、異音はないか	怪我リスク 触れる部分に鋭利な箇所はないか	劣化・亀裂 劣化や亀裂はないか
緩み 接合部に緩みや欠陥はないか	塗装・錆 著しい塗膜剥離や錆びの発生はないか	汚れ・異物 著しい汚れや落書き、異物等はないか

物品保守・管理の6つの視点

4 業務の再委託

再委託業務のマネジメント

- ・ 高度な技術が必要とされる維持管理業務は、**厳格な管理指示のもと専門事業者の協力を得ながら、高い品質を確保**することにより、利用者に**安全・安心な施設環境を提供**します。
 - ・ 業務にあたっては、**事前に作業計画書の提出**を求め、業務内容を把握するとともに、**打ち合わせ**を通じ、**サービス品質や安全性、公共性を確保**します。
 - ・ 作業中から都度の履行確認・指示を行い、作業終了後の報告書の提出まで、適切に監督します。
- ※再委託業務の一覧及び金額等については、提案課題6 別紙2 ⑤委託費(維持管理費等)の積算内訳をご参照ください。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(2) 施設の修繕

運営・維持管理が連携して利用者目線での修繕を行い、快適な利用環境を提供します

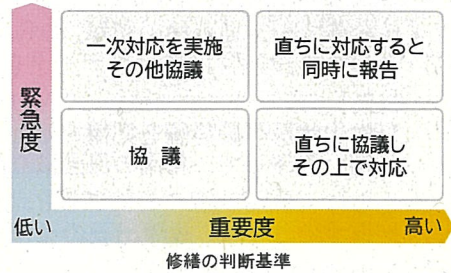
- 修繕記録の台帳やスタッフによる実地確認により安全で快適な利用をサポートします
- 休館日や予約のない時間帯に修繕を行い、利用枠を最大限確保します
- 施設利用者の安全を確保しながら、施設機能の安定性を図ります



1 施設の修繕業務における実施方針と体制

実施方針

- ・緊急度・重要度に応じた**修繕の判断基準**を定め、利用者からの要望事項や東京都との協議も踏まえ、**柔軟に対応**します。
- ・施設・設備の修繕は基本、休館日や予約の入っていない空き時間を利用します。作業に起因する音や振動等にも配慮した日程調整を行い、快適な利用環境を確保します。



修繕における業務体制

- ・本業務は、「管理運営の組織体制図（課題 4-1 参照）」のとおり、維持管理業務総括責任者のもと、設備業務担当者が行います。
- ・設備員はもとより、**施設に従事する全スタッフ**が施設等に劣化などの危険性がないか**日常の業務運営の中でも気を配り**、不具合箇所を発見した際には迅速に対応できるよう、連絡体制を整えます。

2 きめ細やかな作業の実施

安定性と安全確保を優先した作業

①作業日程の設定

- ・点検や修繕作業等の日程は、**事前にグループ内及び東京都と調整**します。特に、停電を伴う点検・作業は、業務に影響が出ないように、**事前周知の期間を十分に設定**します。

②迅速な営繕作業

- ・漏水や物品の破損など、利用者に影響するものは迅速に対応します。特殊な交換部品等が必要となる場合は、修繕期間を要することから、進行状況を掲示するなど、**説明責任**を果たします。

③安全パトロール・設備点検の実施

- ・「安全チェックシート」を用いた設備員による施設安全パトロールを毎月実施するとともに、**清掃員による巡回清掃や警備員による警備巡回中の際にも施設や設備に劣化等がないか目視確認**することにより、不具合箇所の早期把握に努め、応急措置を行います。また、設備員の視点による危険箇所については、危険箇所マップに記載し、**全スタッフで共有**します。
- ・施設安全パトロールでは、①施設機能の安定性確保②保守・点検作業の安全確保③施設利用者の安全確保に分類したチェックシートを用いて、[○・×]による評価を行います。

安全パトロールの様子



施設安全パトロールのチェックポイントの例

④ 3期17年の管理経験を生かした対応

- ・これまでの管理業務経験を生かし、専門事業者との密な連携により、メインアリーナの床材である**入手困難なカナディアンメープルの在庫を確保**するなど、緊急的な修繕に対応する準備を整えています。

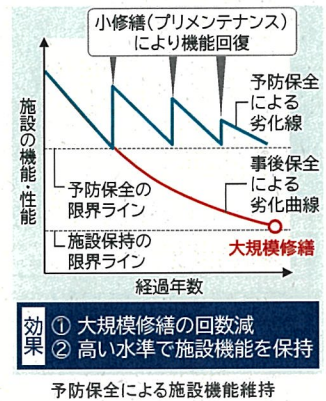
事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

3 予防保全の展開

大規模修繕を抑制する仕組み

- ・修繕期間の長期化や代替機能確保のための高額な費用、一時的な施設使用制限などの影響を生じさせないため、当グループでは、施設・設備の異常を早期に発見し、突発的な不具合などの発生を未然に防止する「**予防保全**」を展開し、**大規模修繕の抑制と施設機能の保持**を図ります。



修繕計画の立案

- ・日常点検や定期点検の記録、各種警報・故障・不具合の記録を残し、今後の施設運営に有効なデータを蓄積・活用します。
- ・収集したデータは集計様式に入力・集計して**対象設備の機能・性能及び劣化状況等の詳細を把握**するとともに、必要な修繕や部品交換等の時期を整理して、**日常の保全に立脚した修繕計画**を立案します。
- ・さらに、使用状況や自然環境により加わった劣化状況とその原因を把握することで、**故障出現の頻度を予想し、予防保全につなげます。**

これまでの修繕実績

- ・当グループでは、施設の長寿命化や利用者の利便性向上のために各種修繕工事を行ってきました。
- ・これまでの3期17年の経験を生かして、今後も利用者ニーズを読み取りながら施設の修繕・工事・備品の更新を行ってまいります。
- ・修繕に加え、予防保全として、衛生陶器のコーティング工事による劣化防止や清掃作業の軽減化、節水器具の見直しによる節水効果の向上に取組むなど、きめ細やかな対策を講じていきます。

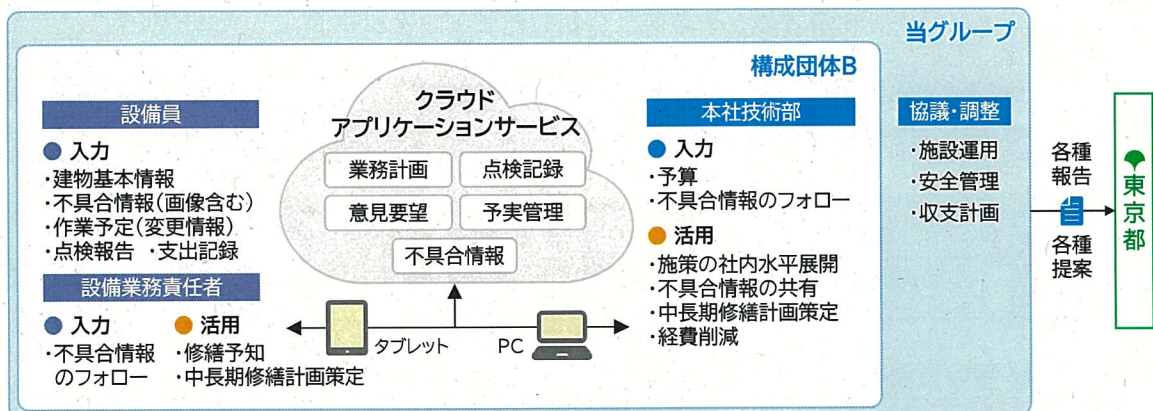
年度	実施内容	金額(千円)
令和2年	・非常照明器具交換工事	
	・冷温水本館熱流量計交換工事	
	・衛生陶器コーティング工事	
	ほか 合計 43 件	
令和3年	・貯湯槽修理	
	・浴槽ろ過バルブ交換工事	
	・スタジオ床材張替工事	
	ほか 合計 57 件	

本施設における工事・修繕等の実績

4 メンテナンス情報の共有・活用

メンテナンス記録を情報資産として活用

- ・アプリケーションを活用して点検記録やトラブル対応等の**メンテナンス情報を紐付けし、修繕の傾向分析**を根拠とした**予防保全の展開**や**中長期修繕計画の提案**など、**より一層のライフサイクルコスト削減**に貢献していきます。
- ・利用者や東京都からの意見・要望についても一元的に管理するとともに、正確な情報を迅速かつ適切に共有して、業務に反映していきます。
- ・集約した情報や中長期修繕計画などにより、施設の機能及び特性を維持し、利用者に**安全かつ衛生的な施設を提供**していきます。



クラウドアプリケーションの運用

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(1) 危機管理及び災害対応

あらゆるリスクを想定し、迅速かつ適切に対応できる体制を整備します

- 業務における潜在リスクの抽出・分析・評価を行い、リスクマネジメント体制を整備します
- 消防署等と連携した防災訓練を実施することで、大規模災害時に確実に機能する組織づくりをします
- 周辺地域・施設とも連携し、帰宅困難者の一時滞在施設の役割を確実に果たします
- 全スタッフが救命活動を行えるように普通救命講習の受講を義務付け、定期的な研修を実施します

1 リスクを軽減または未然に防ぐための取組

リスクマネジメントの徹底

- ・施設運営にあたって想定される、**人為的な事件・事故、設備不良等による事故、自然災害、火災、テロ**などについて、未然の防止や被害の最小化に向けた各種取組を進めていきます。
- ・東京都が設置した防犯カメラについて、「東京都が設置する防犯カメラの運用に関する要綱」に基づき適正に運用するとともに、必要に応じて**独自にカメラを設置**し、事故防止体制を強化します。
- ・スタッフ・警備員による**頻繁な巡回**を通じ、不審者・不審物の早期発見をします。また、事故につながり得る危険な箇所の確認・整備を行い、危険を排除し事故を未然に防ぎます。

隣接する国立競技場との連携

- ・隣に位置する国立競技場は、観客席約 60,000 席を誇る一大スポーツ施設です。イベント開催時に災害が起きた場合、国立競技場側からも多くの避難者が発生する可能性があり、都民の生命と安全を守るためには、**国立競技場と連携した“面での災害対応”**が必要になるため、先述した**包括協定の下、平時から連絡体制を構築し、災害時の役割分担や協力体制を整理**していきます。

渋谷消防署と連携した防災訓練や定期的な救命訓練の実施

- ・**自衛消防技術認定証を有するスタッフを含む自衛消防隊**を組織し、渋谷消防署の指導の下、グループ内の**全職員・スタッフ**が参加する**防災訓練**を毎年実施します。
- ・全スタッフが AED を適切に取り扱えるよう、(公財)東京防災救急協会が実施する「普通救命講習」を受講し、資格を取得します。また、事務所や受付に本施設の AED 配置マップを常備します。
- ・緊急時に適切な対応が取れるよう、状況把握の方法から救急車の手配・誘導までを簡潔にまとめた「**携帯カード**」を作成し、**全スタッフが常時携行**します。



消防署と合同で行う自衛消防訓練

事故に備えた保険の加入

- ・「**施設所有管理者賠償責任保険**」に加入し(身体: 1名 7,000 万円、1 事故 10 億円、財物: 1 事故 500 万円)、万が一の事故等により、施設の利用者などに損害を与えた場合に備えます。
- ・**昇降機賠償責任保険**や**漏水による損害の補償**等の施設所有管理者賠償責任保険のオプション補償を付帯することにより、想定される様々な事故に備えます。

2 緊急時・災害発生時の対応

東京都地域防災計画に基づく災害時の対応

- ・本施設は、「東京都帰宅困難者対策条例」及び「東京都地域防災計画」に基づく「**一時滞在施設**」として指定されていることから、「都立施設を活用した一時滞在施設の運営マニュアル(東京都総務局総合防災部)」に基づき、代表団体 A が策定している「**帰宅困難者のための一時滞在施設の運営**」を準用し、適切に運用します。
- ・災害や事故発生時には、代表団体 A が策定する「災害対策要綱」及び「事故発生時報告等事務処理要綱」に基づき、**館長に情報を集約**し、東京都や関係機関への連絡・通報等を迅速に行います。
- ・災害発生時には、**多言語放送システム**を活用するなど、外国の方も含めた全ての利用者の安心・安全を確保します。
- ・災害や感染症クラスター発生時等の緊急時における事業継続力を強化するため、近隣に在住する職員の勤務時間外参集体制を構築するなど、代表団体 A の**事業継続計画(BCP)**を充実します。
- ・非常連絡網を常時更新するほか、安否確認システムなどを活用し伝達能力の維持を図ります。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(2) 地球環境への配慮

「スマートエネルギー都市」・「ゼロエミッション東京」の実現に寄与するため、公共施設として率先した環境配慮に努めます

- 東京都の環境施策に協力するとともに、「HTT(減らす・創る・蓄める)」の取組を通じ、持続可能な社会の実現に貢献します
- 積極的な環境対策を実施し、環境課題解決に向けた施設運営を行います
- スポーツ施設として、環境対策を通じ、パラスポーツの発展に寄与します



東京都の施策等を踏まえた環境配慮への取組

本施設の取組を通じて、東京都の環境施策に協力

- ・ 東京都は「東京都環境基本計画」、「ゼロエミッション都庁行動計画」を策定し、緑の創出・保全や、エネルギー消費量の抑制、2050年CO₂排出実質ゼロの実現などに向けた取組を行っています。
- ・ 政策連携団体である代表団体Aを中心とし、当グループはこれまでも東京都の施策に貢献してきました。今後も指定管理者として、東京都の施策や東京都環境審議会の動向を踏まえ、積極的に環境対策に取り組み、**未来の東京を見据えたサステナブル・リカバリーの推進に貢献**します。

地球環境への配慮・SDGsの具体的な取組

- ・ 都立スポーツ施設の指定管理者として、**東京都が推進する「HTT(減らす・創る・蓄める)」**の取組などにより、下記の環境対策の徹底を図り、持続可能な社会の実現に貢献します。

環境対策の実施状況の一例

●：関連度大 ○：関連

区分	対策名称	取組内容	SDGs関連ゴール						
			6	7	11	12	13	14	15
省エネ	ZEV充電設備の導入	・充電設備の導入を東京都と前向きに協議		●	●		○		
	エネルギーマネージメントによる無駄の排除	・集中監視システムでエネルギーデータを系統別、時間別で記録・データ解析しエネルギー消費動向を把握・CO ₂ 排出量の見える化 ・施設使用状況に応じた照明・空調の停止	○	●	○	●	●		
	熱管理	・負荷の平準化(温度時間の効率)、ヒートパターンの改善 ・温度設定見直し		○	○		●		
	使用電力の再生可能エネルギー化	・「東京都グリーン購入ガイド」における水準1で示されている供給電力量の100%を再生可能エネルギー電力にすることを目指す		●	○		○		
	省電力	・太陽光発電設備の設置 ・LED照明の導入 ・照明の間引き ・節電型自動販売機の導入		●	○		●		
	節水	・節水型シャワーヘッドの導入 ・中水(プール溢れ水)の再利用(トイレ洗浄水・中庭散水)	●	○	○		○	●	
	ペーパーレス化	・両面・2アップ印刷等の徹底、会議資料の電子化によるコピー用紙使用量の低減		○		●	○		●
廃棄物	省エネキャンペーン	・定期的にキャンペーンを展開し、目標数値を設定		●	○	○	●		
	排出量削減、リサイクル	・館内で回収したごみを集積所で再分別 ・利用者に対し、館内掲示により分別への理解を促進			○	●	●	●	●
調達	ワンウェイプラスチックの削減	・売店等での紙袋配布、エコバック推奨 ・事業参加者へのマイボトル持参依頼				●	○	○	
	グリーン調達の徹底	・グリーン購入法に基づく商品や環境配慮がされている同法適合商品の購入を推進			○	●	○		
	緑化推進	・樹木医による劣化診断を通じ、良好な緑地を保全、緑化を推進 ・中庭に緑のカーテン設置・植栽植替え時の在来種植栽選定					●		●
植栽緑化	環境配慮型薬剤	・除草剤、樹木の消毒液や清掃業務で使用する洗剤等で環境に配慮した製品を使用				●	○		

- ・ 渋谷区の条例で定められた**リサイクル率 80%を達成**するため、分別種類に応じたゴミ箱を設置するとともに、渋谷区の一般廃棄物収集運搬業許可業者から効果的な分別方法について助言をもらい、利用者に分別の理解を求め、リサイクル率の向上を図ることで環境への負担の低減につなげていきます。

- ・ 「**ふくのわプロジェクト**」に参画し、利用者の不要な衣類をリユースできる場を施設内に設置することで、焼却処分しないことによる**CO₂排出抑制**のほか、リユース専門業者の買い取り等の収益金をパラスポーツ競技団体に寄付し、**パラスポーツの発展に寄与**していきます。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(3) 個人情報の保護

厳格な個人情報保護マネジメント体制を整備・運用します

- プライバシーマークを取得している団体として、個人情報管理体制を自主的に確立します
- 採用時から退職後まで、個人情報に関する守秘義務の遵守を徹底します
- 情報漏えい等の緊急時には、代表団体Aを中心に迅速に対応し、二次被害を防止します
- 個人情報を含む重要情報保護のため、情報セキュリティ体制を構築します



1 個人情報保護のマネジメント体制の確立

本施設における個人情報の取扱いと管理体制

- ・本施設では、施設利用申込、団体登録申込及び事業参加申込などにおいて、氏名、生年月日、年齢、性別、住所、電話番号等の個人情報を取扱います。
- ・代表団体A及び構成団体Cは、(一財)日本情報経済社会推進協会から**プライバシーマーク**を取得しており、特に代表団体Aは、「個人情報保護方針」、「個人情報保護に関する規程」及び「個人情報保護要綱」を整備し、厳格な個人情報の管理体制を自主的に確立します。
- ・構成団体Bは、全国に多数ある直営の店舗での管理運営経験から、独自の個人情報保護体系を構築しており、厳格な運用を行います。
- ・個人情報保護マネジメントシステムを確立し、各業務責任者が日常的に検証を重ねるとともに、法律・条例、規格等の改正に適切に対応するなど、**継続的な改善と適正な運用**を図ります。



2 個人情報保護を含む情報セキュリティ体制の構築及び守秘義務を徹底するための取組内容

情報セキュリティ体制構築の具体的な取組

守秘義務を徹底するための取組

- ・個人情報の適正な管理運用を図るため、**新任研修**や**全職員向けのeラーニング研修**、**標的型メール対応訓練**を毎年実施するほか、必要に応じて臨時研修を行います。
- ・「職員就業規則」に則り、採用時に誓約書を締結し、退職後も含めた守秘義務の遵守を徹底します。

緊急時の迅速な対応

- ・万が一、個人情報漏えい等の緊急事態が発生した場合、各規程等に従い適切かつ迅速に対応します。
- ・二次被害の防止のため、事実関係、発生原因及び対応策を遅滞なく公表するとともに、東京都及び関係機関に報告します。

3 情報公開について

- ・「情報公開条例」及び代表団体Aが定める「情報公開要綱」に基づき、情報公開を進めます。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

(4) 感染拡大防止

「都立スポーツ施設等の再開館に向けた感染拡大防止ガイドライン」を踏まえ、施設の特성에応じて、柔軟に対策を講じていきます

- 東京都からの要請も踏まえ、利用者に安心してご利用いただける施設運営を実施します
- 従業員向けの感染対策を講じ、都民サービスに支障のないよう業務に取り組みます
- 感染者発生時の対応を迅速に実施し、感染の拡大を抑制するとともに、感染者発生時は、関係機関に速やかに報告します



安心してご来館・ご利用いただける施設・事業運営

利用者向けの対策

- ・「都立スポーツ施設等の再開館に向けた感染拡大防止ガイドライン」や各競技別のガイドラインに記載されている消毒・換気等の基本的な対策に加え、三つの「密」の解消や、オンライン事業の積極的な開催など、高齢者や障害の有無に応じたきめ細やかな対策・運営を講じていきます。
- ・上記のガイドラインが改訂される際には、改定内容も踏まえ、迅速かつ柔軟に対策を講じます。
- ・東京都の「TOKYO ワクション」にも積極的に協力するとともに、東京都の時短要請等にも柔軟に対応するなど、感染拡大の抑制に貢献することで、全利用者が安心してご利用できる施設運営を行います。
- ・団体利用では、主催者との**綿密なコロナ対策の打合せ**、主催者が東京都に提出する「感染防止安全計画」作成時のアドバイスなど、催物開催の準備から本番までの徹底した感染予防をサポートします。
- ・即時検温可能な非接触型の検温器設置、名前や年齢等を自動保存することが可能な **WEB 版体調管理チェックシート**を導入したことで、ストレスなくスムーズにご利用いただける環境を整えています。

WEB 版体調管理チェックシート



各施設利用者の特性に応じた具体的な取組例

対象利用者	具体的な取組例
団体利用者	催物主催者とのコロナ対策打合せ、観客席間引きPOP 貸出、非参集型による予約調整会(オンライン抽選含む)、ICT 技術を活用した映像配信、SPOPITA VR ツアーを活用した施設視察、「感染防止安全計画」作成時のアドバイス 等
プール利用者	前方泳者との間隔確保、レーン両端で滞留がない状態の確保(即退水)、塩素濃度モニタリングを1時間毎に実施、プール内・サイドに鼻汁唾痰極力NG、指導時は水用マスク着用 等
トレーニングルーム・スタジオ利用者	全カーディオマシンにパーティション設置、工業用扇風機配置による換気、感染拡大予防の内容をセンター式音声機により放送、マシンの間隔・向きの整理 等
陸上競技場・多目的コート利用者	熱中症も考慮したマスクの着用、スターティングブロック等貸出し備品の消毒、密集密接となる円陣(手を繋ぐ・肩を組む)の禁止 等
健康体力相談室利用者	渋谷区医師会と連携、渋谷区保健所・感染症専門医に相談、類似施設との情報交換、診療所としての厳しい対策、空調設備の更新(換気機能の向上) 等
売店等の飲食店利用者	事業員・利用者間の透明ビニールカーテン設置、飲食エリアの椅子間引き、待機列間隔テープ設置 等
事業参加者	オンライン事業の実施、YouTube 配信、オンライン決済、参集型事業での着席位置の工夫による密集・密接の防止 等

従業員向けの対策

- ・マスクの着用等の基本的な対策の徹底に加え、テレワークや時差通勤を実施することで**感染リスクを低減**していきます。万一の場合には、代表団体Aの各施設と連携した**事業継続計画(BCP)**を活用し、都民サービスに支障のないよう業務を遂行します。
- ・また、**維持管理の視点**から、卓球台を消毒する場合など、色落ち等劣化の危険性がある備品の消毒作業時における注意事項等を従業員に周知徹底していきます。

感染者発生時の対応

感染者発生時の報告事項(8/16 時点)

- ・利用者で感染者が発生した場合、主催者と協力して対応を協議するとともに、体調管理チェックシートを用いて当該感染者の行動履歴を追いながら、消毒作業をし、必要に応じて同時間・同利用場所にいた利用者へ連絡し、**感染拡大の抑制に努めます**。
- ・右表のとおり、事前に東京都に報告する事項を整理することで、感染者が発生した際に、東京都や利用者へ必要な情報が迅速に届くようにしています。

都に報告する事項	都への報告方法		
	メール	電話 ※1	館HP 掲載
①施設職員が陽性と判明した場合 ※3	○	○	
②利用者が陽性と判明した場合	○	-	○ ※2
③施設利用者に陽性者がでたことが報道される、または、された場合	○	○	○
④施設でクラスター(概ね5名程度)が発生した場合(発生する恐れがある場合含む)	○	○	○
⑤感染した施設職員と接触した利用者が濃厚接触者となった場合など影響が大きい場合	○	○	○

※1 平日は施設管理担当者(都庁)、土日祝日は施設管理担当課長の緊急連絡先
 ※2 出勤又は利用から2日以内の発症又は陽性判明の場合のみ
 ※3 施設職員の陽性判明に係る東京都への報告は、別添「報告票」による。

- ・また、感染者が発生した場合、令和4年8月に開設された**東京都陽性者登録センター**等、陽性を確定した機関名を含めて、東京都に報告するなど、**時流に合わせた対応**を行います。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

東京都の施策に最大限対応するとともに、経費の抑制と収入増の見込みにより指定管理料の縮減に貢献します

- 条例改正等に伴う利用料金改正により、収入増を図るとともに、徹底的なコスト見直しにより、指定管理料の縮減に努めます
- 計画以上に増収となった場合、管理運営費やスポーツ事業運営費に充当します
- 収支赤字が発生した場合でも、グループ全体で補填し、責任をもって管理運営にあたります



1 収支計画作成にあたっての基本的な考え方

(1) 都立スポーツ施設のフラッグシップとして、東京 2020 大会後のスポーツ振興を推進

- ・ 東京 2020 大会は、コロナ禍という特殊な環境下で開催されましたが、アスリートが活躍する姿は、都民・国民に勇気と感動をもたらしました。次期指定管理期間は、この気運を逃さずスポーツの振興に生かし、根付かせていくために非常に大切な時期と考えています。
- ・ 一方、社会情勢として新型コロナウイルス感染症による大規模大会の中止、行動規制の呼びかけだけでなく、海外生産品の出荷減少等に伴う原材料費の高騰の影響、世界情勢に影響を受けた燃料費の高騰という状況に直面しており、施設運営を行うにあたり、**安定的な収益の確保及び経費の抑制は大変厳しい状況**にあります。
- ・ 本施設の施設利用料に関し条例改正が令和 5 年 4 月から施行されるため、公平性を鑑み**受益者負担の観点**を明確に持ち、**収入増の見込み**を打ち立てます。かつ支出も政策連携団体としてコンソーシアム構成団体と一丸となって見直しを行い、

参考価格 253,832 千円に対し、253,832 千円と、参考価格と同額に抑えた提案額としました。

- ・ 収支計画については、個別に下記の考え方により作成しております。次期指定管理期間は上記のとおり非常に大切な時期でありかつ大変厳しい期間でもあることから、代表団体 A は東京都の政策連携団体として、本施設のほか複数施設の管理運営を通じ、今まで以上に東京都との連携を強固にしていきます。さらに「東京都スポーツ推進総合計画」や「TOKYO スポーツレガシービジョン」の牽引役であることを使命とし、その重責を果たし「スポーツ都市東京」の実現に寄与していきます。

(2) 高稼働率の堅持、条例改正に伴う適正な料金設定等による収入計画

【専用使用料金】

- ・ 本施設は東京 2020 大会後の令和 3 年 12 月に再開館しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和 4 年度に入っても選手や興行の演者の感染などの理由により、**無償キャンセルになる大会等が発生し厳しい収入状況**にあります。
- ・ しかし、3 期 17 年にわたり培ってきた団体とのネットワークや運営ノウハウ等により、専用使用の稼働率はコロナ前の水準に戻りつつあります。そのため、

利用団体との綿密な調整や利用促進、不断の努力の蓄積により、世界大会はじめ大規模大会を引き続き優先的に誘致し、高稼働率の堅持と安定的な収入の確保に努めます。

- ・ 本施設の施設利用料に関する条例改正に伴い、提案課題 2-1-(4) 利用料金に記載のとおり、実施する料金改定に対応した収入見込みとしております。受益者負担の観点から、適正に料金を徴収し、収入確保に努めます。

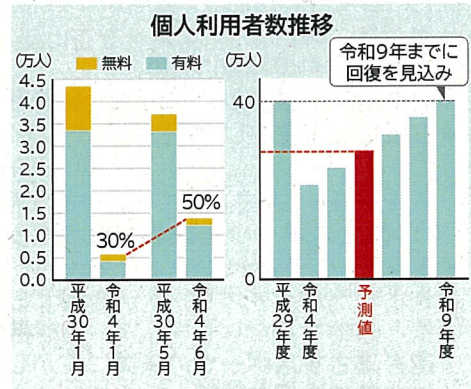


提案課題 6〔収支計画〕

- ・料金の見直しは行いつつも、これまでと同様に施設利用者への減免措置を行うことで、大会運営を滞りなく実施できるようにサポートしていきます。

【 個人使用料金 】

- ・再開館後は、平成 30 年 7 月からの長期休館とまん延防止重点措置の影響のため、当初の利用者数は休館前の概ね 3 割程度でしたが、令和 4 年度当初には SNS などの広報の成果からか **5 割弱程度まで回復**しています。構成団体 B の他店補の利用者数も感染症の影響で同様の割合であり、トレーニングルーム・プールの運営は非常に厳しい状況が続いています。
- ・今後も周辺ホテルとの連携や広報、サービス向上により **利用者数の増加と提案課題 2-1-(4) 利用料金に記載のとおり料金改定を前提に、前回提案時と同程度の収入額を見込み**、収入計画としています。
- ・なお、次期指定管理期間平均として、平成 29 年度のおよそ 9 割の回復の見込みとしています。



【 利用者サービス事業 】

- ・利用者の憩いの場所として提供する売店・レストランの営業に関しても、感染症対策による無観客開催などの影響から厳しい営業が続いています。しかし、ピンチをチャンスと捉え、ユニークベニューの一環として広場をマルシェなどの物販エリアとして活用、国立競技場の大会と連動した駐車場利用促進などの新たな取組を行うことで、前回同様の収入見込みとして算出しました。

(3) 不断の営業努力や豊富な知見に基づく経費削減等による支出計画

【 燃料費高騰の対応 】

- ・世界情勢に影響を受けた燃料費の高騰により、令和 4 年 2 月から現在までの間に電気料金における **燃料調整費** が、**ガス料金の調整単位料金が** 上昇しています。令和 4 年 2 月から同年 8 月までの上昇幅を本施設の年間使用量に換算すると、**電気料金で約**、**ガス料金で約** の費用増に相当します。

【 維持管理・修繕対応等 】

- ・平成 2 年に開館した本施設は、2 度の大改修を経てはいるものの、老朽化した躯体や設備・機器を日々の予防保全で対応しているものが少なくありません。こうした **修繕の必要が生じる前の未然対策が最も効率的な経費削減**に通じるものとして、日常的に専門スタッフを効率的に配置し点検等対応をすることで経費の圧縮に努めます。
- ・**材料費の高騰に対しては**、引き続き入札や見積もり競争などにより、調達価格の低減を図るとともに、複数施設を管理しているメリットを生かし、備品の相互貸し出しなど **費用の抑制**を図ります。
- ・人件費についても最低賃金が前回提案時から 1.12 倍となっておりますが、グループ全体の不断の努力により、**人件費単価も前回同様として算出した収支計画**としています。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案額 与件（参考価格）の整理と指定管理料の抑制

2 支出計画について

必要な業務を確実に実施しながらコストを削減

①人件費

- ・建物管理（電気設備、ボイラー、機械設備等）に必要な有資格者を配置するだけでなく、本施設に長年携わってきた熟練の技術者が施設の特徴・問題点等を踏まえた的確な業務を行います。
- ・警備、清掃については、要所に責任者を配置しマルチタスク化等により業務の効率化を図ります。また、当グループが運営する他のスポーツ施設からの応援要員の活用により、人件費を抑制します。
- ・プール・トレーニングジム等の個人使用施設には、正規職員・臨時職員をバランスよく配置し、安全・安心な施設運営と業務の効率化を両立させます。

②光熱水費

- ・電気、ガス、水道に係る費用については、過去の運営実績に基づく標準的な使用量により費用を積算しています。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題 6〔収支計画〕

③消耗品費等

- ・消耗品、備品等に係る経費については、部品や物品を当グループが運営する他スポーツ施設で一括して調達するなどして効率的な執行を行います。

④委託費

- ・老朽化した施設を適切に維持管理し、安全に運営するために必要な保守等に係る費用を計上します。電気設備、機械設備、衛生設備等各種設備の点検業務の他、清掃業務、警備業務等施設の管理に係る費用を計上しています。

⑤修繕・工事費

- ・老朽化した施設・設備を計画的に修繕するための費用を計上します。東京都との役割分担により、指定管理者が実施すべき日常修繕等に係る経費を見込んでいます。メインアリーナの屋根や人工地盤、各所の雨漏り等、次の大規模改修まで暫定的な措置が必要な修繕について対応するための費用を計上しています。

⑥賃借料

- ・事務機器等の他、キャッシュレス決済に対応した新たな入退場システム等、利用者の利便性向上に必要な各種リース物品に係る費用を計上しています。

3 収入計画について

様々な方策により収入を確保

①大規模大会を積極的に誘致

- ・東京都の中心的なスポーツ施設としての役割を踏まえ、各種スポーツ大会の世界大会・全国大会等の大規模大会を積極的に誘致します。有観客の大会を多く開催することで、「見るスポーツ」の推進に資するとともに収入の確保につなげます。

②個人利用者数の増加

- ・改修工事及び東京 2020 大会開催等のために平成 30 年 7 月から約 3 年半の休館期間を経て、離れてしまった客足を取り戻すため、様々な PR 策を講じて利用者の確保を図ります。

③自主事業・利用者サービス事業

- ・スタジオプログラムや水泳教室等の自主事業、駐車場や売店の運営等の利用者サービス事業により、利用者サービスの向上とともに収益の増加を図ります。

4 損失又は利益が発生した場合

公の施設の指定管理者として責任を持った運営

- ・公益法人である代表団体 A が収益業務のスキームを担うことにより、計画を上回る収益が上がった場合でも予算全体の調整を図り、構成団体各社の売上にそのまま繰り入れず、施設の補修修繕、競技用備品の更新、障害者へのサービス向上など、利用者サービス向上策に還元していきます。
- ・自主事業及び利用者サービス事業の収入は全額繰入することで、指定管理料を縮減します。
- ・損失が生じた場合は、**グループ全体で赤字分を補填**し、指定管理期間中は責任を持って管理運営にあたります。

(参考)不確定要素について

- ・燃料費について現在の上昇傾向が続いた場合は、令和 5 年度は電気料金の燃料調整費はさらに以上(年間換算 以上増)、ガス料金調整単位料金は (年間換算増)の上昇も予測されます。この場合、**合計額 が毎年さらに負担となる可能性**があります。
- ・令和 3 年 12 月に再開館してから令和 4 年 3 月末までにキャンセルになった施設予約額や個人利用者数の減となった額を通年で換算すると **の減収**となります。収入計画の基礎算定額は、感染症まん延以前の数値としていますが、感染症拡大の状況が悪化した場合には、この減収の可能性が不確定要素となります。
- ・**光熱水費は本施設支出の を占める**項目であり、不要な照度を下げる、水温の小まめな調整など、細かな努力を積み重ねることで支出の圧縮に努めますが、令和 5 年度当初の高騰水準や令和 6 年度以降高騰が続くなど、不確定要素発生の際にはあらためて東京都と協議させていただきます。

事業者・団体名

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団グループ

提案課題6 別表 指定管理期間中の収支計画

(1) 支出の計画

単位：千円

項目		5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計	内容	備考
人件費	正規職員								
	臨時職員							7月～11月、派遣職員、非常勤職員等	別紙1積算内訳①
	人件費計(A)								
事業費	光熱水費							電気・ガス・水道・燃料	別紙1積算内訳②
	消耗品費等							消耗品、備品、印刷製本、原材料等	別紙1積算内訳③
	役務費							電話・通信・運搬費等	別紙1積算内訳④
	委託費(維持管理費等)							設備保守・清掃・警備・その他業務委託等	別紙1積算内訳⑤ 及び別紙2委託費内訳
	修繕費・工事費								別紙1積算内訳⑥
	賃借料							リース料等	別紙1積算内訳⑦
	その他							諸謝金・旅費交通費・その他経費	別紙1積算内訳⑧
	小計								
	間接費							管理運営に伴う本社等の経費(人件費を含む。)	
	合計								
消費税									
管理運営費計(B)									
事業費								スポーツ振興事業、スポーツの日記念事業に係る事業費	事業計画書 3-1-(1)(2)
間接費								スポーツ振興事業、スポーツの日記念事業運営に伴う本社等の経費(人件費を含む。)	
合計									
消費税									
スポーツ振興事業費計(C)									
支出合計(D=A+B+C)									

(2) 収入の計画

単位：千円

項目	項目	年度					合計	内容	備考
		5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
管理 運営 費	体育施設利用料金							専用・個人の施設利用料金、自主事業及び周辺連携事業の施設利用料金	別紙1積算内訳⑨
	その他							預金利子、利用者サービス事業に伴う光熱水費等	別紙1積算内訳⑩
	管理運営費計(E)								
ス ポ 振 費 業 事 業	参加料							スポーツ振興事業、スポーツの日記念事業に係る参加料	事業計画書 3-1-(1)(2)
	その他							スポーツ振興事業、スポーツの日記念事業に係る協賛金等	
	スポーツ振興事業費計(F)								
	その他(G)							自主事業、周辺連携事業及び利用者サービス事業からの繰入額	事業計画書 3-1-(3)(4)(5)
収入合計(H=E+F+G)									

(3) 都からの委託料

単位：千円

項目	年度					合計	内容	備考
	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度			
都からの委託料(D-H)	253,832	253,832	253,832	253,832	253,832	1,269,160		

※(参考) 自主事業、周辺連携事業及び利用者に対するサービス提供事業の収支(積算内訳は事業計画書3-1-(3)(4)(5))

単位：千円

項目	5年度			6年度			7年度			8年度			9年度		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引	収入	支出	差引	収入	支出	差引	収入	支出	差引
自主事業															
周辺連携事業															
利用者に対するサービス提供事業															
合計															

提案課題6 別紙1 収支計画の積算内訳

(4) 収支計画の積算内訳

(金額等の数字は収支計画の記入金額と整合させてください。)

① 人件費積算内訳

単位：千円

--	--	--	--	--	--	--

② 光熱水費積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
電気代						
ガス代						
水道代						
合計						

③ 消耗品費等積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
消耗品費						
備品費						
印刷製本費						
その他						
合計						

④ 役務費積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
電話代						
ゴミ処理料						
郵券代						
洗濯代						
手数料						
保険料						
データ通信費						
合計						

⑤ 委託費（維持管理費等）積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計

⑥ 工事請負費・修繕費積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
建物・設備等修繕費						
合計						

⑦ 賃借料積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
入退場管理システム						
複合機						
駐車場システム						
トレーニング機器						
システム費						
エアコン						
入金機						
コピー機						
その他						
合計						

⑧ 管理運営費・その他支出積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
諸謝金						
旅費交通費						
減価償却費						
租税公課						
その他						
合計						

⑨ 体育施設利用料金収入積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
メインアリーナ						
サブアリーナ						
フール						
トレーニングルーム						
会議室						
陸上競技場						
健康体力相談						
附属設備						
月額固定利用						
その他						
合計						

※ ⑨体育施設利用料金収入の積算補足資料

- 体育施設利用料金収入の積算内容を具体的に記述してください。

⑩ 管理運営費・その他収入積算内訳

単位：千円

項目	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	合計
受取光熱水 費収入						
合計						

提案課題6 別紙2 ⑤委託費（維持管理費等）の積算内訳

分類	作業の種類	金額(円)	備考
運転監視業務	設備全般		
日常保守業務	建築設備全般		
定期点検業務	受変電設備点検		
〃	電灯・動力設備		
〃	監視カメラ設備保守		
〃	電気時計		
〃	拡声設備		
〃	テレビ共同受信設備保守		
〃	大型映像情報装置保守		
〃	舞台照明設備保守		
〃	音響装置保守		
〃	照明器具清掃及び電球交換		
〃	構内電話交換設備保守		
〃	電光得点板保守		
〃	ボイラー設備保守		
〃	ターボ冷凍機保守		
〃	冷温水発生機保守		
〃	冷却塔設備保守		
〃	空気調和機保守		
〃	回転型熱交換器保守		
〃	パッケージ型空気調和機保守		
〃	ファンコイルユニット保守		
〃	送排風機保守		
〃	静止型全熱交換器保守		

提案課題6 別紙2 ⑤委託費（維持管理費等）の積算内訳

分類	作業の種類	金額(円)	備考
定期点検業務	空気源装置保守		
〃	熱交換器Ⅰ保守		
〃	熱交換器Ⅱ保守		
〃	給水用ポンプ保守		
〃	空調用ポンプ保守		
〃	排水用ポンプ保守		
〃	受水槽等点検・清掃		
〃	汚水槽点検・清掃		
〃	雑排水槽点検・清掃		
〃	原水・中水・消火水槽点検・清掃		
〃	バランシングタンク点検・清掃		
〃	還水槽点検・清掃		
〃	雨水槽及び湧水槽点検		
〃	膨張タンク点検		
〃	汚水・雑排水管清掃		
〃	水処理設備（プール・浴槽・中水ろ過装置）		
〃	昇降機設備保守		
〃	フィルター交換（中・高性能フィルター）		
〃	建築物環境衛生測定		
〃	中央監視設備保守		
〃	空調用自動制御保守		
〃	照明設備制御装置保守		
〃	消防設備等保守		
〃	自家発電設備・蓄電池設備保守		
〃	建築設備点検		
〃	自動扉設備保守		

提案課題6 別紙2 ⑤委託費（維持管理費等）の積算内訳

分類	作業の種類	金額(円)	備考
定期点検業務	舞台昇降機保守		
〃	植栽管理（高所剪定含む）		
〃	バスケットゴール保守		
〃	GHPエアコン点検・洗浄		
〃	シャッター点検		
〃	メインアリーナ リフター点検		
〃	冷水器点検		
〃	浴槽レジオネラ除去		
〃	電気錠及び監視装置保守		
〃	PHSシステム保守		
〃	音声誘導装置保守		
〃	景観照明保守		
管理運営業務	第1・2駐車場有人管理業務		
〃	清掃業務		
〃	害虫駆除作業		
〃	中庭植栽管理業務		
〃	温室効果ガス排出量検証		
〃	トレーニングルーム、プール清掃業務		
〃	システム関係費		
〃	健康体力相談室運営		
〃	健康体力相談室スポーツ測定員業務		
〃	健康体力相談室測定機器保守委託		
〃	健康体力相談室データ処理システム運用保守		
〃	陸上競技場運営		
〃	入退場管理システム保守		
〃	デジタルサイネージ保守		

提案課題6 別紙2 ⑤委託費（維持管理費等）の積算内訳

分類	作業の種類	金額(円)	備考
管理運営業務	集配金業務		
〃	イルミネーション設置		
〃	感染症対策		
〃	その他		
計			

- ※1 本計画書の作成に当たっては、収支計画書との整合を図ってください。
- ※2 積算に当たり、作業項目の追加・修正や作業頻度の変更を提案する場合等補足説明を要する場合は、別紙補足説明書に具体的な考え方や理由を記入してください。
- ※3 設備等の維持管理業務について、業務委託によらず指定管理者が実施し、委託費がかからない場合は、備考欄に実際にかかる経費を記載してください。
- ※4 作業項目の追加、修正等を行う場合は、本表を適宜修正してください。

